『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービス

操作マニュアル

第 18 版

2025 年 11 月

株式会社　滋賀銀行

目次

1. ご利用にあたって 1

1　サービス概要 2

1.1 サービス内容 2
1.2 サービスご利用時間 3

2　取扱通貨について 5

3　ご利用可能環境について 6

4　セキュリティについて 7

5　操作に必要なID・パスワード 10

6　適用相場について 11

7　操作方法の概要 12

7.1 送金・輸入 12
7.2 為替予約 14

8　『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービス　ご利用時の注意事項 15

9　滋賀銀行からの重要なお知らせ 16

2. ご利用開始までの流れ 19

1　ご利用開始登録の流れ 20

2　『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスの　初回利用 21

2.1 『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスへのログイン 21
2.2 企業情報（承認パターン）の設定 22
2.3 ユーザへの外為取引権限設定 25

3. ログイン 30

1　操作手順 31

1.1 ログイン 31

2　外為トップ画面 36

4. 仕向送金 38

1　概要 39

2　操作手順 40

2.1 送金依頼（画面入力） 40
2.2 作成中取引の修正・削除 50
2.3 取引照会 52
2.4 取引照会[長期保存] 55
2.5 承認待ち取引の引戻し 57

5. 輸入信用状開設 59

1　概要 60

2　操作手順 61

2.1 開設依頼（画面入力） 61
2.2 開設依頼（全銀形式ファイル登録） 65
2.3 取引照会 69

6. 輸入信用状条件変更 72

1　概要 73

2　操作手順 74

2.1 条件変更依頼（画面入力） 74
2.2 取引照会 76

7. 承認 79

1　概要 80

2　操作手順（仕向送金を例とします） 81

2.1 取引の承認／差戻し 81

8. 為替予約 88

1　概要 89

2　操作手順 90

2.1 為替予約依頼（画面入力） 90

2.2 取引確認 94
2.3 取引照会 98

9. 相場情報照会 100

1 概要 101

2 操作手順 101

2.1 公示相場照会 101

10. 各種管理 102

1 概要 103

2 操作手順 104

2.1 操作履歴照会 104
2.2 企業情報の照会・変更 105
2.3 外為権限の照会・変更 107

11. 便利な機能 109

1 テンプレート機能 111

1.1 テンプレート保存（仕向送金を例とします） 112
1.2 テンプレート読込（仕向送金を例とします） 113

2 複写作成 115

2.1 複写作成（仕向送金を例とします） 115

3 一時保存 116

3.1 一時保存 116
3.2 作業の再開 117

4 添付ファイルの登録・照会 118

4.1 添付ファイルの登録（仕向送金のみ） 118
4.2 添付ファイルの照会 120

5 銀行情報の取得・検索 121

5.1 IBAN から銀行情報取得 124
5.2 BIC から銀行情報取得 125
5.3 銀行情報を入力して検索 126

12. 印刷・ファイル取得 128

1 印刷 129

2　ファイル取得 130

13. パスワードの管理 131

1　概要 132

2　操作手順 134

2.1 ご自身のパスワード変更 134
2.2 パスワード利用停止の解除（マスターユーザ／管理者ユーザ） 136
2.3 他ユーザのパスワード変更（マスターユーザ／管理者ユーザ） 138
2.4 パスワード強制変更 142
2.5 パスワード有効期限切れ 143
2.6 ワンタイムパスワード利用停止の解除（マスターユーザ／管理者ユーザ） 145
2.7 トランザクション認証利用停止の解除（マスターユーザ／管理者ユーザ） 147

1. ご利用にあたって

1 サービス概要

1.1 サービス内容

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスは、以下のサービスをご提供します。

サービス項目	サービス概要
仕向送金	海外金融機関宛て送金依頼、および国内金融機関宛て外貨建て送金依頼を行うことができます。
輸入信用状開設・条件変更	輸入信用状の開設依頼、および条件変更依頼を行うことができます。
為替予約	為替予約の締結依頼・約定を行うことができます。 また、締結確認票（コンファメーション・スリップ）を照会することができます。

1.2 サービスご利用時間

1.2.1 サービス利用可能時間（金融機関営業日）

サービスの種類・内容	サービス利用可能時間（金融機関営業日）
仕向送金	8：00～21：00
輸入信用状開設	8：00～21：00
輸入信用状条件変更	8：00～21：00
為替予約	9：00～16：30

※休祝日、および12月31日～1月3日を除く月曜日～金曜日（金融機関営業日）にご利用いただけます。

※システムメンテナンス等により、一時的にサービスを休止することがあります。

1.2.2 受付時限

<table>
<tr><th colspan="3">サービスの種類・内容</th><th>当日発電締切時間</th><th>資金引落締切時間</th></tr>
<tr><td rowspan="6">仕向送金</td><td rowspan="3">海外向け</td><td>日本円</td><td>送金指定日の 10：00</td><td rowspan="9">送金指定日の 15：00

・当日発電締切時間以降に送金指定日を当日として送信された場合、代り金引落しは当日行いますが、発電は翌銀行営業日以降となります。

・15 時以降は、送金指定日を翌銀行営業日以降としてください。</td></tr>
<tr><td>アメリカ・ドル
ユーロ
イギリス・ポンド
カナダ・ドル
スイス・フラン
デンマーク・クローネ
ノルウェー・クローネ
スウェーデン・クローナ</td><td>送金指定日の 13：00</td></tr>
<tr><td>オーストラリア・ドル
香港・ドル
ニュージーランド・ドル
シンガポール・ドル
タイ・バーツ
中国・人民元</td><td>発電は送金指定日の
翌銀行営業日以降
となります。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">国内向け</td><td>日本円</td><td>送金指定日の 10：00</td></tr>
<tr><td>アメリカ・ドル</td><td>送金指定日の 11：00</td></tr>
<tr><td>ユーロ
イギリス・ポンド
カナダ・ドル
スイス・フラン
デンマーク・クローネ
ノルウェー・クローネ
スウェーデン・クローナ
オーストラリア・ドル
香港・ドル
ニュージーランド・ドル
シンガポール・ドル
タイ・バーツ
中国・人民元</td><td>発電は送金指定日の
翌銀行営業日以降
となります。</td></tr>
<tr><td colspan="3">輸出信用状開設・条件変更</td><td>受付当日の１３：00</td><td>受付当日の１３：00</td></tr>
</table>

※１３：00 以降は、翌銀行営業日のお取扱いとなります。

2 取扱通貨について

通貨	サービスの種類		
	仕向送金	輸入信用状開設・条件変更	為替予約
日本円	○	○	
アメリカ・ドル	○	○	○
ユーロ	○	○	○
イギリス・ポンド	○	×	×
カナダ・ドル	○	○	○
オーストラリア・ドル	○	○	○
スイス・フラン	○	×	×
ニュージーランド・ドル	○	○	○
デンマーク・クローネ	○	×	×
ノルウェー・クローネ	○	○	○
スウェーデン・クローナ	○	×	×
香港ドル	○	○	○
シンガポール・ドル	○	○	○
タイ・バーツ	○	○	○
中国・人民元	○	×	○

3 ご利用可能環境について

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスをご利用いただくためには、ご利用可能な環境を準備いただく必要があります。

■インターネット経由のメールが受信できるメールアドレスをお持ちであること。

■OS とブラウザ（インターネットに接続するソフト）のバージョンは『しがぎん』Biz ダイレクトログイン画面の「ご利用環境」（https://www.shigagin.com/company/direct/system.html）をご参照ください。

■PDF 形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。

4 セキュリティについて

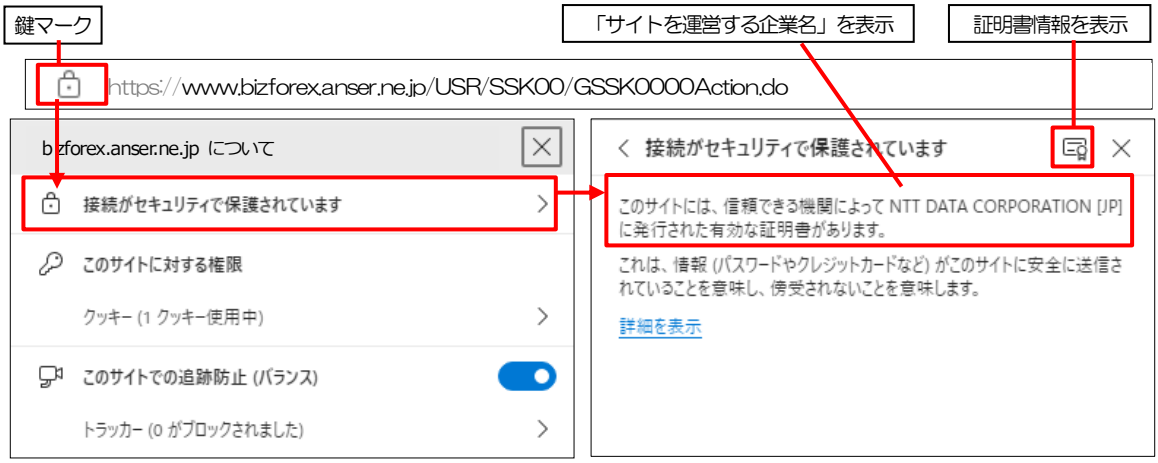
■256 ビット SSL（Secure Socket Layer）暗号化方式

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスでは、本サービスを安心してご利用いただけるよう、お客さまのパソコンと『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスのコンピュータ間のデータ通信について、暗号化技術の 256 ビット SSL 暗号化方式を採用し、情報の漏えい・書換え等を防止します。

■EVSSL 証明書（Extended Validation）の採用

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスでは、フィッシング詐欺への対策として EVSSL 証明書を採用し、セキュリティの強化を行っています。
EVSSL 証明書は、実在する運営者の正当なサイトであることを証明する規格で、滋賀銀行の正当なサイトへアクセスするとアドレスバーが緑色で表示されます。

【Microsoft Edge の場合】



※Microsoft Edge 以外のブラウザをご利用の場合も、同様に鍵マークを押下することで証明書情報が確認可能です。

⚠ 注意

➢ アドレスバーに鍵マークが表示されない、もしくは「サイトを運営する企業名」が滋賀銀行でないなどの場合は、滋賀銀行に見せかけたフィッシング（不正）サイトですので絶対にログインしないようご注意ください。

■ログイン ID、パスワード等の管理について

「ログイン ID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、お客さまがご本人であることを確認するための重要な情報です。これらを第三者に知られること、またお忘れになることのないようご注意ください。定期的にパスワードを変更していただくとより安全性が高まります。

⚠ 注意

➢ パスワードは絶対に第三者へ教えないでください。滋賀銀行職員がお客さまにパスワードをお尋ねしたり、電子メールなどでパスワードの入力をお願いしたりすることはありません。

➢ パスワードを第三者へ知られた、もしくは知られたと思われる場合、直ちにお客さまご自身でパスワードの変更手続きを行ってください。

》》》 パスワードの変更方法については P.133 参照

■電子証明書の採用

あらかじめお客さまのパソコンに滋賀銀行が発行する電子証明書を取得・格納し、ログイン時に電子証明書、およびログインパスワードによりお客さま本人であることを確認するものです。
ID・パスワード情報が漏えいした場合でも、電子証明書が格納されたパソコンを使用しない限りサービスを利用することができないため、第三者による不正利用のリスクを軽減し、セキュリティ面の強化がはかれます。『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスでは、電子証明書の取得・格納を必須とさせていただいております。

■トランザクション認証

滋賀銀行にて受付予定の取引を元に生成された二次元コードを、専用の機器で読み込むことで、取引内容の改ざんを検知することが可能です。
また、取引ごとに有効な使い捨てパスワードを用いて認証を行うため、非常に高いセキュリティを保つことができます。
滋賀銀行では、取引画面上に表示される二次元コードを読込むためのカメラを搭載した「トランザクション認証用トークン」を提供いたします。

■ソフトウェアキーボードについて

パスワード入力時に、ソフトウェアキーボードを利用することにより、キーボードの入力情報を盗みとるタイプのスパイウェアからパスワードを守ることができます。

⚠ 注意

- ソフトウェアキーボードを使用されても、スパイウェアによる被害を受ける恐れが完全に無くなるわけではありません。
- スパイウェア対応のウィルスソフトをご利用ください。また、ウィルス対策ソフトは常に最新の状態に更新し、定期的にウィルスチェックを実施していただきますようお願いします。

■取引のご確認

ご依頼いただいたお取引の受付や処理結果等の重要なご通知やご案内をスピーディに電子メールでご案内いたします。
お客さまがお取引を実施したにもかかわらず電子メールを受信しない場合、またはお心当たりのない電子メールが届いた場合はお取引店または『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。

■電子署名メール

滋賀銀行からお客さまに送信する電子メールに対して、滋賀銀行の電子署名を付与します。
電子署名により、なりすましメールとの区別が行えますので、フィッシング詐欺への有効な対策となります。

■ご利用履歴の表示

ヘッダ（画面右上）に直近３回のご利用日時を表示し、不正に利用されていないかを確認できます。
ご利用日時にお心当たりのない場合は、お取引店または『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。

■タイムアウトについて

ログアウトをしないで長時間席を離れた場合のセキュリティ対策として、最後の操作から一定時間が経過すると操作が継続できなくなる設定を行っています。
操作が継続できなくなった場合は、一度ログイン画面に戻ってから再度ログインしてください。
また、『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスを終了する際に、ブラウザの「×（閉じる）」ボタンを使用すると一定時間利用ができなくなりますので、必ず「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

5 操作に必要な ID・パスワード

■ログイン ID

お客さまの名前に代わるものであり、ログインの際などに必要となります。
ご登録の際は、半角英数字記号が混在した 6～12 文字で指定してください。（英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。）

■ログインパスワード

ログインする際に、ご本人さまであることを確認するためのパスワードです。
ご登録の際は、半角英数字記号が混在した 6～12 文字で指定してください。（英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。）
なお、同じ文字を連続して入力することはできません。

■確認用パスワード

仕向送金などの依頼内容を入力後、滋賀銀行へのお取引の申込を行う際、承認操作を行う際、また各種登録事項の変更（メールアドレス等）を行う際などに入力が必要となります。
ご登録の際は、半角英数字記号が混在した 6～12 文字で指定してください。（英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。）
なお、同じ文字を連続して入力することはできません。

■トランザクション認証番号

ログイン時や滋賀銀行へ仕向送金取引の申込を行う際（依頼、または承認操作）、および送金受取人の登録を行う際に入力が必要となります。
滋賀銀行では、取引画面上に表示される二次元コードを読込むためのカメラを搭載した「トランザクション認証用トークン」を提供いたします。

⚠ 注意

- 「ログイン I D」、「ログインパスワード」、「確認用パスワード」は、それぞれ異なる文字列をご指定いただく必要があります。
- 「ログインパスワード」、「確認用パスワード」、「ワンタイムパスワード」、および「トランザクション認証番号」を一定回数連続で間違えた場合は、安全のため自動的にサービスの利用を停止します。

パスワードの管理手順（変更、利用停止解除）については P.146 参照

6 適用相場について

■為替予約のご指定がある場合は、為替予約の相場を適用します。
■為替予約のご指定がない場合は、以下の相場を適用します。

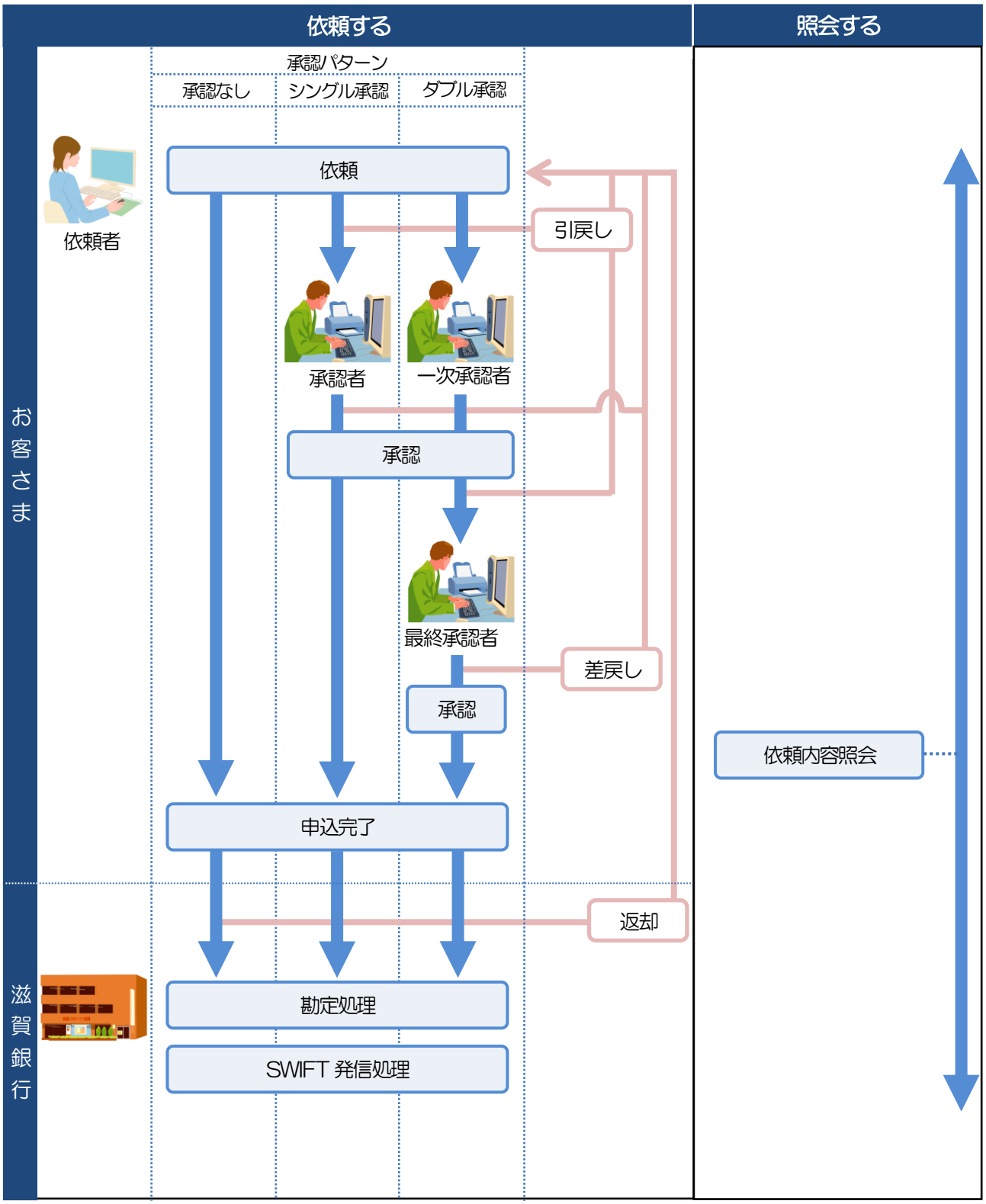
通貨	サービス種類	データ受付日時	適用相場
取扱のある全外国通貨	仕向送金※1	送金指定日当日の 15：00まで	送金指定日における滋賀銀行所定の 外国為替相場（公表相場）

※1：送金指定日を先日付とした場合は、一律、送金指定日における滋賀銀行所定の外国為替相場（公表相場）が適用されます。
外国為替相場の照会方法は「9. 相場情報照会」を参照ください、

7 操作方法の概要

7.1 送金・輸入

各業務（仕向送金など）には「取引を依頼する」機能と「取引状況を照会する」機能があります。
取引を依頼する場合、承認パターンにより操作の流れが異なりますのでご注意ください



メモ

➢承認：滋賀銀行へのお取引の申込みにあたり、お客さま社内の承認者（承認権限をもつユーザ）が事前にお申込内容を再鑑・承諾することです。
承認には以下のパターンがあり、お客さま社内に適用する承認パターンを業務ごとに選択することができます。
≫≫ P.105 参照
- 承認なし　　：承認を行うことなく、直接お申込みいただけます。
- シングル承認：お申込みにあたり、承認者１名の承認が必要です。
- ダブル承認　：お申込みにあたり、承認者２名の承認が必要です。

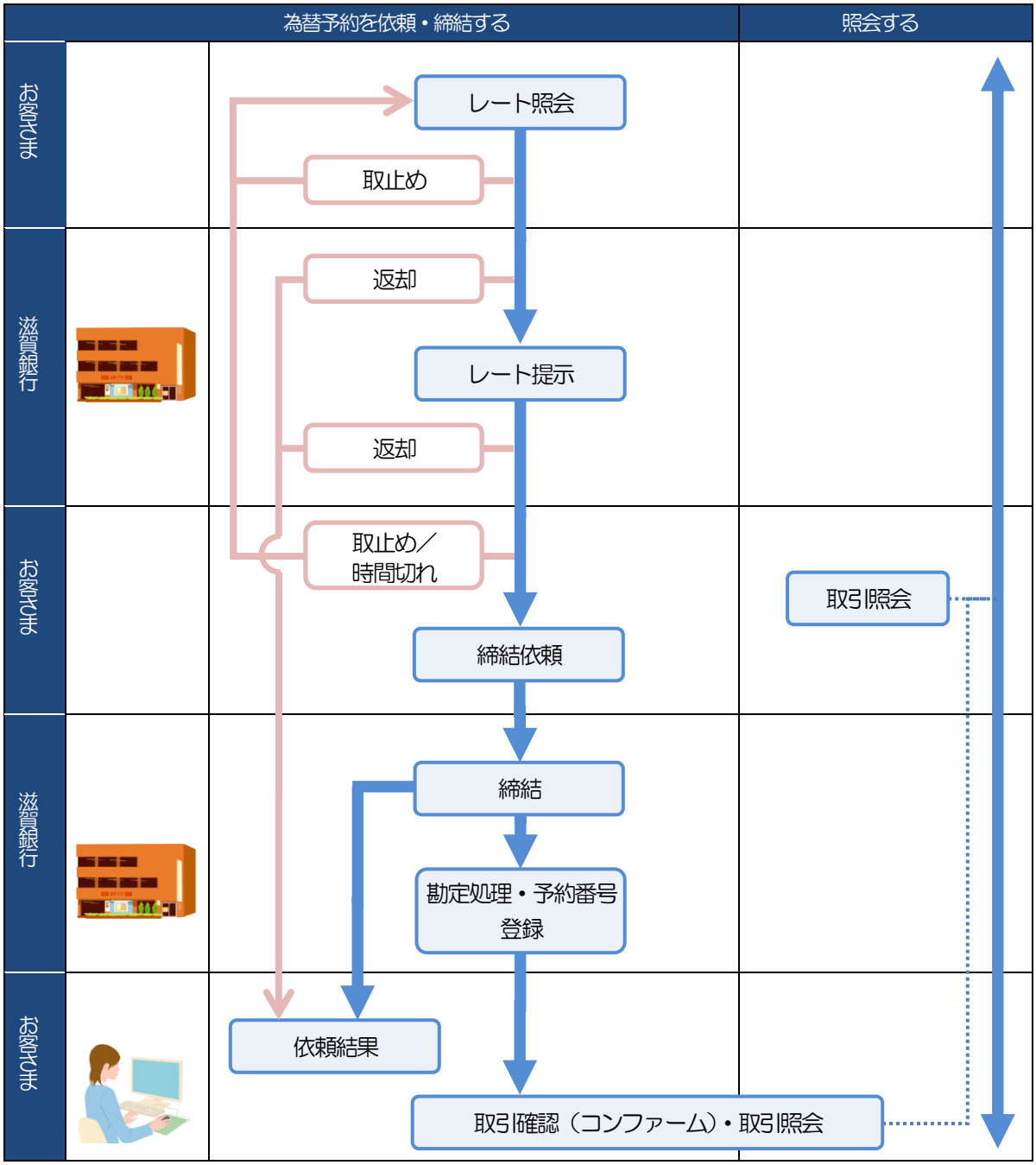
➢引戻し：承認前の取引を依頼者自身が取下げることです。≫≫ P.57 参照

➢差戻し：承認不可となった取引を依頼者に差し戻すことです。≫≫ P.80 参照

➢返却　：滋賀銀行でお取扱いできない取引をお客さまに返却することです。

7.2 為替予約

為替予約には「取引を依頼・締結する」機能と「取引状況を照会する」機能があります。
取引を依頼・締結する場合、為替予約で操作の流れが異なりますのでご注意ください。



メモ

- ➢取止め　：レート照会中、または滋賀銀行からのレート提示後に、お客さま自身が該当の為替予約取引を中止（キャンセル）することです。
  »»» P.88 参照
- ➢時間切れ　：滋賀銀行からのレート提示後、既定時間内に操作が行われなかったため、時間切れになった状態です。（この場合、該当の為替予約取引はキャンセル扱いとなります。）
  »»» P.88 参照
- ➢返却　：滋賀銀行が既定時間内にレートを提示できなかった場合や、滋賀銀行でお取扱いできない取引の場合に、取引をお客さまに返却することです。

8 『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービス ご利用時の注意事項

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスの各サービスご利用にあたっては下記の事項についてご注意ください。また、お申込からご利用開始まで約７日間かかりますので、あらかじめご了承ください。

●仕向送金サービス

■諸般の事情によりお客さまの指定日当日に SWIFT 発信ができない場合がございます。

■送金資金のお支払口座は、事前のお申し込みが必要です。

■送金資金は送金指定日当日にお支払口座から引き落とします。残高不足などにより引き落としができなかった場合、送金のお取り扱いは実施いたしません。

●輸入信用状サービス

■輸入信用状サービスのご利用にあたっては、滋賀銀行の審査が必要となります。審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。

■諸般の事情によりお客さまの指定日当日に SWIFT 発信ができない場合がございます。

●為替予約締結サービス

■為替予約サービスのご利用にあたっては、滋賀銀行の審査が必要となります。審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。なお、ご利用には別途、申込書が必要です。

■対円以外のお取引はお取り扱いしておりません。

■お取扱金額には、最低お取引金額等の制限がございます。

■マーケット状況によっては、レートが提示できない場合がございます。

■相場の急変などにより、提示したレートでの為替予約締結ができない場合がございます。（提示レートでの締結を確約するものではございません。）

■締結された為替予約の取消や変更を行うことはできません。

9 滋賀銀行からの重要なお知らせ

「外国為替及び外国為替貿易法」に基づき、金融機関には制裁措置（対北朝鮮、対イラン等）に対する確認義務が課せられております。つきましては、『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスをご利用いただく際には、下記の事項についてご確認ください。
なお、承諾事項は法令の改正等により、変更になることがあります。

※『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスご利用にあたっては、以下の「承諾事項」をご確認ください。
※滋賀銀行は、お客さまが「承諾事項」の内容に事前に同意いただけたものとみなします。

【承諾事項】

●仕向送金サービスをご利用のお客さまへ

■「送金理由」欄に具体的な理由を入力してください。（輸入または仲介貿易取引の決済代金の場合は「具体的な商品名」を入力してください。）

■輸入および仲介貿易取引の決済で、次の項目に該当がある場合は、北朝鮮向けの外国送金でないことの確認をさせていただきます。送金指定日までに公的機関が発行する「原産地証明書」など、または「インボイス」「売買契約書」「船荷証券」等、原産地、船積地、および仕向地（仲介貿易の場合）が確認できる資料を取引店へご提示ください。

（1）商品品目（16 品目）

区分	特定品目名	対象
A 群 5 品目	うに、あさり、さるとりいばらの葉、まつたけ、しじみ	全取引
B 群 11 品目	ずわいがに、毛がに、赤貝、えび、うにの調製品、なまこの調製品、ひらめ、かれい、たこ、はまぐり、あわび	中国（香港、マカオ含む）、ロシア、韓国

■輸入の決済で、お取引内容が北朝鮮の隣接都市の場合、北朝鮮向けの外国送金でないことを確認させていただきます。

送金指定日までに公的機関が発行する「原産地証明書」など、または「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、船積地等が確認できる資料を、お取引店へご提示ください。

北朝鮮の隣接都市		
国名	都市名	
中国	マカオ（Macau）	延吉（Yanji）
	丹東（Dandong）	琿春（Hunchun）
	白山（Baishan）	東港（Donggang）
北朝鮮	開城工業団地（Kaesong）	

※輸入および仲介貿易取引の決済で、船積地を入力していただく場合には、必ず船積地の属する都市名をご入力ください。

（注）船積地とは国名ではなく船積地の属する都市名を指します。

■中国東北３省向けの仕向け外国送金を取り組みされる場合、「送金目的」、「受取人の住所・所在地」、「送金人と受取人の関係」などより北朝鮮関連の取引でないことを確認させていただくことがございます。

中国東北３省	遼寧省（Liaoning）、吉林省（Jilin）、黒竜江省（Heilongjiang）

ご不明な点については、お取引店または『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。

■送金理由が輸入決済代金または仲介貿易取引の決済代金で、北朝鮮が原産地または船積地域となる場合には、事前に輸入許可証を確認させていただく必要がございます。

■「送金理由」欄に具体的な理由が入力されてないものや、輸入または仲介貿易の場合で「具体的な商品名」の入力がないもの、「原産地および船積地」等が北朝鮮ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う送金ではないと確認できないもののお申込は受付できません。

■中国人民元取引については下記の点にご留意ください。

（1）中国人民元は規制通貨であり、中国本土との決済取引において制限があります。
（2）中国本土の規制により、送金した資金の到着が遅れたり、返却されたりする可能性があります。
（3）法人のお客さまのみご利用いただけます。個人事業主の方を含む個人名義での取引、個人さま向けの送金は取り扱っていません。
（4）受取人または受益者が、受取銀行または通知銀行で中国人民元決済が可能であることをあらかじめご確認ください。
（5）受取人が中国人民元決済に必要な手続きができていない場合、受取が遅延する、もしくは受取ができない場合がございます。
（6）滋賀銀行からの発信は送金指定日の翌営業日以降となります。

●輸入信用状開設・条件変更サービスをご利用のお客さまへ

■北朝鮮が原産地または船積地域となる場合には、事前に輸入許可証を確認させていただく必要がございますので、お取引店または『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまで至急ご連絡ください。

■「原産地および船積地」等が北朝鮮ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う取引ではないと確認できないもののお申込は受付できません。

■次の項目に該当する場合は北朝鮮向けの取引でないことを確認させていただきます。信用状発行希望日までに公的機関が発行する「原産地証明書」など、または「インボイス」「売買契約書」「船荷証券」など原産地、船積地、および仕向地（仲介貿易の場合）が確認できる資料を取引店へご提示ください。

（1）商品品目（16 品目）

区分	特定品目名	対象
A 群 5 品目	うに、あさり、さるとりいばらの葉、まつたけ、しじみ	全取引
B 群 11 品目	ずわいがに、毛がに、赤貝、えび、うにの調製品、なまこの調製品、ひらめ、かれい、たこ、はまぐり、あわび	中国（香港、マカオ含む）、ロシア、韓国

■輸入の決済で、お取引内容が北朝鮮の隣接都市の場合、北朝鮮向けの外国送金でないことを確認させていただきます。

送金指定日までに公的機関が発行する「原産地証明書」など、または「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、船積地等が確認できる資料を、お取引店へご提示ください。

北朝鮮の隣接都市		
国名	都市名	
中国	マカオ（Macau）	延吉（Yanji）
	丹東（Dandong）	琿春（Hunchun）
	白山（Baishan）	東港（Donggang）
北朝鮮	開城工業団地（Kaesong）	

※輸入および仲介貿易取引の決済で、船積地を入力していただく場合には、必ず船積地の属する都市名をご入力ください。

2. ご利用開始までの流れ

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスをご利用いただくにあたり、『しがぎん』Biz ダイレクトの初期設定が完了している必要があります。
『しがぎん』Biz ダイレクトの初期設定方法については、『しがぎん』Biz ダイレクト操作マニュアルをご参照ください。
『しがぎん』Biz ダイレクトに関するお問い合わせは『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまでお願いします。

『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスク
0120-322-654
受付時間：銀行営業日　9：00～17：00

1 ご利用開始登録の流れ

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスをご利用いただくために、ログインＩＤ取得、承認パターンの設定などをお手続きいただきます。

■マスターユーザの方

「利用申込書」（お客様控え）を準備
↓
ログインＩＤ取得
↓
電子証明書発行
↓
初回ログイン
↓
ユーザの追加登録
↓
『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスの初回利用（P.21）
↓
承認パターンの設定（P.22）
↓
ユーザへの外為取引権限設定（P.25）

■管理者ユーザ・一般ユーザの方

電子証明書発行
↓
初回ログイン
↓
『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスの初回利用（P.21）

2 『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスの初回利用

2.1 『しがぎん』Bizダイレクト外為サービスへのログイン

2.1.1 ［外為サービス］を押します。

1 外為サービス メニューボタンを押す

2.1.2 『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスのトップ画面が表示されます。

マスターユーザの方

1 「承認パターンの設定」の操作手順へお進みください。

》》》 P22 参照

2.2 企業情報（承認パターン）の設定

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスのご利用にあたり、お客さま社内の承認パターンの設定を行ってください。

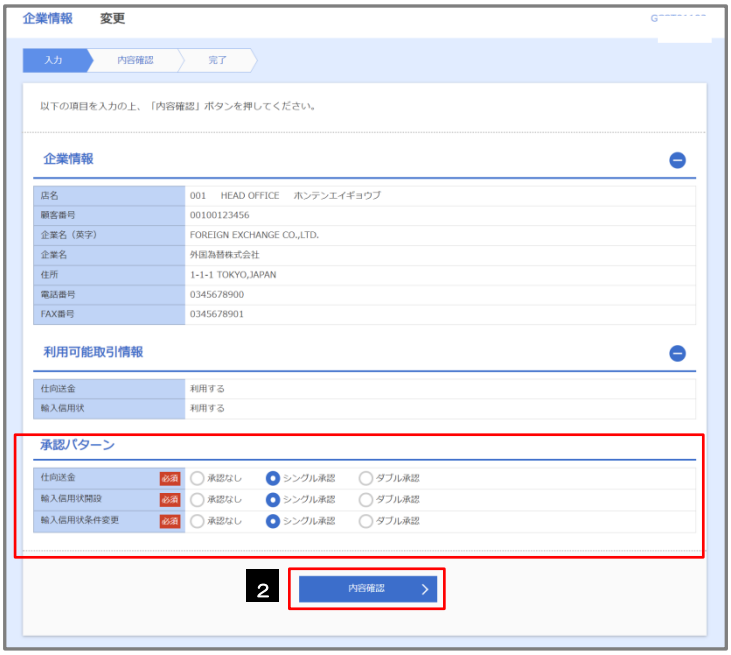
2.2.1 ［各種管理管理］メニュータブを押します。

1 各種管理 メニュータブを押す

2.2.2 業務選択画面を表示して、［企業情報の照会・変更］を押します。

1 企業情報の照会・変更 ボタンを押す

2.2.3 企業情報を設定し、［内容確認］を押します。



1 承認パターン を選択

業務ごとに「承認なし」/「シングル承認」/「ダブル承認」を選択することが可能です。

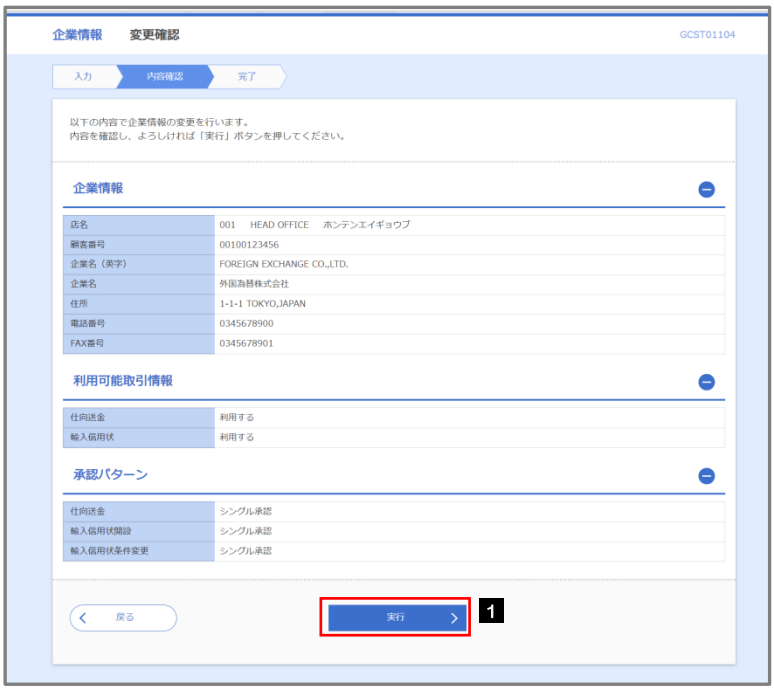
2 内容確認 ボタンを押す

メモ

➢承認パターンによって、お取引の申込みまでの操作が異なります。»»» P.12 参照

承認パターン	説明
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で滋賀銀行へのお申込みが完了します。
シングル承認	お客さま社内で事前の承認をで事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者１名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を行った時点で滋賀銀行へのお申込みが完了します。
ダブル承認	お客さま社内で２段階の承認（一次承認→最終承認）を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が２名の承認者（一次承認者・最終承認者）を指定して依頼操作を行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で滋賀銀行へのお申込みが完了します。

2.2.4 設定内容を確認し、［実行］を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.2.5 企業情報の設定は完了です。

1 「ユーザーへの外為取引権限設定」の操作手順へお進みください »»» P.25 参照

2.3 ユーザへの外為取引権限設定

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスのご利用にあたり、ユーザへの外為取引権限の設定を行ってください。
ユーザの追加登録を行われていない場合は、以上で「ご利用開始登録」は完了となります。
※マスターユーザには、初めて『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスを利用する際にすべての外為取引権限が自動的に設定されます。

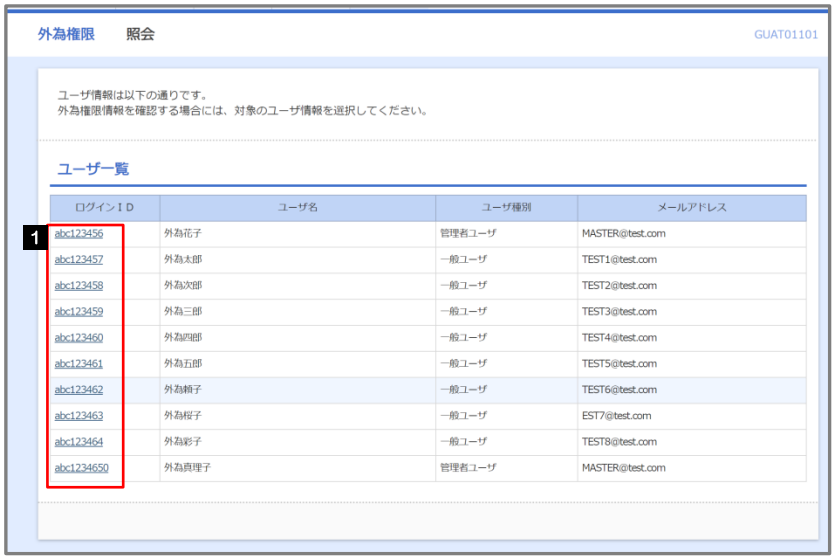
2.3.1 ［各種管理］メニュータブを押します。

1 各種管理　メニュータブを押す

2.3.2 業務選択画面を表示して［外為権限の照会・変更］を押します。

1 外為権限の照会・変更 ボタンを押す

2.3.3 権限を付与するユーザの［ログインＩＤ］リンクを押します。



1 ログインＩＤ リンクを押す

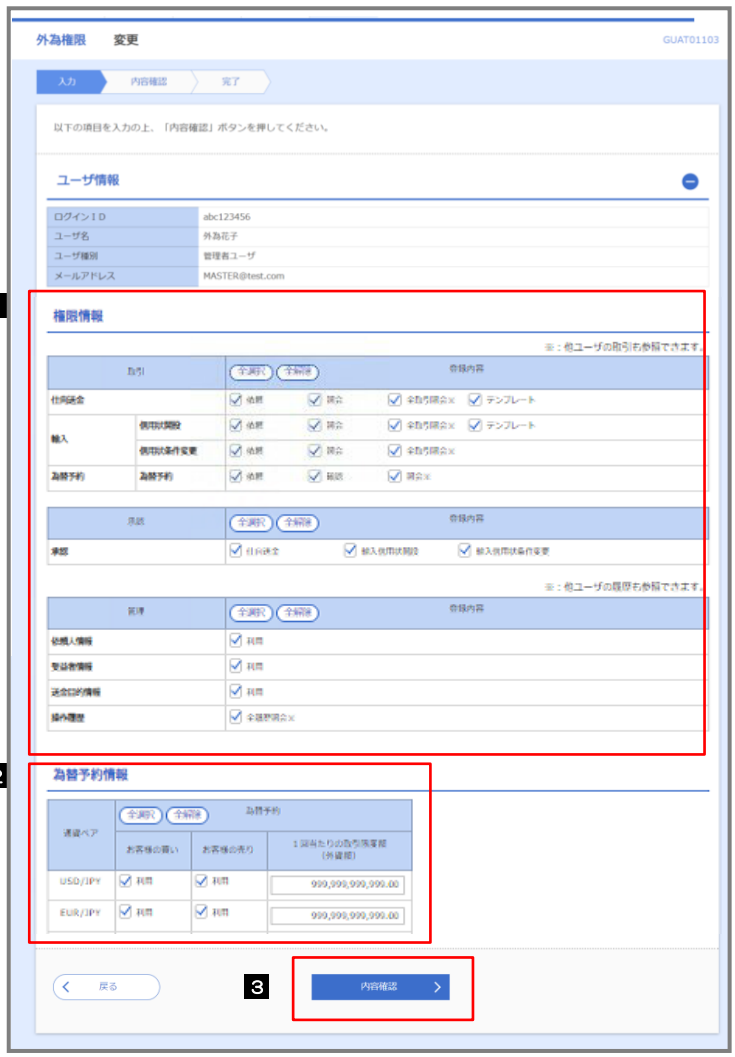
メモ

➢マスターユーザは、『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスでは「管理者ユーザ」として登録されます。

2.3.4 ユーザの情報を確認し、［変更］を押します。

1 変更 ボタンを押す

2.3.5 権限情報を設定し、［内容確認］を押します。



1 権限情報の登録内容欄の□チェックを変更　チェックした権限が該当ユーザへ付与されます。

為替予約を利用する場合

2 為替予約で利用できる通貨、１取引あたりの上限金額を設定する。

3 内容確認　ボタンを押す

メモ

全選択　カテゴリ内の全ての権限を一括で設定することができます。

全解除　カテゴリ内の全ての権限を一括で解除することができます。

メモ

➢権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

登録内容	説明	ユーザ	
		一般	管理者
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	○	△
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することができます。	○	△
全取引照会	他ユーザの取引を含むすべての取引を照会することができます。	○	△
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。 >>>> P.111　参照	○	△
確認	締結済為替予約取引※1の締結確認（コンファーム）を行うことができます。 （他ユーザが依頼した取引についても確認することができます。） >>>> P.89　参照	○	△
承認	対象取引の承認操作を行うことができます。 >>>> P.79　参照	○	△
全履歴照会	全ユーザの操作履歴を照会することができます。 >>>> P.104　参照	○	○

△：「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。

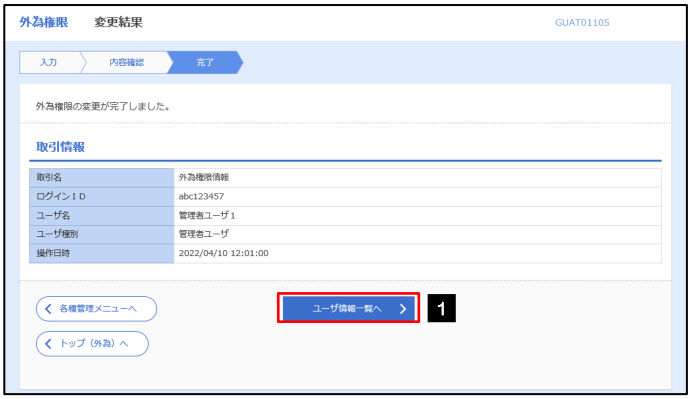
➢「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操作は一般ユーザのみ利用可能とする機能のことです。

➢「企業情報（承認パターン・通知メール）の設定」（>>>> P.22）、および「ユーザへの外為取引権限設定」（本操作）については、管理者ユーザに対して自動的に権限が設定されます。（一般ユーザはご利用になれません。）

2.3.6 設定内容を確認し、［実行］を押します。

1 実行 ボタンを押す

2.3.7 ユーザへの外為取引権限の設定は完了です。



続けてユーザへの外為取引権限設定を行う場合

1 ユーザ情報一覧へ ボタンを押す

3. ログイン

1 操作手順

1.1 ログイン

1.1.1 滋賀銀行のホームページを表示して、[ログイン]を押します。

1 ログイン ボタンを押す

1.1.2 ログイン画面を表示して、ログインします。

電子証明書方式でログインされる場合

1 ログイン ボタンを押す

「Windows セキュリティ」が表示されます。

2 OK ボタンを押す

ログイン画面が表示されますので、次の手順へお進みください。

ID・パスワード方式でログインされる場合

1 ログインID を入力する

2 ログインパスワード を入力する

3 ログイン ボタンを押す

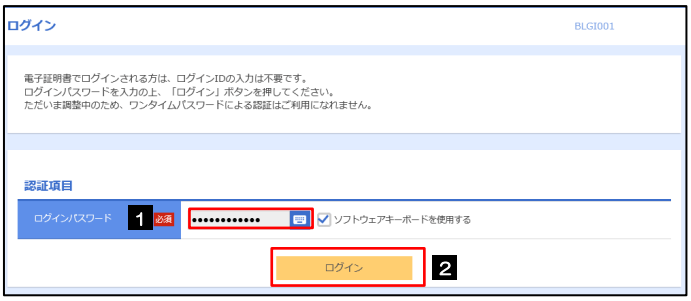
トランザクション認証をご利用の場合
>>>> P.33 参照
ワンタイムパスワード認証をご利用の場合
>>>> P.34 参照

いずれもご利用でない場合は、トップページが表示されます。
>>>> P.35 参照

メモ

- Windows のバージョンにより、「Windows セキュリティ」の内容が異なりますが、操作方法は同じです。
- ソフトウェアキーボードを開く によりマウス操作で入力を行うことでキーボード入力情報の不正記録（キーロガー）を防ぐことができます。

1.1.3 ログイン画面を表示して、［ログイン］を押します。



1 ログインパスワード を入力

「Windows セキュリティ」が表示されますので、「OK」ボタンを押してください。

2 ログイン ボタンを押す

トランザクション認証をご利用の場合
>>>> P.33 参照
ワンタイムパスワード認証をご利用の場合
>>>> P.34 参照

いずれもご利用でない場合は、トップページが表示されます。
>>>> P.35 参照

1.1.4 トランザクション認証を表示し、［認証］を押します。

1 トランザクション認証番号 の画像を読み取る

トランザクション認証用トークンのカメラを画面上の二次元コードにかざします。

2 トランザクション認証番号 を入力

トランザクション認証用トークンに表示されたトランザクション認証番号を入力してください。

3 認証 ボタンを押す

トップページが表示されます。P.35 参照

1.1.5 ワンタイムパスワード認証を表示し、［認証］を押します。

1 ワンタイムパスワード を入力

ソフトウェアトークンをご利用の場合
トークンアプリに表示されたワンタイムパスワードを入力してください。

ハードウェアトークンをご利用の場合
ハードウェアトークンに表示されたワンタイムパスワードを入力してください。

2 認証 ボタンを押す

トップページが表示されます。P.35 参照

1.1.6 メニューを表示して、［サービス連携］＞［外為業務 ASP へ］を選択します。

メモ

- 電子証明書方式をご利用の場合、ログインを行った際、「証明書更新選択」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、「実行」ボタンを押したあと、電子証明書発行の手順をご確認ください。
- トランザクション認証をご利用の場合、
  ログインを行った際、「トランザクション認証利用開始登録」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、トランザクション認証の初期設定の手順をご確認ください。
  （P.33 参照）
- ワンタイムパスワード（ソフトウェアトークン）をご利用の場合、
  ログインを行った際、「ワンタイムパスワードトークン発行」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、ワンタイムパスワード（ソフトウェアトークン）の初期設定の手順をご確認ください。
  （P.34 参照）
- ワンタイムパスワード（ハードウェアトークン）をご利用の場合、
  ログインを行った際、「ワンタイムパスワード利用開始（ハードウェアトークン）」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、ワンタイムパスワード（ハードウェアトークン）の初期設定の手順をご確認ください。
  （P.34 参照）
- ログインを行った際、「追加認証」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、お客さまが登録された質問に対する回答を入力のうえ、「認証」ボタンを押してください。
- ログインを行った際、「ログイン時お知らせ」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、お知らせ内容をご確認のうえ「次へ」ボタンを押してください。
- ログインを行った際、「パスワード強制変更」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、 P.141 をご参照ください。
- ログインを行った際、「メールアドレス確認」または「メールアドレス訂正」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合、一般ユーザの方はマスターユーザまたは管理者ユーザにメールアドレスの変更を依頼してください。
  （マスターユーザ／管理者ユーザの方はご自身で変更可能です。P.137 参照）

1.1.7 『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスのトップ画面が表示されます。

メモ

➢「外為業務 ASP へ」ボタンを押下した際、「認証状態が変更されました。再度ログインしてください。」と表示されることがあります。その場合は、おそれいりますが、再度ログインをやりなおしてください。（》》》 P.31 参照）

2 外為トップ画面

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスのトップ画面であり、この画面から各種外為サービスメニューを選択します。
また、滋賀銀行からのお知らせなどを掲載しておりますのでご確認ください。

仕向送金	仕向送金サービスが利用できます。 P.38 参照
輸入	輸入信用状開設サービスが利用できます。 P.59 参照 輸入信用状条件変更サービスが利用できます。 P.72 参照
為替予約	為替予約締結サービスが利用できます。 P.88 参照
承認	滋賀銀行へのお取引の申込みを承認または差戻しすることができます。 P.79 参照
各種管理	依頼人情報などの各種登録や設定を行うことができます。 P.102 参照

外為取引を終了する場合

1 外為取引を終了 ボタンを押す

トップページに戻ります。

ログアウトする場合

2 ログアウト ボタンを押す

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスを終了し、ログアウトします。

注意

➢ブラウザの戻るボタンはご利用にならないでください。

メモ

➢ヘッダ（画面右上）の「ご利用履歴」リンクを押すと、ご自身が『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスにログインした日時（過去3件）が
表示されます。

➢ヘッダ（画面右上）のユーザ名リンクを押すと、ご自身のユーザ情報が表示されます。

➢「お知らせ」には、滋賀銀行からのお知らせやご連絡事項などを表示します。

➢「作成中のお取引」には、ご自身が一時保存した取引や、承認者より差戻しされた取引の件数を業務ごとに一覧表示します。

➢「承認待ちのお取引」には、ご自身が承認者に指定された取引の件数を業務ごとに一覧表示します。

➢ 仕向送金　2件 〉 を押すと、該当業務の各種取引一覧を直接表示することができます。（メニュー選択などの操作を省略することができます。）

- 作成中取引一覧
- 承認待ち取引一覧

4. 仕向送金

1 概要

海外への送金依頼やご依頼内容・取引状況の照会などを行うことができます。

送金依頼[画面入力]

新規の取引を１件ごと個別に依頼できます。»»» P.40 参照
依頼した取引はテンプレートとして登録することができます。
利用頻度の高い取引はテンプレート登録しておくと便利です。
»»» P.111 参照
テンプレート登録した依頼内容は、次回以降の依頼時に読み込むことで、入力の手間を省くことができます。»»» P.113 参照

作成中取引の修正・削除

お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や滋賀銀行が返却（差戻し）を行った取引について修正・再依頼、または削除することができます。
修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。
»»» P.50 参照

取引照会

ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を照会することができます。
「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。
ご依頼内容のほか、お客さま社内や滋賀銀行での取引進捗状況を確認することができます。»»» P.52 参照

取引照会[長期保存]

過去 10 年分の取引を照会することができます。
ご依頼内容のほか、滋賀銀行での取引結果などを確認することができます。»»» P.55 参照

承認待ち取引の引戻し

ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し（取下げ）を行うことができます。»»» P.57 参照
引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・再依頼、または削除することができます。»»» P.50 参照

テンプレートの登録

定期的な取引の依頼内容をテンプレート（雛型）として事前に登録することができます。
登録したテンプレートは依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。

テンプレートの照会・修正・削除

テンプレートは、修正・削除を行うこともできます。

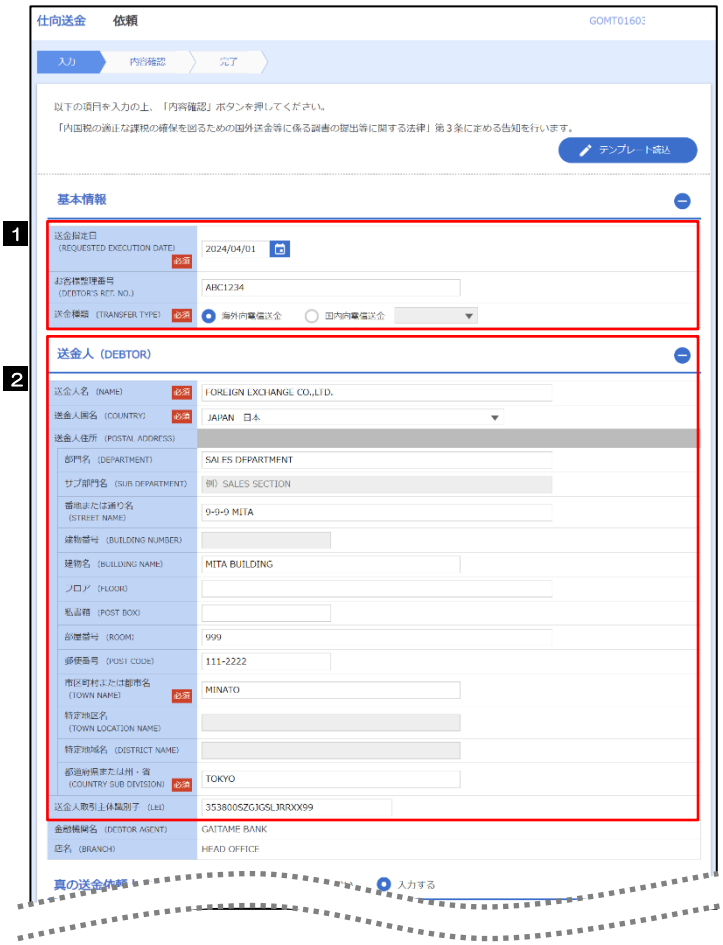
2 操作手順

2.1 送金依頼（画面入力）

2.1.1 メニューを表示して、［仕向送金］＞［仕向送金］＞［送金依頼[画面入力]］を選択します。

2.1.2 依頼内容を指定し、［内容確認］を押します。

入力項目の詳細については、「『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービス操作マニュアル（別紙）」をご参照ください。



1 基本情報 を入力する

送金指定日、お客様整理番号、送金種類を入力してください。
※送金指定日は、１ヶ月先までの日付（金融機関営業日）が指定可能です。⚠

2 送金人 を入力する

お受取人に通知するお客さまの氏名（企業名）・住所等を英字で入力してください。

つづく

⚠ 注意

➢送金指定日に日本の休日を指定することはできません。海外の休日を指定した場合には依頼時に注意メッセージが表示されますので、あらためて送金指定日をご確認ください。（そのまま依頼を続行することも可能です。）

メモ

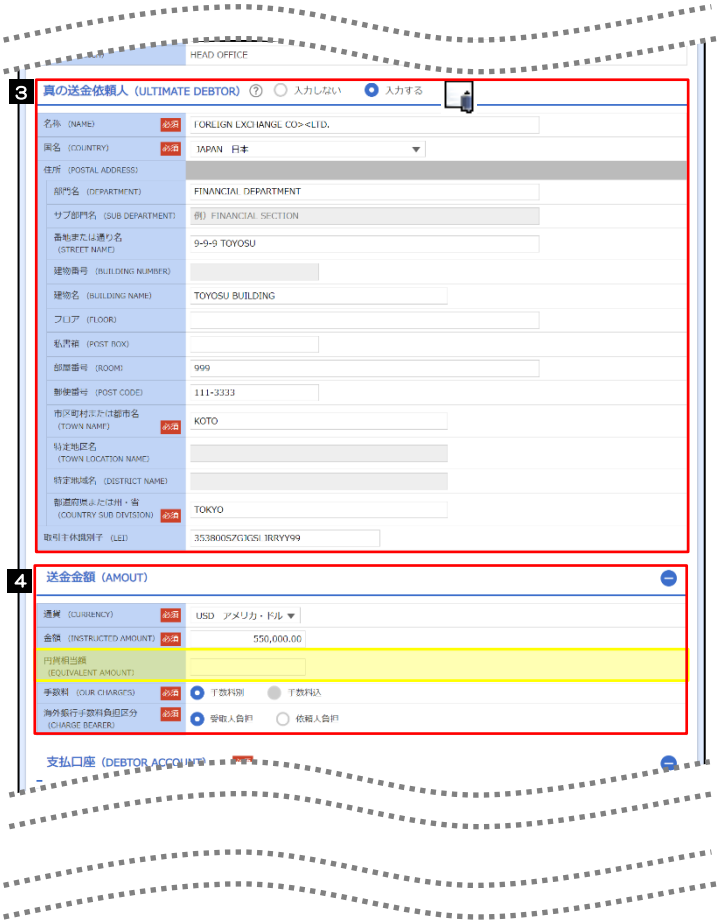
➢（カレンダーボタン）を押すと、日本の休日と海外の休日が表示されます。

➢入力欄の背景色は以下のとおりです。

背景色	内容	説明
オレンジ	必須入力	必ず入力してください。（入力後は白色表示となります。）
灰色	入力不可	入力できません。
白	任意入力	必要に応じて入力してください。
赤	エラー	入力エラー時に該当項目の背景色が赤色反転します。

➢各入力欄には入力見本がグレー表示されていますので参考にしてください。（入力すると表示は消えますが、入力しなかった場合は再び表示された状態に戻ります。）

➢住所欄の各項目は、国ごとに入力要否が異なります。「国名」を選択すると各入力欄の背景色（必須／不可）が変わりますので、これに従って入力してください。（以下、「受取人」などについてもすべて同様です。）



真の送金依頼人を指定する場合

3 真の送金依頼人 を入力する

代理送金など、送金人名義と異なる第三者等が真の送金依頼人となる場合に入力してください。
※存在しない場合は入力不要です。

4 送金金額 を入力する

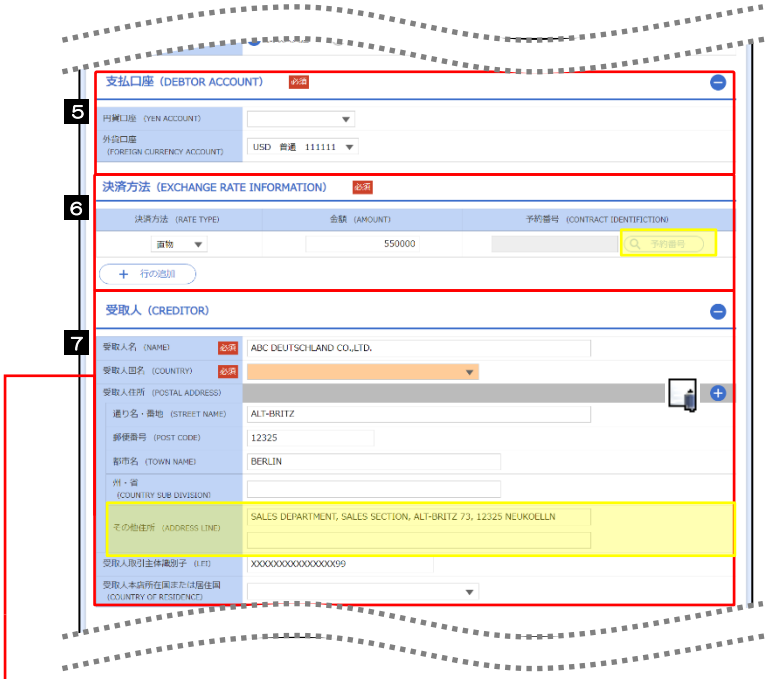
送金通貨、送金金額を入力してください。

つづく

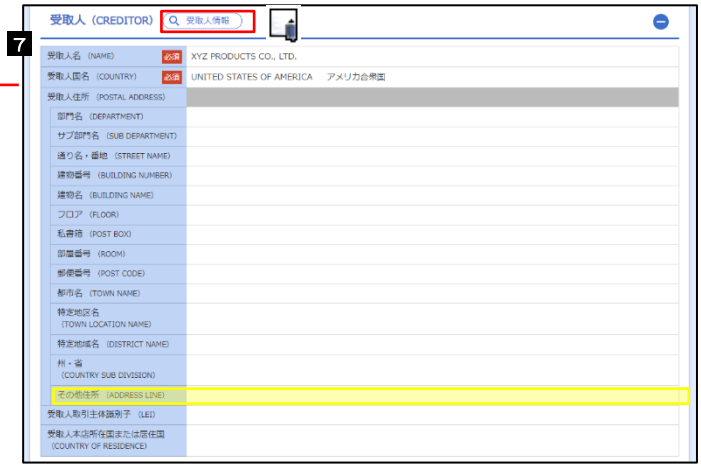
メモ

➢「真の送金依頼人」欄が表示された場合※、初期状態では「入力しない」（入力欄が閉じた状態）となっているため、入力する場合は「入力する」を選択して入力欄を表示してください。（真の送金依頼人が存在する場合は必ず入力してください。）
※お客さまによっては表示されませんので、その場合は入力不要です。（そのまま操作を続けてください。）

➢仕向送金取引は、滋賀銀行がお客さまごとに定めた「1 日あたり」の金額、およびお客さま自身がユーザごとに設定した「1 回あたり」の金額の範囲内でのお取扱となります。（各上限金額は滋賀銀行所定の換算相場に基づく円換算額を基準とします。）



【トランザクション認証をご利用の場合】



つづく

5 支払口座 を入力する

送金代り金の引落口座を指定してください。

6 決済方法 を入力する

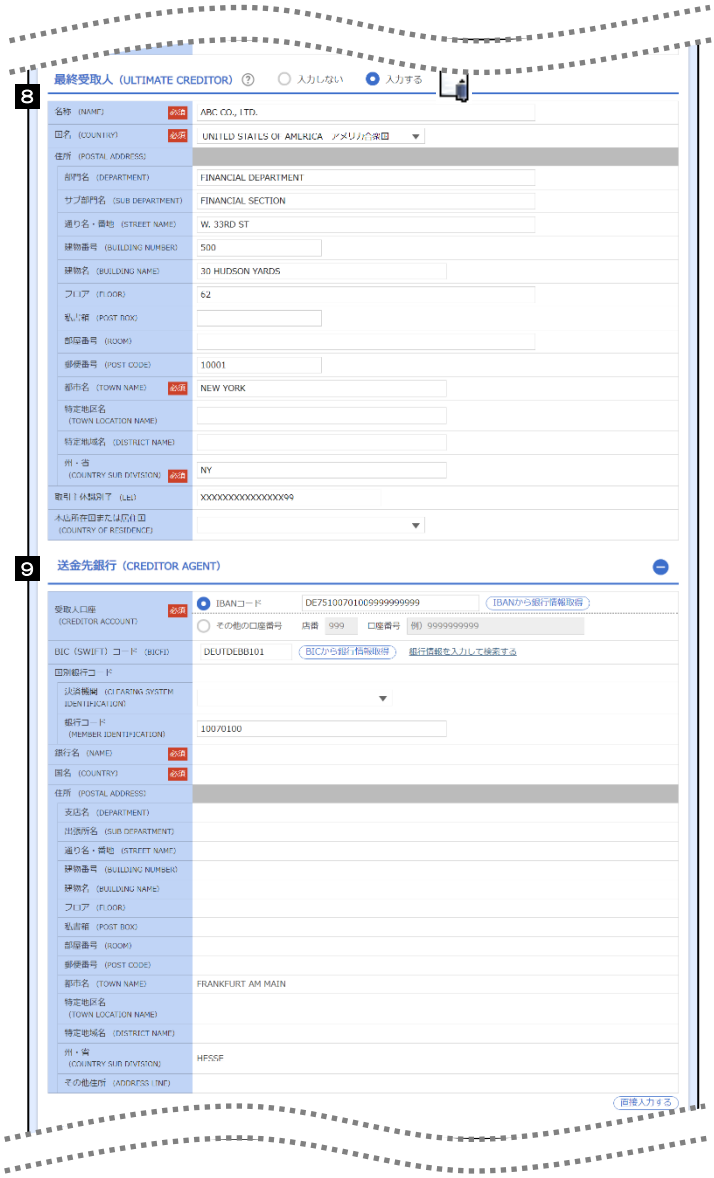
送金代り金の決済方法、金額、予約番号を入力してください。
※分割決済を行う場合は、「行の追加」ボタンを押すと２行目以降の入力欄が表示されます。

7 受取人 を入力する

お受取人の氏名（企業名）、国名、住所などを入力してください。
トランザクション認証をご利用のお客さまは、「受取人情報」ボタンを押して事前に登録した受取人情報の一覧から選択してください。

メモ

➢分割決済を行う場合は、金額欄の合計が送金金額と同額になるよう入力してください。
（入力欄は先頭行から順に詰めて入力してください。）



つづく

最終受取人を指定する場合

8 最終受取人 を入力する

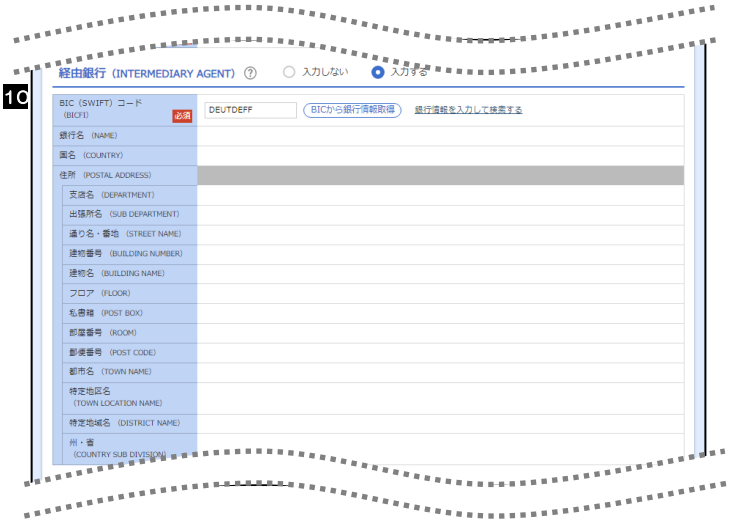
お受取人と異なる第三者等が最終受取人となる場合に入力してください。（存在しない場合は入力不要です。）

9 送金先銀行 を入力する

受取人口座のIBANコード、または送金先銀行のBIC（SWIFT）コードを入力して「銀行情報取得」ボタンを押すと、銀行名や住所が画面に自動反映されますので（P121 参照）、表示された内容をご確認ください。

メモ

- 「最終受取人」欄が表示された場合※、初期状態では「入力しない」（入力欄が閉じた状態）となっているため、入力する場合は「入力する」を選択して入力欄を表示してください。（最終受取人が存在する場合は必ず入力してください。）
  ※お客さまによっては表示されませんので、その場合は入力不要です。（そのまま操作を続けてください。）
- IBAN採用国の場合、受取人口座は必ず「IBANコード」で指定してください。
  IBAN採用国以外の場合は「その他の口座番号」に入力してください。（国内向け送金の場合は「店番」も必須です。）
  ※IBANコード(International Bank Account Number)とは、口座保有金融機関の所在国、銀行名、支店名、および口座番号を特定するための国際標準です。
- 送金先銀行は原則「BIC（SWIFT）コード」で指定してください。
  11桁で入力する場合、末尾３桁に「XXX」は指定できませんので、この場合は「XXX」を除く８桁で入力してください。（末尾が「XXX」でない場合は11桁で入力可能です。）
  ※BICコード（Bank Identifier Code）とは、銀行間通信網（SWIFT）において金融機関を特定するための国際標準です。
- 「国別銀行コード」は、米国宛て、または中国本土宛て人民元建て送金など、送金内容により必要となる場合に「BIC(SWIFT)コード」と併せて入力してください。（米国ABAや中国CNAPSなどの各国決済機関はリストから選択いただけます。）



経由銀行を指定する場合

10 経由銀行 を入力する

経由銀行のBIC（SWIFT）コードを入力して「銀行情報取得」ボタンを押すと、銀行名や住所が画面に自動反映されますので（P.121 参照）、表示された内容をご確認ください。

つづく

メモ

- 「経由銀行」は、初期状態では「入力しない」（入力欄が閉じた状態）となっているため、入力する場合は「入力する」を選択して入力欄を表示してください。
- 経由銀行を指定される場合は、「BIC（SWIFT）コード」が必須となりますので必ず入力してください。（SWIFT 非加盟の金融機関は指定できません。「国別銀行コード」による指定もできません。）
- 「BIC（SWIFT）コード」を 11 桁で指定する場合、末尾３桁に「XXX」は指定できません。

注意

- 「銀行情報取得」ボタンを押しても取得されない場合や、想定と異なる金融機関が取得された場合は、「BIC(SWIFT)コード」の入力内容を再度ご確認ください。
- 経由銀行は送金先銀行と異なり「直接入力」はできません。（「銀行情報取得」ボタンまたは「銀行情報を入力して検索する」リンクから、必ず SWIFT 加盟の金融機関を指定していただきます。）
  ご希望の経由銀行が指定できない場合は、お手数ですお取引店までご連絡ください。

11 **送金目的・許可等** を入力する

送金目的、送金理由、送金理由コード、国際収支項目番号、原産地、船積地、仕向地、外国為替及び外国貿易法に基づく許可等を入力してください。

12 **受取人へのメッセージ** を入力する

お受取人に通知する参照番号（取引識別番号など）やその他のメッセージを入力してください。

13 **現地当局宛報告事項** を入力する

送金先国により必要とされる場合、現地当局等が定める送金目的コードやその他必要事項を入力してください。

14 **金融機関への連絡事項** を入力する

滋賀銀行への連絡事項がある場合に入力してください。

15 **添付ファイル** を登録する

お取引のお申込みにあたり、必要書類をファイルで添付することができます。

16 **内容確認** ボタンを押す ⚠

メモ

➢「送金理由」はリストから選択いただけます。
「送金目的」を選択後、「カテゴリー」→「送金理由」の順に選択して、該当する商品品目または送金理由を指定してください。
※海外には「送金理由」の選択欄横に表示される英字内容で通知されます。（変更できません。）

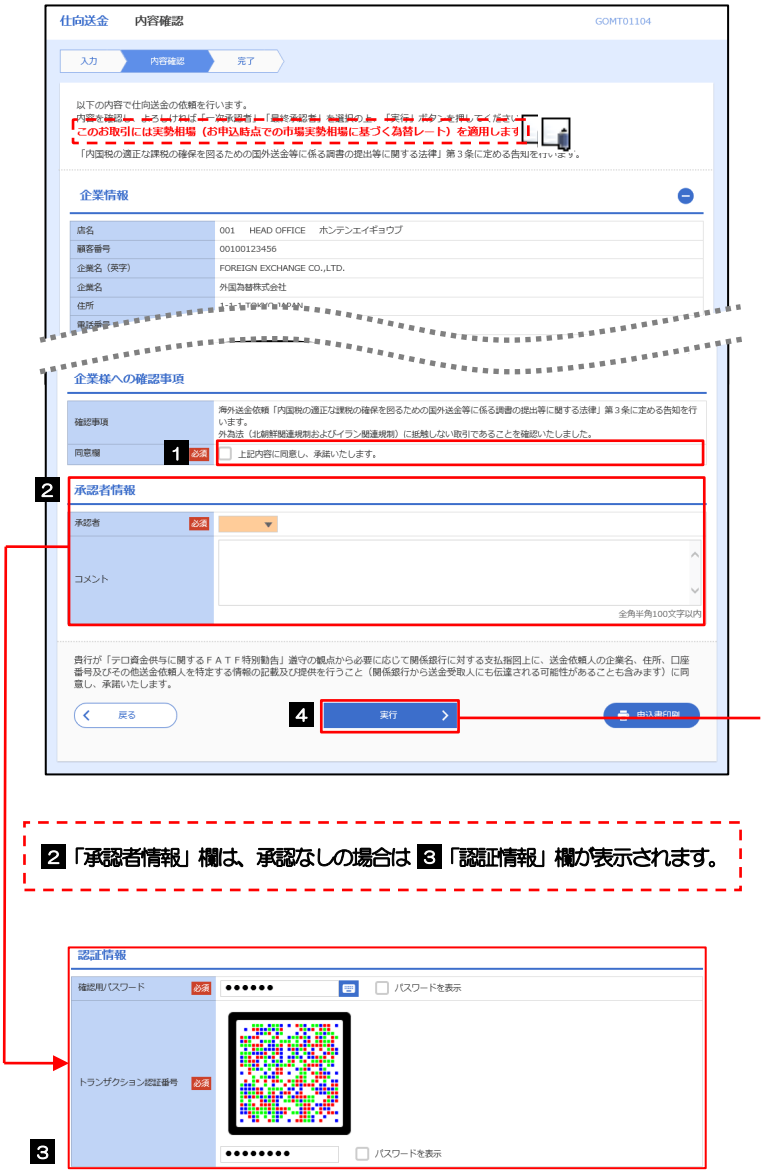
➢選択肢に該当がない場合は、「その他」を選択すると選択欄横が入力可能（必須）となりますので、英字で入力してください。
※海外には入力内容で通知されます。

➢リスト選択を行わず、最初から直接入力することも可能です。
この場合は「直接入力する」をチェックのうえ、送金目的が「輸入」「仲介貿易」の場合は商品品目、「資本」「その他貿易外」の場合は送金理由をそれぞれ英字で入力してください。
※海外には入力内容で通知されます。

注意

➢受取人口座に「IBAN コード」を指定後、「銀行情報を取得」ボタンを押して正しく取得できた場合も、「内容確認」ボタンを押すとエラーになることがあります。
この場合、IBAN 内に含まれる銀行コードは正しく指定されていますが、口座番号部分などの誤りにより IBAN 全体の桁数が該当国の IBAN 桁数と相違していますので、入力内容をご確認のうえ、再度検索などの操作（P.121 参照）を行ってください。（「銀行情報を取得」ボタンを押さなかった場合も、桁数相違の場合は同様にエラーとなります。）
各国ごとの IBAN 桁数については、「『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービス操作マニュアル（別紙）」をご参照ください。

2.1.3 依頼内容を確認し、［実行］を押します。



2「承認者情報」欄は、承認なしの場合は 3「認証情報」欄が表示されます。

1 同意欄 をチェック

「確認事項」をお読みいただいたうえでチェックしてください。
（同意いただけない場合はお取扱いできません。）

承認ありの場合

2 承認者情報 を入力する

承認パターンに応じて、1 名または 2 名の承認者をプルダウンから選択してください。
・シングル承認の場合「承認者」
・ダブル承認の場合「一次承認者」「最終承認者」

承認なしの場合

3 認証情報 を入力する

確認用パスワード、およびトランザクション認証番号を入力してください。

※トランザクション認証番号は、認証用トークンのカメラを画面上の二次元コードにかざすと、トークン上に表示されます。

メモ

➢お客さまが設定した承認パターンに該当する操作をしてください。

➢「承認者」欄には、お客さま社内で承認権限を保有するユーザがプルダウンで表示されますので、この中から承認者を選択してください。

➢ダブル承認の場合、「一次承認者」と「最終承認者」に、同一の承認者は選択できません。

➢「認証情報」欄は、お客さまの認証方法に応じて以下のとおり入力してください。（いずれの場合も「確認用パスワード」は入力必要となります。）

認証方法	入力内容	
	確認用パスワード	トランザクション認証番号
追加認証なし	○	×
トランザクション認証	○	○

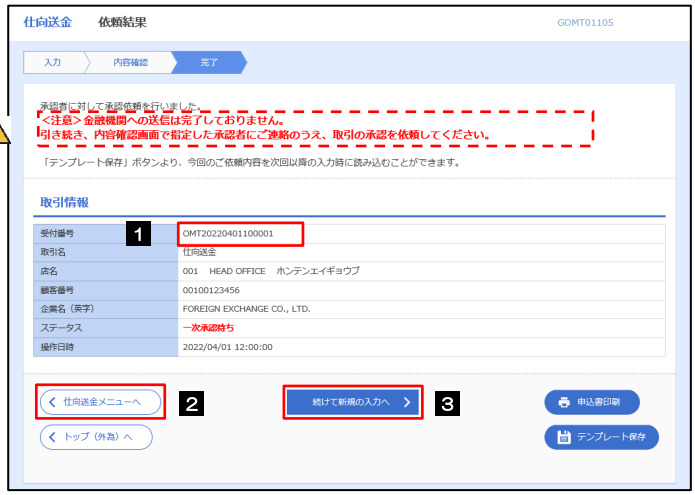
➢トランザクション認証用トークンのカメラを画面上の二次元コードにかざすと、取引内容（①、②）とトランザクション認証番号（③）が表示されます。①、②を画面表示内容と照合のうえ、③をトランザクション認証番号欄に入力してください。

取引内容
①上段：受取人名（※1）
②下段：受取人口座（※2）

③トランザクション認証番号

※1：入力内容が１０文字以上の場合は、前方 10 文字を表示します。
※2：入力文字数により、折り返して表示します。ただし、最大表示桁数を超える場合は、前方 15 桁＋“***”（アスタリスク）を表示します。

2.1.4 取引が実行されました。（送金依頼（画面入力）の完了）



1 受付番号 を控える

取引選択画面に戻る場合

2 仕向送金メニューへ ボタンを押す

続けて新規のお取引を行う場合

3 続けて新規の入力へ ボタンを押す

注意

- このメッセージが表示された場合、該当のお取引はお客さま社内で承認待ちの状態となっており、滋賀銀行へのお申込はまだ完了しておりません。引き続き承認者にご連絡のうえ、承認操作（P81　参照）を依頼してください。
（お客さまの承認パターンがシングル承認、またはダブル承認の場合、承認者による承認操作が必要となります。）
- 承認なしの場合は、この操作で滋賀銀行へのお申込みが完了します。（メッセージも表示されません。）

メモ

- 『しがぎん』Biz ダイレクトでは、各種操作を行う際、受付番号を利用します。
- 依頼内容を修正する場合は「引戻し可能取引一覧」より引戻し（取下げ）のうえ、修正してください。P.57　参照

2.2 作成中取引の修正・削除

2.2.1 メニューを表示して、［仕向送金］＞［仕向送金］＞［作成中取引の修正・削除］を選択します。

2.2.2 作成中取引の一覧が表示されます。

1 修正、または削除したい **受付番号** リンクを押す

メモ

➢ご自身が作成した以下ステータスの取引について、修正・削除が可能です。

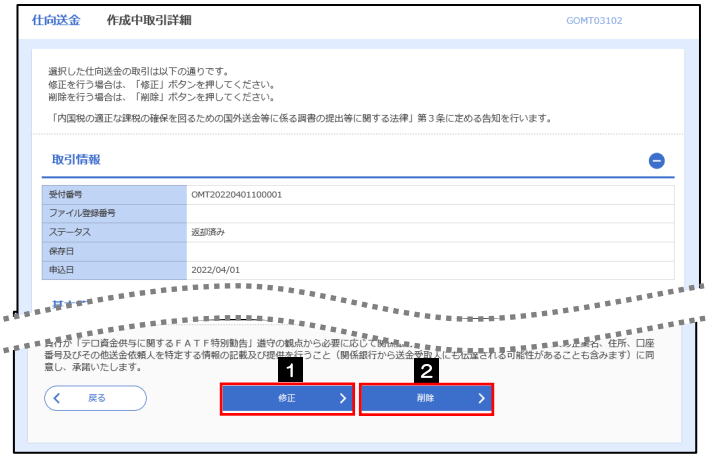
ステータス	説明
保存中	ご自身により一時保存した取引
引戻済み	ご自身が承認依頼後、引戻しした取引（承認前）
差戻済み	承認者より差戻しされた取引（メールでお知らせします）
返却済み	滋賀銀行により返却された取引（メールでお知らせします）

➢「外為トップ」画面「作成中のお取引」から直接遷移することも可能です。

➢（ISO 移行前）が表示されたお取引※は修正できません（削除のみ可能です）。再度ご依頼の場合は、お手数ですが「送金依頼（画面入力）」メニューから新規で入力してください。

※滋賀銀行では、SWIFT 電文の ISO20022 フォーマット移行に伴い、2025 年 9 月より仕向送金の依頼フォーマットを ISO 形式の新フォーマットに変更しており、それ以前に作成されたお取引には（ISO 移行前）が表示されます。

2.2.3 表示された内容を確認し［修正］または［削除］を押します。



作成中取引の修正を行う場合

1 修正 ボタンを押す

以降の操作手順は、送金依頼（画面入力）と同様です。

作成中取引の削除を行う場合

2 削除 ボタンを押す

2.2.4 取引を削除する場合、［実行］を押します。

1 実行 ボタンを押す

2.2.5 取引が削除されました。

取引選択画面に戻る場合

1 仕向送金メニューへ ボタンを押す

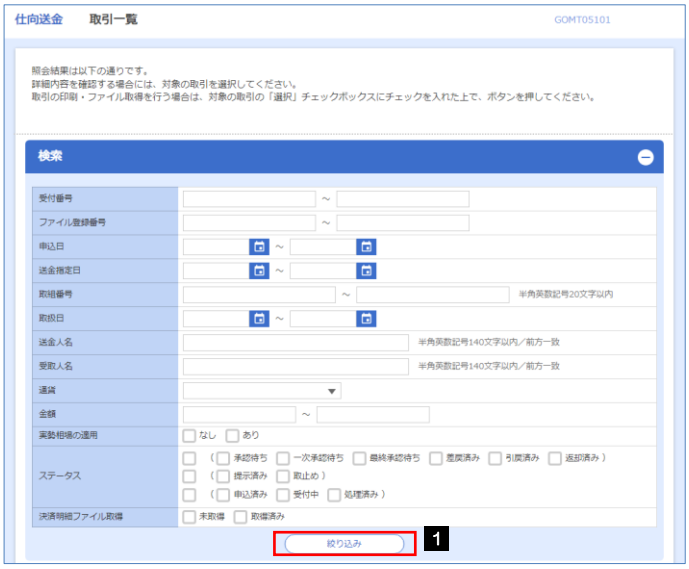
続けて修正／削除を行う場合

2 作成中取引選択へ ボタンを押す

2.3 取引照会

2.3.1 メニューを表示して、［仕向送金］＞［仕向送金］＞［取引照会］を選択します。

2.3.2 検索条件を入力して、［絞り込み］を押します。



1 検索条件を入力して 絞りこみ ボタンを押す

メモ

- 送金指定日が、1 年前までの取引が照会できます。
- 最大 1,000 件までの取引が一覧表示されます。
- 「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。
- 一時保存した取引は対象外とします。
  照会する場合は「作成中取引の修正・削除」から照会してください。P.50 参照
- ISO 移行前から『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスをご利用のお客さま※は、ISO 移行前の（旧フォーマットによる）お取引も従来どおり照会可能です。
  この際、「依頼形式」の検索欄から新旧フォーマットを指定して取引を検索することもできますので、必要に応じてご利用ください。（ISO 移行後からご利用のお客様の場合は表示されません。）

依頼形式	☐ ISO移行前の取引 ☐ ISO移行後の取引

※滋賀銀行では、SWIFT 電文の ISO20022 フォーマット移行に伴い、2025 年 9 月より仕向送金の依頼フォーマットを ISO 形式の新フォーマットに変更しています。

2.3.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。

依頼内容を照会する場合

1 受付番号 リンクを押す

「仕向送金　照会結果」画面を表示します。

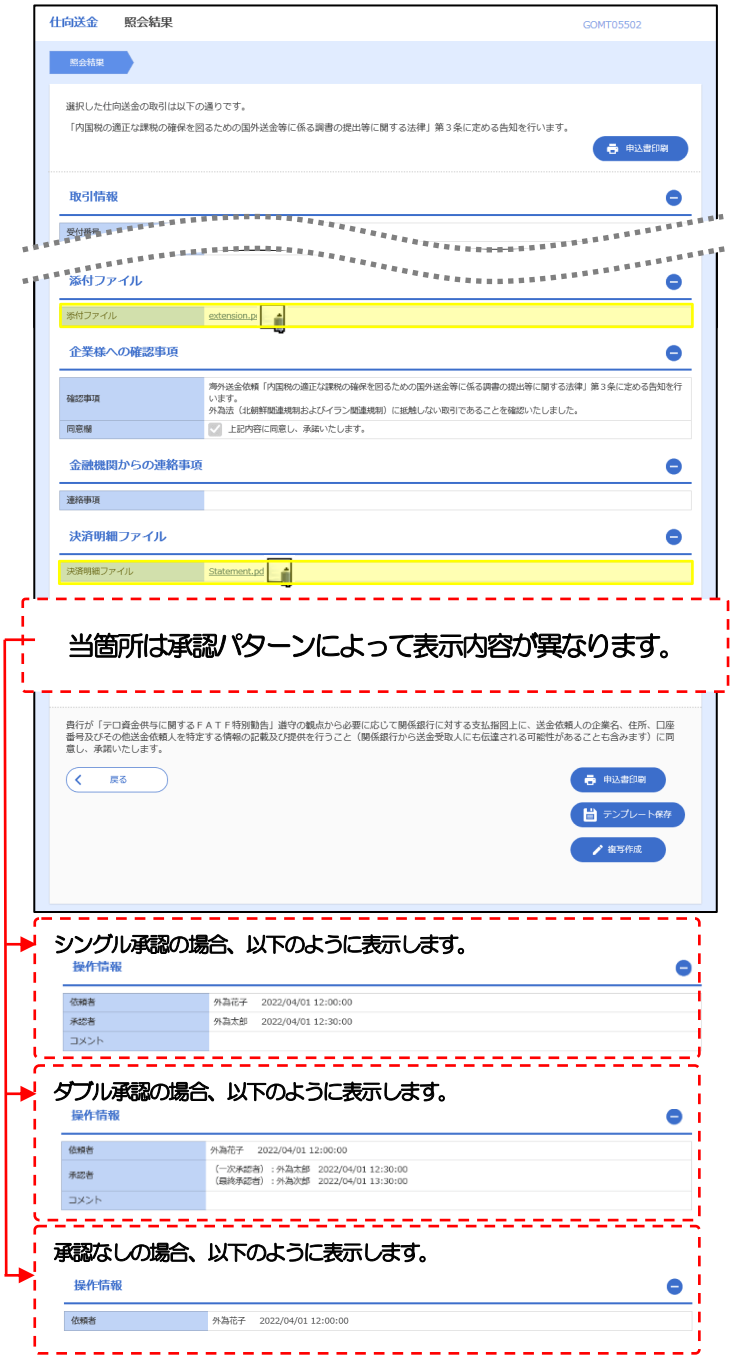
メモ

➢ISO 移行前（旧フォーマット）の取引には、受付番号欄に“(ISO 移行前)”が表示されます。（新フォーマットの取引との一括印刷や一括ファイル取得はできません。）

➢一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取引の状態
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し（取下げ）を行った状態
返却済み	お取扱不可となり、滋賀銀行からお客さまに取引の返却（差戻し）を行った状態
申込済み	滋賀銀行へのお申込みが完了した状態
処理済み	滋賀銀行での処理が完了した状態

2.3.4 ご依頼内容が画面表示されます。



メモ

- （ISO 移行前）の取引は、従来どおり旧フォーマットで表示されます。（但し、「テンプレート保存」や「複写作成」はできません。）
- 「添付ファイル」のリンクを押すことで、お客さまが登録した添付書類ファイルを照会できます。

2.4 取引照会[長期保存]

2.4.1 メニューを表示して、［仕向送金］＞［仕向送金］＞［取引照会[長期保存]］を選択します。

2.4.2 検索条件を入力して、［絞り込み］を押します。

2 検索条件を入力して 絞りこみ ボタンを押す

メモ

➢結末済みの取引が過去 10 年分照会できます。（仕向送金以外も各業務のサービスメニューから照会可能です。）

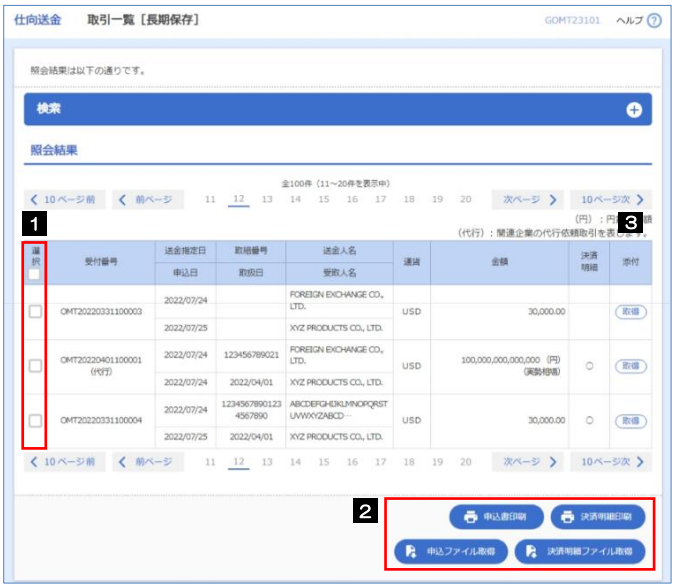
サービス種類	ステータス	照会可能期間	備考
仕向送金	処理済み	送金指定日が 10 年前まで	
輸入信用状開設	処理済み	有効期限が 10 年前まで	
輸入信用状条件変更			
為替予約	締結済み	【確定渡し取引】 受渡日が 10 年前まで 【特定期間渡し取引】 受渡終了日が 10 年前まで	
	処理済み		
	確認済み		

➢但し、2025 年 9 月 1 日より前に既に処理済みとなっていた取引は照会できません。

➢一覧には最大 1,000 件までの取引が 50 件ずつ表示されます。

➢「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。

2.4.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。



申込書を印刷・ファイル取得する場合

1 選択 欄をチェックする

取引を選択します。

2 操作対象のボタンを押す

選択した取引の帳票を印刷、またはCSV形式ファイルを取得します。

添付ファイルを取得する場合

3 添付ファイルの 取得 ボタンを押す

該当取引の添付ファイルを取得します。

メモ

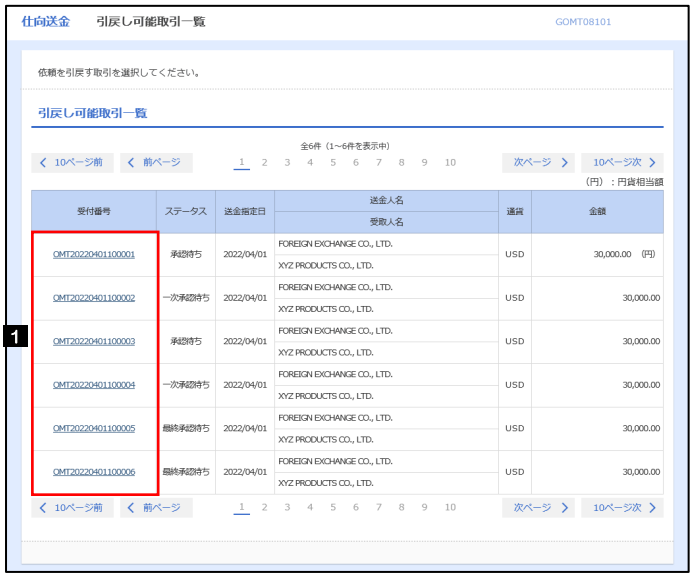
➢ 各サービスごとに以下の内容が照会できます。

サービス種類	申込書（ご依頼内容）		添付ファイル	備考
	印刷	ファイル取得		
仕向送金	○	○	○	
輸入信用状開設	○	○	×	
輸入信用状条件変更	○	○	×	
為替予約	○	○	×	為替予約では滋賀銀行との約定内容が照会可能です。

2.5 承認待ち取引の引戻し

2.5.1 メニューを表示して、［仕向送金］＞［仕向送金］＞［承認待ち取引の引戻し］を選択します。

2.5.2 引戻し可能取引一覧画面を表示して、［受付番号］リンクを押します。



1 引戻しする取引の 受付番号 リンクを押す

メモ

➢以下ステータスの取引について、引戻しが可能です。

ステータス	説明
承認待ち	シングル承認の場合に、承認待ちとなっている取引
一次承認待ち	ダブル承認の場合に、一次承認待ちとなっている取引
最終承認待ち	ダブル承認の場合に、最終承認待ちとなっている取引

➢（ISO 移行前）の取引も引戻し可能です。但し、引戻し後の修正（再度の承認依頼）はできませんので、引戻し後は「作成中取引一覧」から削除してください。》》 P50 参照

2.5.3 表示された内容を確認し、［実行］を押します。

1 実行 ボタンを押す

2.5.4 引戻しの完了です。

取引選択画面に戻る場合

1 仕向送金メニューへ ボタンを押す

続けて引戻しを行う場合

2 取引一覧へ ボタンを押す

メモ

➢引戻しした取引は、「作成中取引一覧」より、修正・再依頼、または削除を行うことができます。

5. 輸入信用状開設

1 概要

輸入信用状の開設依頼やご依頼内容・取引状況の照会などを行うことができます。

開設依頼[画面入力]

新規の取引（信用状の開設）を１件ごと個別に依頼できます。
»»» P.61 参照
依頼した取引はテンプレートとして登録することができます。
利用頻度の高い取引はテンプレート登録しておくと便利です。
»»» P111 参照
テンプレート登録した依頼内容は、次回以降の依頼時に読み込むことで、入力の手間を省くことができます。»»» P113 参照

開設依頼[全銀形式ファイル登録]

お客さま社内システムなどで作成された全銀形式のファイルを取り込むことで、複数の取引をまとめて依頼できます。
全銀形式ファイルに存在しない項目は補正入力する必要があります。
»»» P.65 参照

作成中取引の修正・削除

お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や滋賀銀行が返却（差戻し）を行った取引について修正・再依頼、または削除することができます。
修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。
操作手順については「仕向送金」の「作成中取引の修正・削除」と同様ですので、そちらをご参照ください。»»» P.50 参照

取引照会

ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を照会することができます。
「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。
ご依頼内容のほか、お客さま社内や滋賀銀行での取引進捗状況を確認することができます。»»» P.69 参照

取引照会[長期保存]

過去 10 年分の取引を照会することができます。
操作手順については「仕向送金」の「取引照会[長期保存]」と同様ですので、そちらをご参照ください。»»» P.55 参照

承認待ち取引の差戻し

ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し（取下げ）を行うことができます。
引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・再依頼、または削除することができます。
操作手順については「仕向送金」の「承認待ち取引の引戻し」と同様ですので、そちらをご参照ください。»»» P.57 参照

テンプレートの登録

定期的な取引の依頼内容をテンプレート（雛型）として事前に登録することができます。
登録したテンプレートは依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。

テンプレートの照会・修正・削除

テンプレートは、修正・削除を行うこともできます。

2 操作手順

2.1 開設依頼（画面入力）

2.1.1 メニューを表示して、［輸入］＞［輸入信用状開設］＞［開設依頼[画面入力]］を選択します。

2.1.2 依頼内容を指定し、［内容確認］を押します。

入力項目の詳細については、「『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービス操作マニュアル（別冊）」をご参照ください。

1 基本情報 を入力する

信用状の発行希望日、お客様整理番号、通知方法を入力してください。
※発行希望日は、1ヶ月先までの日付（金融機関営業日）を入力できます。

2 ご依頼人（APPLICANT）を入力する

お客さまの氏名（企業名）・住所を入力してください。

3 受益者（BENEFICIARY）を入力する

受益者（輸出者）の氏名（企業名）・住所を入力してください。

4 通知銀行（ADVISING BANK）を入力する

通知銀行の指定有無、およびBIC(SWIFT)コード・金融機関／支店名称・住所を入力してください。
※通知銀行とは、受益者に信用状が開設されたことを通知する海外の銀行です。

5 信用状金額（CREDIT AMOUNT）を入力する

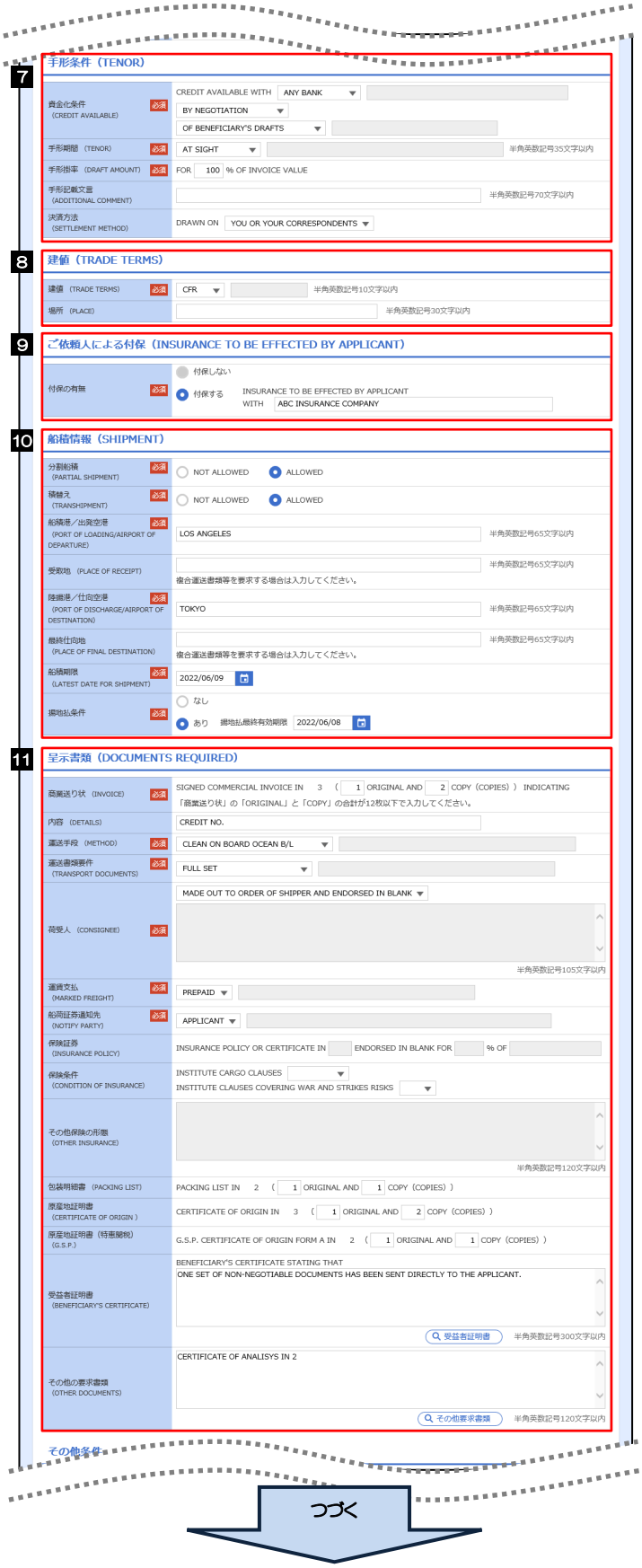
信用状通貨と金額を入力してください。
金額許容幅や商品数量の変更可否を指定できます。

6 信用状情報 を入力する

信用状の有効期限や譲渡可否、確認有無を入力してください。

メモ

➢BIC コード（Bank Identifier Code）とは、銀行間通信網（SWIFT）において金融機関を特定するための国際標準です。



7 手形条件（TENOR）を入力する

信用状に基づく買取銀行（取扱銀行）や手形条件、手形期間などを入力してください。

8 建値（TRADE TERMS）を入力する

貿易条件（インコタームズ）と取引場所（運賃負担等の分岐場所）を入力してください。

9 ご依頼人による付保（INSURANCE TO BE EFFECTED BY APPLICANT）を入力する

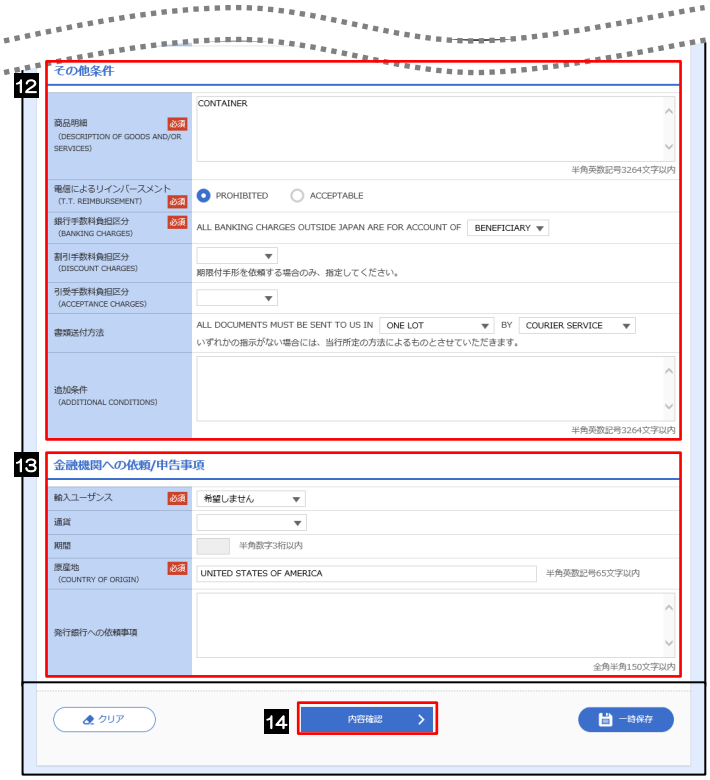
付保の有無を選択してください。
※「建値」の入力内容により自動選択されます。

10 船積情報（SHIPMENT）を入力する

分割船積・積替えの可否や船積地、仕向地、船積期限などを入力してください。

11 呈示書類（DOCUMENTS REQUIRED）を入力する

呈示書類（商業送り状、船荷証券、保険証券など）の種類および通数などを入力してください。



12 **その他条件** を入力する

輸入商品の明細などを入力してください。

13 **金融機関への依頼/申告事項** を入力する

輸入ユーザンスの希望有無、商品の原産地などを入力してください。

14 **内容確認** ボタンを押す

2.1.3 依頼内容を確認し、［実行］を押します。

1 **同意欄** をチェック

「確認事項」をお読みいただいたうえでチェックしてください。
（同意いただけない場合はお取扱いできません。）

承認ありの場合

2 **承認者情報** を入力する

承認パターンに応じて、1 名または 2 名の承認者をプルダウンから選択してください。
- シングル承認の場合「承認者」
- ダブル承認の場合「一次承認者」「最終承認者」

承認なしの場合

3 **認証情報** を入力する

確認用パスワードを入力してください。

4 **実行** ボタンを押す

3 「承認者情報」欄は、承認なしの場合「認証情報」欄が表示されます。

メモ

➢お客さまが設定した承認パターンに該当する操作をしてください。

➢「承認者」欄には、お客さま社内で承認権限を保有するユーザがプルダウンで表示されますので、この中から承認者を選択してください。

➢ダブル承認の場合、「一次承認者」と「最終承認者」に、同一の承認者は選択できません。

2.1.4 開設依頼（画面入力）の完了です。

1 受付番号 を控える

取引選択画面に戻る場合

2 輸入メニューへ ボタンを押す

続けて新規のお取引を行う場合

3 続けて新規の入力へ ボタンを押す

注意

➢このメッセージが表示された場合、該当のお取引はお客さま社内で承認待ちの状態となっており、滋賀銀行へのお申込はまだ完了しておりません。引き続き承認者にご連絡のうえ、承認操作（P.81 参照）を依頼してください。
（お客さまの承認パターンがシングル承認、またはダブル承認の場合、承認者による承認操作が必要となります。）

➢承認なしの場合は、この操作で滋賀銀行へのお申込みが完了します。（メッセージも表示されません。）

メモ

➢『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスでは、各種操作を行う際、受付番号を利用します。

➢依頼内容を修正する場合は「引戻し可能取引一覧」より引戻し（取下げ）のうえ、修正してください。

2.2 開設依頼（全銀形式ファイル登録）

2.2.1 メニューを表示して、［輸入］＞［輸入信用状開設］＞［開設依頼[全銀形式ファイル登録]］を選択します。

2.2.2 ファイルを指定し、［登録］を押します。

1 登録ファイル情報 を指定する

「参照」ボタンを押すと、ファイルを選択するウィンドウを表示します。

2 アップロードするファイルを選択

3 開く(O) ボタンを押す

「アップロードするファイルの選択」ウィンドウが閉じます。

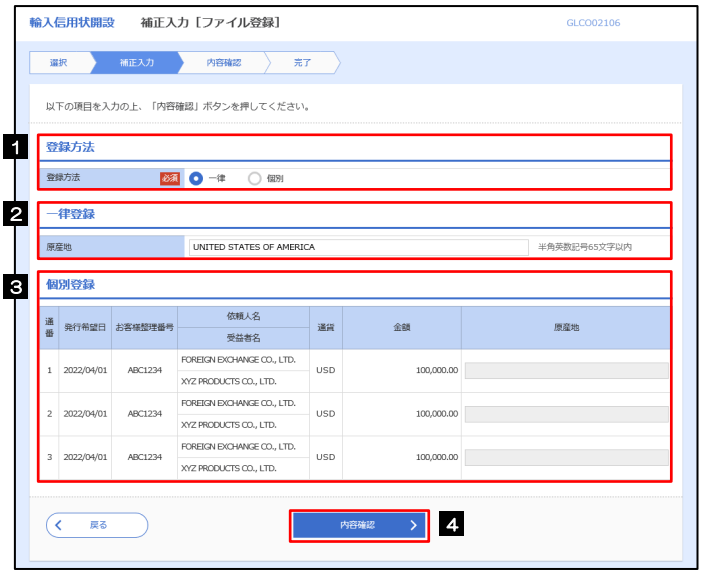
4 選択したファイル名を表示

5 登録 ボタンを押す

メモ

- ファイル登録を行う場合は、あらかじめ全銀形式のファイルを準備してください。
- ファイルの拡張子は「.txt」とし、ファイル名は 50 桁以内（拡張子込み）としてください。
- 依頼明細の件数が 50 件を超える場合や、フォーマットどおりのデータでない場合には、取り込みできませんのでご注意ください。
- 全銀形式ファイルのフォーマットについては、「『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービス操作マニュアル（別冊）」をご参照ください。

2.2.3 原産地を指定し、［内容確認］を押します。



1 登録方法 を入力する

① “一律”を選択した場合
すべての明細に補正入力内容を一律適用します。（2へ）
② “個別”を選択した場合
明細ごとに補正入力します。（3へ）

登録方法で“一律”を選択した場合

2 一律登録 を入力する

（全明細共通の）原産地を入力してください。

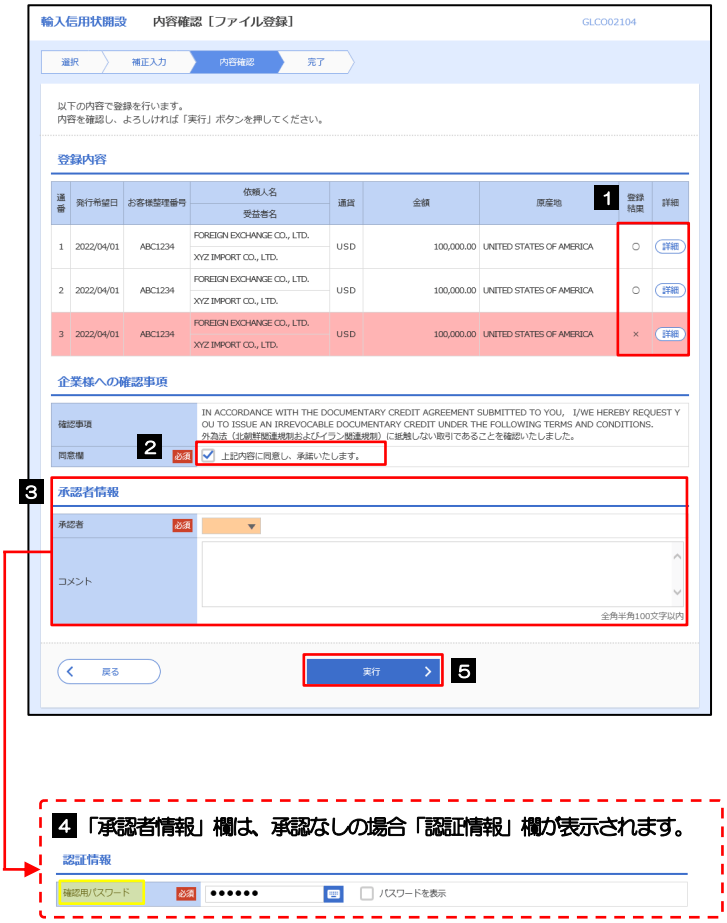
登録方法で“個別”を選択した場合

3 個別登録 を入力する

個別明細ごとに原産地を入力してください。

4 内容確認 ボタンを押す

2.2.4 依頼内容を確認し、［実行］を押します。



4 「承認者情報」欄は、承認なしの場合「認証情報」欄が表示されます。

1 登録結果 を確認

①ひとつでも“×”がある場合
該当明細の「詳細」ボタン押下で修正画面を表示しますので、“×”となっているすべての明細についてエラー項目を修正してください。

②すべて“○”の場合
2以降の手順におすすみください。

2 同意欄 をチェック

「確認事項」をお読みいただいたうえでチェックしてください。
（同意いただけない場合はお取扱いできません。）

承認ありの場合

3 承認者情報 を入力する

承認パターンに応じて、1 名または 2 名の承認者をプルダウンから選択してください。
・シングル承認の場合「承認者」
・ダブル承認の場合「一次承認者」「最終承認者」

承認なしの場合

4 認証情報 を入力する

確認用パスワードを入力してください。

5 実行 ボタンを押す

依頼結果［ファイル登録］画面を表示します。

メモ

➢依頼内容に誤りのある明細は、「登録結果」に“×”が表示されます。
すべての「登録結果」が“○”にならないと実行ボタンを押すことができませんので、「詳細」ボタンを押してエラー項目を修正してください。（“○”が表示された明細についても任意の項目が修正可能です。））

➢全銀形式ファイルでは以下の内容が指定できませんので、本来の信用状条件がこれらに該当する場合は『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスへのアップロード後に修正してください。
・建値：“FCA”、“CPT”、“CIP”
・運送手段：“SURRENDERED B/L”
・運送書類要件：“ONE COPY”

➢全銀形式ファイルで「分割積出文言」「積換文言」に「PROHIBITED」を指定した場合、『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスへのアップロード後はそれぞれ「NOT ALLOWED」として取扱います。（「PROHIBITED」への変更はできません。）

➢お客さまが設定した承認パターンに該当する操作をしてください。

➢ダブル承認の場合、「一次承認者」と「最終承認者」に、同一承認者は選択できません。

2.2.5 項目を修正し、［修正］を押します。

1 対象項目を修正し、 修正 を押す

すべてのエラーが解消されると「内容確認」画面に戻ります。

「内容確認」画面に戻らない場合は、エラーが存在しますので、エラー内容に従って項目を修正してください。

2.2.6 開設依頼（ファイル登録）の完了です。

1 ファイル登録番号 を控える

取引選択画面に戻る場合

2 輸入メニューへ ボタンを押す

続けてファイル登録を行う場合

3 次のファイル登録へ ボタンを押す

注意

- このメッセージが表示された場合、該当のお取引はお客さま社内で承認待ちの状態となっており、滋賀銀行へのお申込はまだ完了しておりません。引き続き承認者にご連絡のうえ、承認操作（>>>> P81 参照）を依頼してください。
（お客さまの承認パターンがシングル承認、またはダブル承認の場合、承認者による承認操作が必要となります。）
- 承認なしの場合は、この操作で滋賀銀行へのお申込みが完了します。（メッセージも表示されません。）

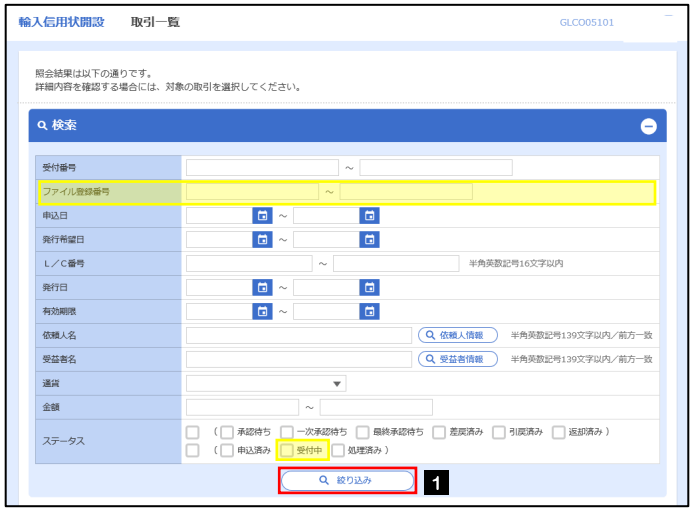
メモ

- 承認時は、ファイル番号単位で一括承認することも可能です。
- ファイル登録番号は一括依頼（ファイルアップロード）の単位で採番されますが、同時に、個々の明細に対して受付番号が採番されています。
受付番号は「取引照会」画面で“ファイル登録番号”にて検索し、確認してください。
- 依頼内容を修正する場合は「引戻し可能取引一覧」より引戻し（取下げ）のうえ、修正してください。

2.3 取引照会

2.3.1 メニューを表示して、［輸入］＞［輸入信用状開設］＞［取引照会］を選択します。

2.3.2 検索条件を入力して、［絞り込み］を押します。

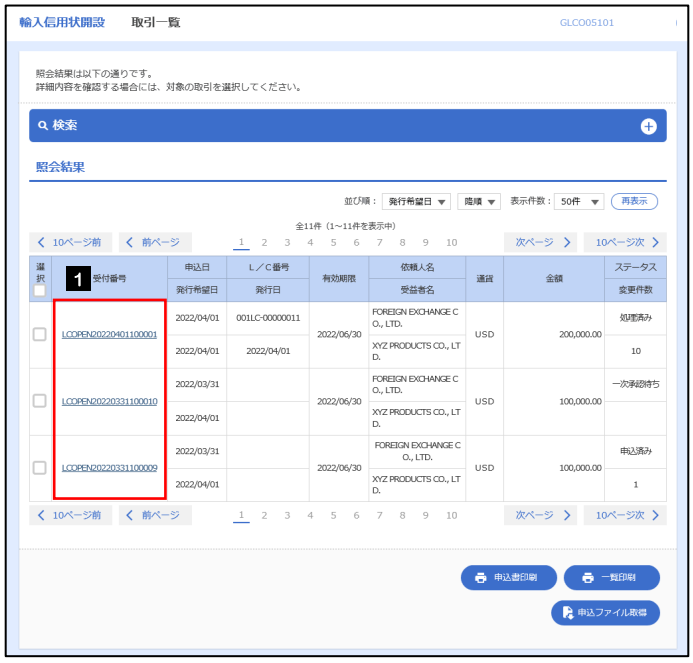


1 検索条件を入力して 絞り込み ボタンを押す

メモ

- 信用状の有効期限が、1 年前までの取引が照会できます。
- 最大 1,000 件までの取引が一覧表示されます。
- 「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。
- 一時保存した取引は対象外とします。
  照会する場合は「作成中取引の修正・削除」から照会してください。

2.3.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。



1 受付番号 リンクを押す

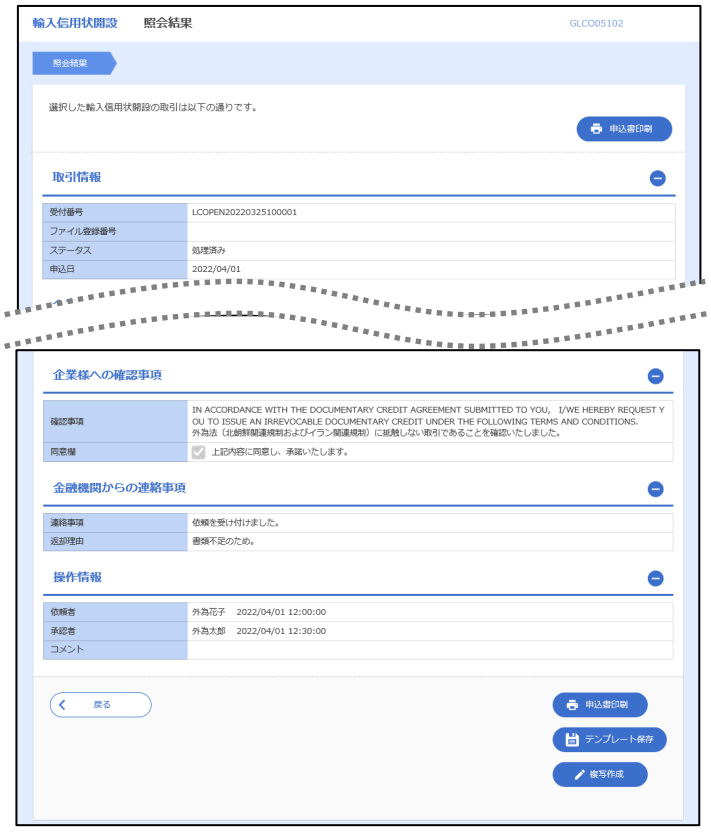
「輸入信用状開設　照会結果」画面を表示します。

メモ

➢一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取引の状態
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し（取下げ）を行った状態
返却済み	お取扱不可となり、滋賀銀行からお客さまに取引の返却（差戻し）を行った状態
申込済み	滋賀銀行へのお申込みが完了した状態
処理済み	滋賀銀行での処理が完了した状態

2.3.4 ご依頼内容が画面表示されます。



6. 輸入信用状条件変更

1 概要

輸入信用状の条件変更依頼やご依頼内容・取引状況の照会などを行うことができます。

条件変更依頼	輸入信用状の条件変更依頼ができます。 >>>> P.74 参照
作成中取引の修正・削除	お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や滋賀銀行が返却（差戻し）を行った取引について修正・再依頼、または削除することができます。 修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。 操作手順については「仕向送金」の「作成中取引の修正・削除」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.50 参照
取引照会	ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を照会することができます。 「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。 ご依頼内容のほか、お客さま社内や滋賀銀行での取引進捗状況を確認することができます。>>>> P76 参照
取引照会[長期保存]	過去 10 年分の取引を照会することができます。 操作手順については「仕向送金」の「取引照会[長期保存]」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.55 参照
承認待ち取引の差戻し	ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し（取下げ）を行うことができます。 引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・再依頼、または削除することができます。 操作手順については「仕向送金」の「承認待ち取引の引戻し」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P57 参照

2 操作手順

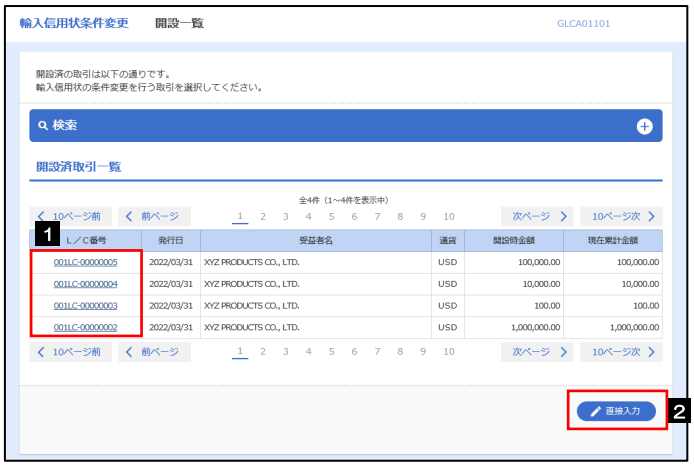
2.1 条件変更依頼（画面入力）

2.1.1 メニューを表示して、［輸入］＞［輸入信用状条件変更］＞［条件変更依頼］を選択します。

2.1.2 検索条件を入力して［絞り込み］を押します。

1 検索条件を入力して 絞り込み ボタンを押す

2.1.3 開設済取引一覧が表示されます。



1 条件変更を行う取引の L／C番号 リンクを押す
『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスを経由せず、窓口取引などで開設された輸入信用状は表示されません。
この場合、2 の手順を実施してください。

『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービスを経由せず、窓口取引などで開設された輸入信用状の条件変更を行う場合

2 直接入力 を押す

2.1.4 条件変更内容を入力し、［内容確認］を押します。

入力項目の詳細については、「『しがぎん』Biz ダイレクト外為サービス操作マニュアル（別冊）」をご参照ください。

1 条件変更内容を入力し、内容確認 ボタンを押す

以降の操作手順は、開設依頼（画面入力）と同様です。》》》 61 参照

メモ

➢以下項目の入力が必要となります。

画面の項目	入力要否		入力内容・入力条件など
	一覧より選択した場合	直接入力の場合	
基本情報			
L/C 番号	×	○	・一覧選択時は自動表示（入力不可） ・直接入力時は入力必須
発行日	×	○	
変更希望日	○	○	条件変更希望日を入力
通知方法	×	○	・一覧選択時は自動表示（入力不可） ・直接入力時は入力必須
ご依頼人（APPLICANT）	×	○	
受益者（BENEFICIARY）	×	○	
通知銀行（ADVISING BANK）	×	○	
受益者の同意	○	○	確認要否を入力
信用状金額			
金額変更	○	○	金額変更（増額／減額）の有無
通貨	×	○	・一覧選択時は自動表示（入力不可） ・直接入力時は入力必須
開設時金額	×	○	
現在累計金額	△	○	・一覧選択時は自動表示（変更可能） ・直接入力時は入力必須
増減金額	△	△	金額変更を行う場合の増減金額
変更後累計金額	△	△	現在累計金額±増減金額を自動表示 （「金額許容幅」「数量変更」は変更可能）
期限変更	○	○	期限変更の有無・変更内容
書類呈示期間	○	○	期間変更の有無・変更内容
その他変更	○	○	取消（バランスキャンセル）の有無など

○：入力必須、△：任意入力、×：入力不可

2.2 取引照会

2.2.1 メニューを表示して、［輸入］＞［輸入信用状条件変更］＞［取引照会］を選択します。

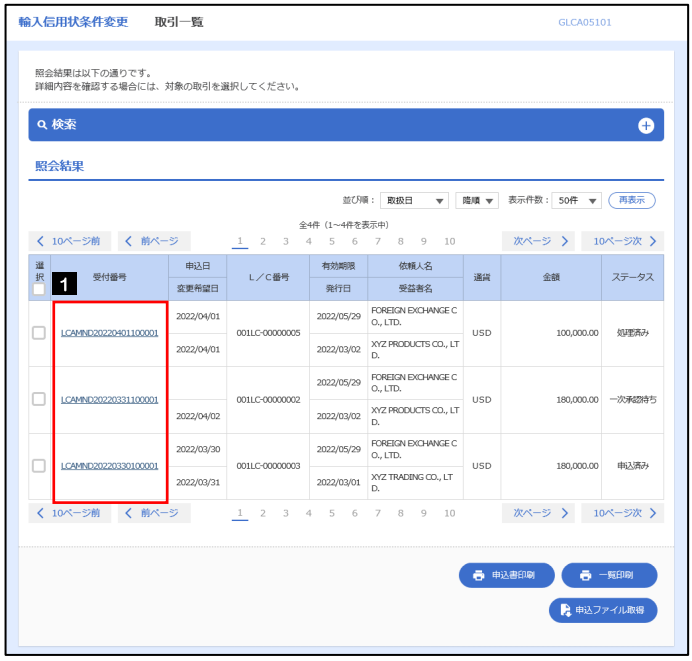
2.2.2 検索条件を入力して、［絞り込み］を押します。

1 検索条件を入力して 絞り込み ボタンを押す

メモ

- 信用状の有効期限が、1 年前までの取引が照会できます。
- 最大 1,000 件までの取引が一覧表示されます。
- 「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。
- 一時保存した取引は対象外とします。
  照会する場合は「作成中取引の修正・削除」から照会してください。

2.2.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。



依頼内容を照会する場合

1 受付番号 リンクを押す

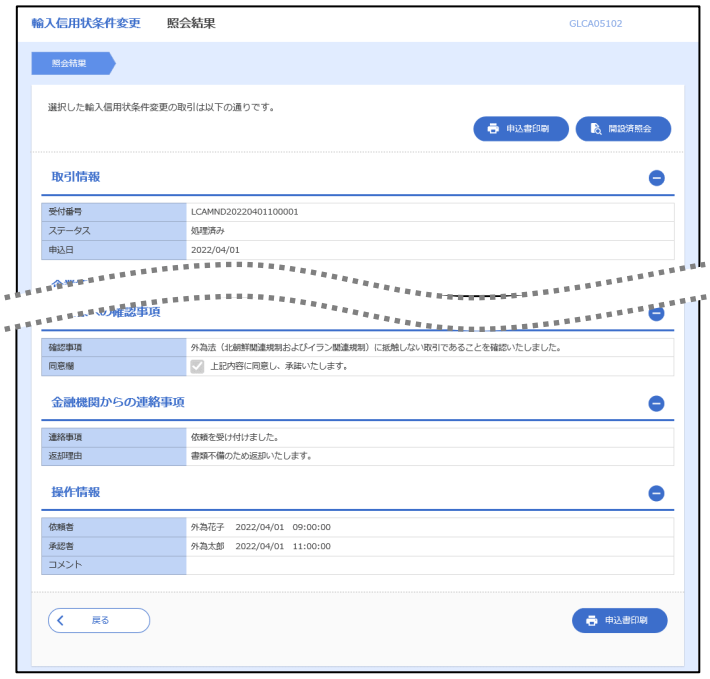
「輸入信用状条件変更　照会結果」画面を表示します。

メモ

➢一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取引の状態
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し（取下げ）を行った状態
返却済み	お取扱不可となり、滋賀銀行からお客さまに取引の返却（差戻し）を行った状態
申込済み	滋賀銀行へのお申込みが完了した状態
処理済み	滋賀銀行での処理が完了した状態

2.2.4 ご依頼内容が画面表示されます。



7. 承認

1 概要

承認依頼者から、自身が承認者に指定された取引について、承認または差戻しすることができます。
また、一括承認機能により、複数の取引を一度に承認することも可能です。
なお、承認操作は各業務とも共通の手順ですので、ここでは、「仕向送金」を例に説明します。

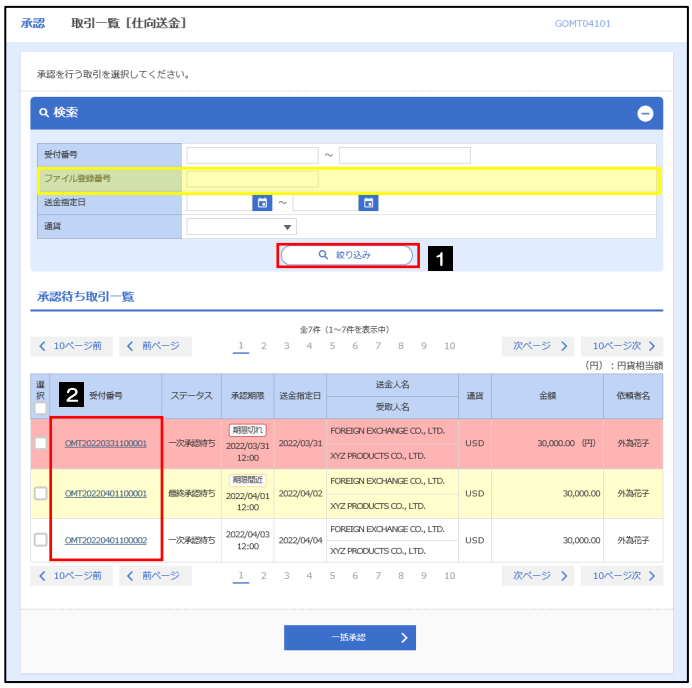
仕向送金	仕向送金の承認依頼について、承認または差戻しすることができます。
輸入信用状開設	輸入信用状開設の承認依頼について、承認または差戻しすることができます。
輸入信用状条件変更	輸入信用状条件変更の承認依頼について、承認または差戻しすることができます。

2 操作手順（仕向送金を例とします）

2.1 取引の承認／差戻し

2.1.1 メニューを表示して、［承認］＞［仕向送金］を選択します。

2.1.2 承認待ち取引一覧を表示します。



一覧の内容を絞り込みたい場合

1 条件を入力して 絞り込み ボタンを押す

指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。

2 受付番号 リンクを押す

メモ

- 自身が承認者（ダブル承認の場合は一次承認者または最終承認者）に指定されている取引について表示します。
- 承認依頼があった際、メールでお知らせします。
  - 承認依頼者からの承認依頼時
  - ダブル承認の場合、一次承認者からの最終承認依頼時
- 「ファイル登録番号」を指定して、一括依頼単位（ファイル登録単位）に絞り込むこともできます。
- 「外為トップ」画面「承認待ちのお取引」から直接遷移することも可能です。
- 一括承認 ＞ 押下により、複数件の取引をまとめて承認することもできます。

2.1.3 依頼内容を確認し、［承認］または［差戻し］を押します。

承認を行う場合

1 承認 ボタンを押す

承認の手順にお進みください。

>>>> 83 参照

差戻しを行う場合

2 差戻し ボタンを押す

差戻しの手順にお進みください。

>>>> 84 参照

2.1.4 承認を行います。

（1） 依頼内容を確認し、［実行］を押します。

1 認証情報 を入力する

確認用パスワードを入力してください。

2 実行 ボタンを押す

依頼が完了します。

メモ

➢「認証情報」欄は（「確認用パスワード」に加え）お客様の認証方法に応じて「トランザクション認証番号」を入力してください。
操作方法は「送金依頼［画面入力］」と同様ですので、そちらをご参照ください。

（2） 承認の完了です。

業務選択画面に戻る場合

1 承認メニューへ ボタンを押す

続けて承認／差戻しを行う場合

2 承認取引一覧へ ボタンを押す

注意

➢このメッセージが表示された場合、該当のお取引はお客さま社内で最終承認待ち（一次承認済み）の状態となっており、滋賀銀行へのお申込はまだ完了しておりません。引き続き最終承認者にご連絡のうえ、承認操作（»» 81 参照）を依頼してください。（お客さまの承認パターンがダブル承認で一次承認を行った場合、さらに最終承認者による最終承認が必要となります。）

➢シングル承認の場合、またはダブル承認で最終承認を行った場合は、この操作で滋賀銀行へのお申込みが完了します。（メッセージも表示されません。）

2.1.5 差戻しを行います。

（1） 依頼内容を確認し、［実行］を押します。

1 差戻しする依頼内容を確認し **実行** ボタンを押す

（2） 差戻しの完了です。

業務選択画面に戻る場合

1 **承認メニューへ** ボタンを押す

続けて承認／差戻しを行う場合

2 **承認取引一覧へ** ボタンを押す

メモ

➢差戻しを行った場合は、承認パターンに関わらず承認依頼者に対して差戻しを行います。
（ダブル承認で最終承認者が差戻しを行った場合も、一次承認者ではなく、承認依頼者に差戻します。）

➢差戻された取引は「作成中取引一覧」より修正・再依頼、または削除することができます。

2.1.6 一括承認を行います。

（1） 承認待ち取引一覧より、承認する取引を選択します。

1 対象取引の □ にチェック

2 一括承認 ボタンを押す

メモ

➢一括承認が可能な取引件数は最大 50 件（承認待ち取引一覧の 1 ページあたり最大表示件数）です。

（2） 一覧の取引内容を確認し、［実行］を押します。

1 認証情報 を入力する

確認用パスワードを入力してください。

2 実行 ボタンを押す ⚠

依頼が完了します。

⚠ 注意

➢エラー取引一覧が表示されていた場合、このまま実行することもできますが、「エラー取引一覧」に表示された取引については承認されません。
エラー取引一覧に表示された取引については、差戻しを行ってください 》》 P.84 参照

メモ

➢「認証情報」欄は（「確認用パスワード」に加え）お客様の認証方法に応じて「トランザクション認証番号」を入力してください。
操作方法は「送金依頼［画面入力］」と同様ですので、そちらをご参照ください。

➢ただし、トランザクション認証をご利用の場合のトークン表示内容は、一括承認時は以下のとおりとなりますので、①、②を照合のうえ、③をトランザクション番号欄に入力してください。

取引内容
①上段：データ件数（※1）
②下段：受取人名（※2）

③トランザクション認証番号

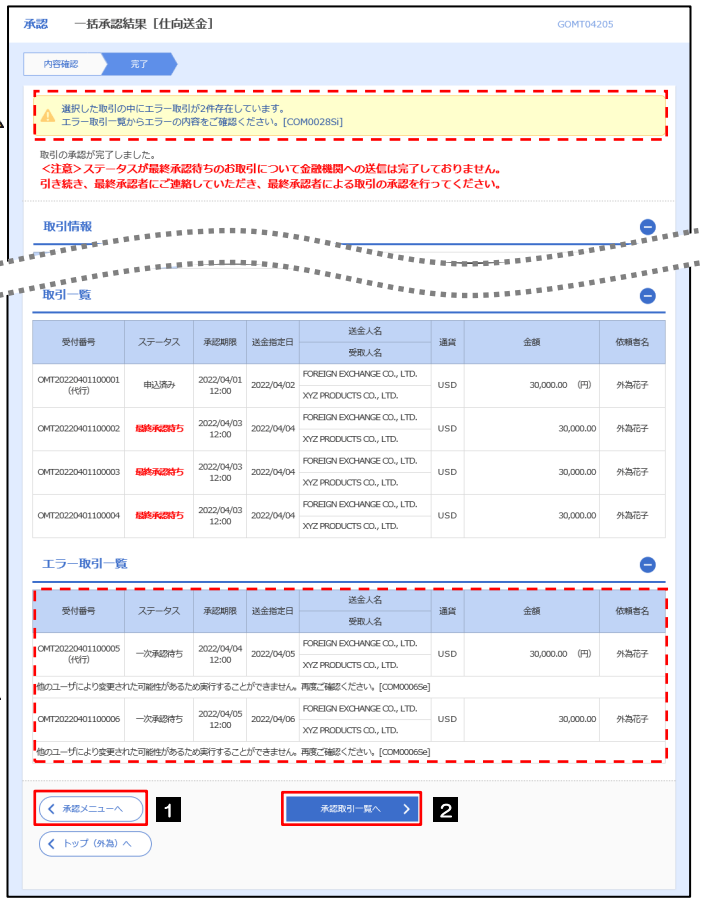
取引一覧

受付番号	ステータス	承認期限	送金指定日	送金人名 / 受取人名	通貨	金額	依頼者名
OMT20220401100001（代行）	最終承認待ち	2022/04/01 12:00	2022/04/02 ②	FOREIGN EXCHANGE CO., LTD. / XYZ PRODUCTS CO., LTD.	USD	30,000.00 （円）	外為花子
OMT20220401100002	一次承認待ち	2022/04/03 12:00	2022/04/04 ②	FOREIGN EXCHANGE CO., LTD. / XYZ PRODUCTS CO., LTD.	USD	30,000.00	外為花子
OMT20220401100003	一次承認待ち	2022/04/03 12:00	2022/04/04	FOREIGN EXCHANGE CO., LTD. / XYZ PRODUCTS CO., LTD.	USD	30,000.00	外為花子

①

※1：承認可能な正常データ件数の合計を表示します。
※2：ランダムに選択された 2 件の取引について、受取人名を表示します。受取人名の入力内容が 10 文字以上の場合は、前方 10 文字を表示します。
正常データが 1 件の場合は 1 件目のみを表示します。

（3） 一括承認の完了です。



業務選択画面に戻る場合

1 承認メニューへ ボタンを押す

続けて承認を行う場合

2 承認取引一覧へ ボタンを押す

注意

- 「<注意>ステータスが最終承認待ち～承認を行ってください。」のメッセージが表示された場合は、一括承認したお取引の中にお客さま社内で最終承認待ち（一次承認済み）の状態となっている取引が含まれています。該当取引は滋賀銀行へのお申込がまだ完了しておりませんので、「取引一覧」のステータス欄をご確認いただき、「最終承認待ち」となっている取引については引き続き最終承認者にご連絡のうえ、承認操作（»» P.81 参照）を依頼してください。（お客さまの承認パターンがダブル承認の場合、一次承認を行った取引についてはさらに最終承認者による最終承認が必要となります。）
- シングル承認の場合、またはダブル承認で最終承認を行った取引の場合は、この操作で滋賀銀行へのお申込みが完了します。
- 「エラー取引一覧」に表示された取引については、差戻しを行ってください »» P.84 参照

8. 為替予約

1 概要

為替予約の依頼、締結確認（コンファーム）、および取引状況の照会を行うことができます。

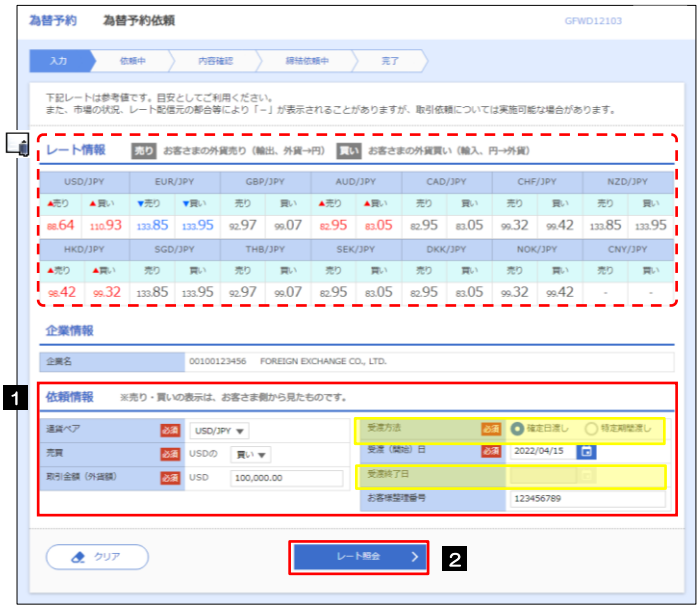
為替予約依頼	為替予約の締結依頼ができます。>>>> P.90 参照
取引確認	締結済為替予約取引を確認（コンファーム）することができます。>>>> P.94 参照
取引照会	為替予約取引の依頼内容や処理状況を照会することができます。 （他ユーザの依頼分を含むすべての取引が照会可能です。） >>>> P.98 参照
取引照会[長期保存]	過去 10 年分の取引を照会することができます。 操作手順については「仕向送金」の「取引照会[長期保存]」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.55 参照

2 操作手順

2.1 為替予約依頼（画面入力）

2.1.1 メニューを表示して、［為替予約］＞［為替予約］＞［為替予約依頼］を選択します。

2.1.2 依頼内容を指定し、［レート照会］を押します。



1 依頼情報 を入力する

通貨ペア、売買、取引金額などを入力してください。
※「売買」は、お客さまから見た「売り」または「買い」を選択してください。

2 レート照会 ボタンを押す

メモ

➢レート情報には、マーケットでの「SPOT レート」（通常２営業日後の受渡レート）が約５秒間隔でリアルタイム表示されます。
※レート情報は、お客さまに適切なタイミングでレート照会を行っていただくためのマーケットレート（参考レート）であり、実際に締結されるレートとは異なる場合があります。また、相場の急変などによりレートが表示できない場合には「－（ハイフン）」が表示されます。

➢前回レートよりも円高に推移した場合は青字、円安に推移した場合は赤字で表示されます。（以下表参照）

前回表示レート比較	表示色	レート推移		お客様有利		備考
		円高	円安	売り	買い	
前回レート＜今回レート	赤	－	○	○	－	「¥100.00→¥101.00」などに変動したケース
前回レート＝今回レート	黒	－	－	－	－	前回表示レートから変動がないケース
前回レート＞今回レート	青	○	－	－	○	「¥100.00→¥99.00」などに変動したケース

➢通貨ペアには、滋賀銀行にご利用申込をいただいた通貨以外は指定できません。

➢中国元に関する通貨名は、画面上「CNY」と表示されますが、レート算出の基準となる相場は「オフショア中国元（CNH）」となりますので、ご注意ください。

➢お取引金額は、滋賀銀行が定めた限度額（上限／下限）、およびお客さま自身がユーザごとに設定した上限額の範囲内でのお取引となります。

➢受渡方法には、以下の２種類があります。
・確定日渡し　　：お客さまが指定した受渡日当日に資金の受渡し（為替予約の履行）を行う。
・特定期間渡し　：お客さまが指定した期間内（受渡開始日～終了日）に資金の受渡し（為替予約の履行）を行う。

➢「受渡（開始）日」「受渡終了日」は、最長受渡期間を越える日付（依頼日から１年以内）は指定できません。
また、該当通貨の海外市場の休日、および国内の金融機関非営業日は指定できません。

2.1.3 レート提示までの間、「為替予約依頼中」画面を表示します。

取引を中止する場合

1 取止め ボタンを押す

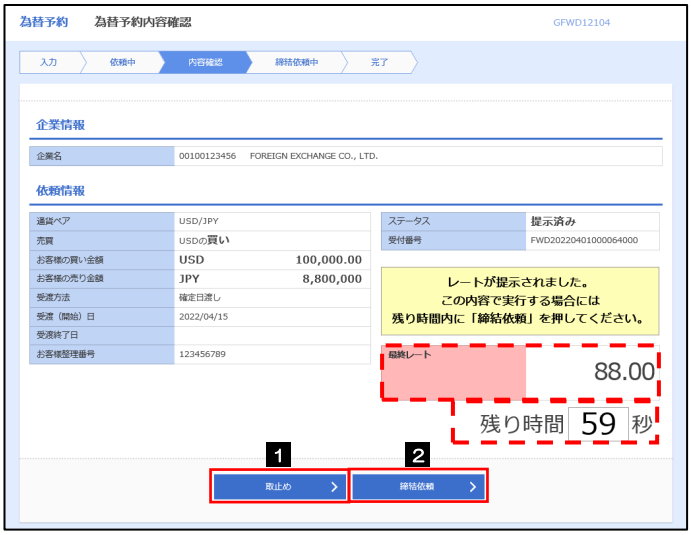
レート照会を中止し、「為替予約　為替予約依頼」画面を表示します。

メモ

➢レート提示されるまで、点滅を繰り返します。
点滅中に 取止め > を押下した場合、取引を中止して「為替予約依頼」画面に戻ります。》》》 P.90 参照

➢相場の急変などにより滋賀銀行にて既定時間内にレートを提示できなかった場合は、「為替予約依頼結果」画面に遷移しますので、「返却理由」欄をご確認ください。
》》》 P.93 参照

2.1.4 提示されたレートを確認し、［締結依頼］を押します。



取引を中止する場合

1 取止め ボタンを押す

「為替予約　為替予約依頼」画面を表示します。

取引の締結依頼を行う場合

2 残り時間内に 締結依頼 ボタンを押す

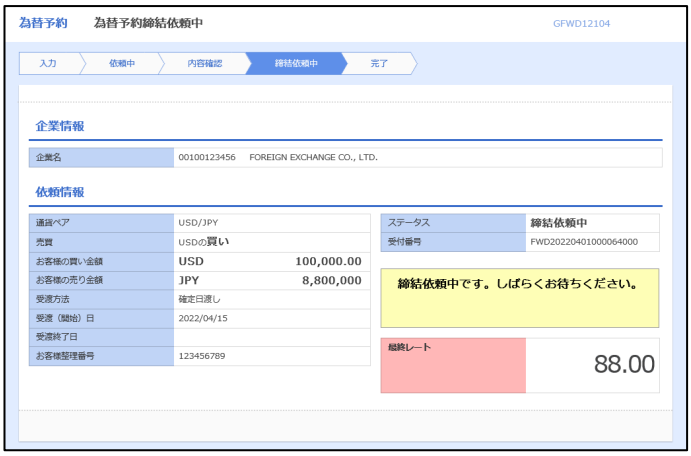
メモ

➢滋賀銀行が提示したレートが表示されます。
提示レートは、滋賀銀行での売買手数料（マージン）などを含む出来上がりの最終レートです。

➢締結依頼を行うことができる残り時間をカウントダウン表示します。
- 残り時間内に 取止め > を押下した場合、取引を中止して「為替予約依頼」画面に戻ります。
- 残り時間が０（ゼロ）になると、自動的に取引を中止して「為替予約依頼」画面に戻ります。
》》》 P90 参照

➢お取引可能金額の超過などにより締結不可能な場合は、「為替予約依頼結果」画面に遷移しますので、「返却理由」欄をご確認ください。》》》 P93 参照

2.1.5 締結依頼が成立するまでの間、「為替予約締結依頼中」画面を表示します。

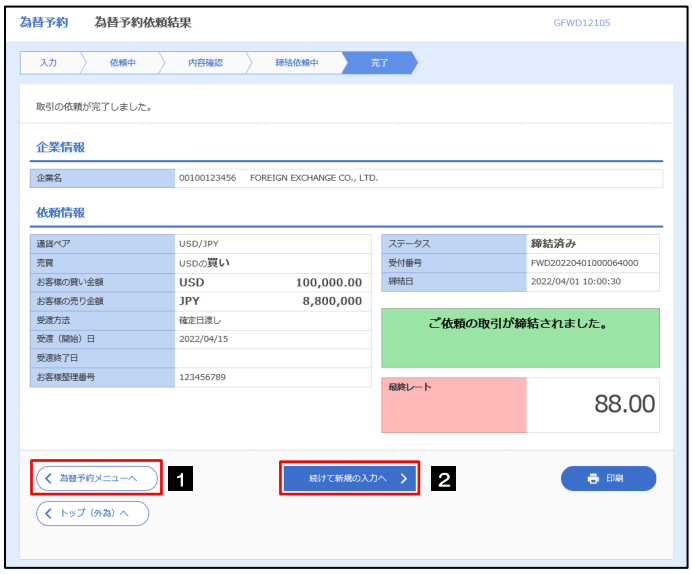


メモ

➢レート提示後の相場急変などにより締結できなかった場合は、「為替予約依頼結果」画面に遷移しますので、「返却理由」欄をご確認ください。

》》》 P.93 参照

2.1.6 為替予約が締結されました。（為替予約依頼（画面入力）の完了）



取引選択画面に戻る場合

1 為替予約メニューへ ボタンを押す

続けて依頼を行う場合

2 続けて新規の入力へ ボタンを押す

2.1.7 締結できなかった場合は、依頼結果画面に返却理由を表示します。

取引選択画面に戻る場合

1 為替予約メニューへ ボタンを押す

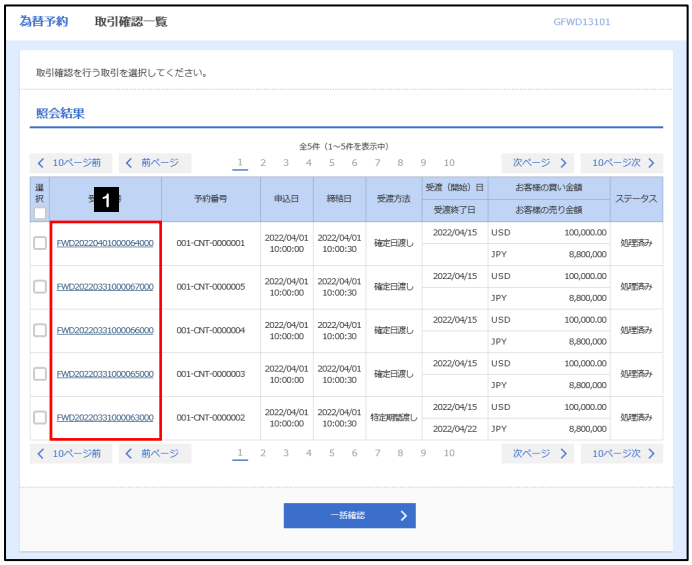
続けて依頼を行う場合

2 続けて新規の入力へ ボタンを押す

2.2 取引確認

2.2.1 メニューを表示して、［為替予約］＞［為替予約］＞［取引確認（コンファーム）］を選択します。

2.2.2 取引確認一覧が表示されます。

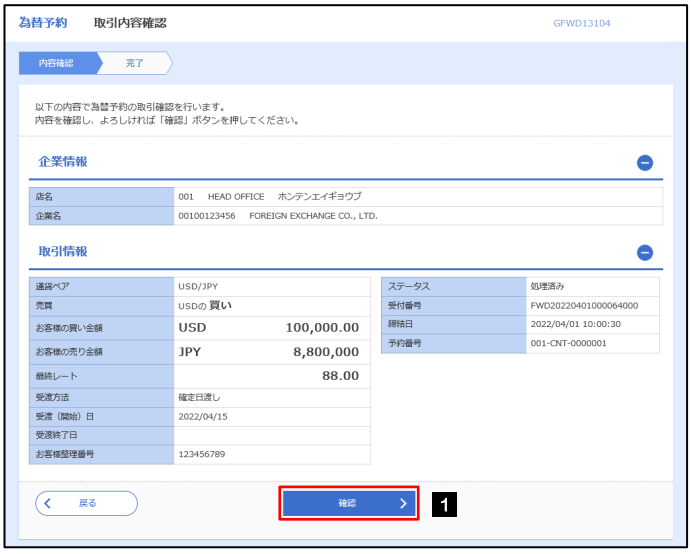


1 取引確認登録を行う 受付番号 リンクを押す

メモ

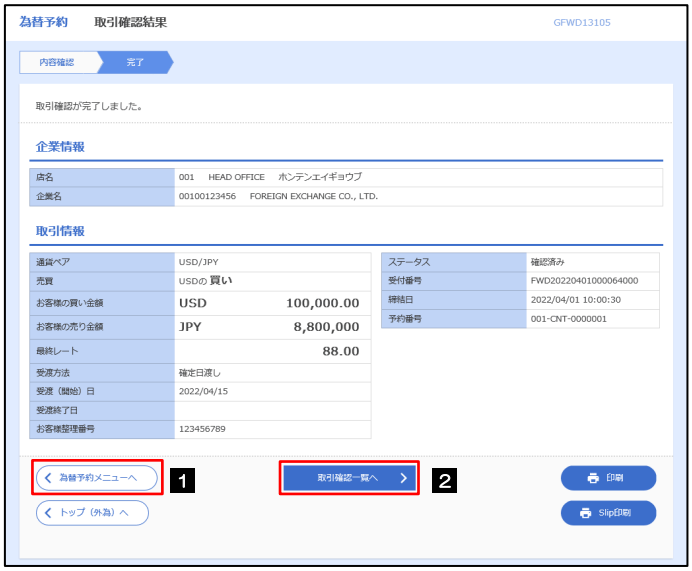
- 為替予約取引が締結され、滋賀銀行により予約番号が登録された取引を表示します。
- 滋賀銀行で予約番号の登録が完了した際、メールでお知らせします。
- ステータスが「処理済み」の取引について、取引確認が可能です。（他ユーザが依頼した取引についても確認可能です。）
- 「外為トップ」画面「為替予約締結確認（コンファーム）未済のお取引」から直接遷移することも可能です。
- 一括確認 ＞ 押下により、複数件の取引をまとめて確認することもできます。》》 P.96 参照

2.2.3 表示された内容を確認し［確認］を押します。



1 確認 ボタンを押す

2.2.4 取引確認の完了です。



取引選択画面に戻る場合

1 為替予約メニューへ ボタンを押す

続けて取引確認を行う場合

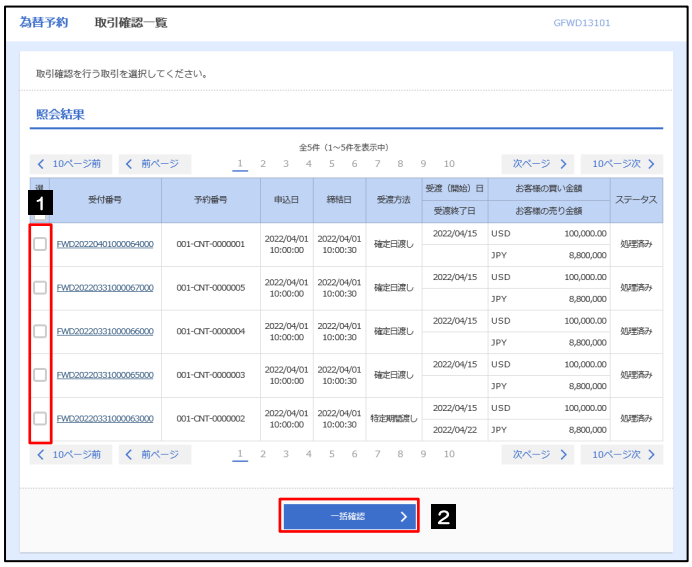
2 取引確認一覧へ ボタンを押す

メモ

- 取引確認（コンファーム）は、為替予約取引において「予約スリップのご提出」に相当する手続きとなります。
- 取引確認操作を行うことにより、ステータスが「処理済み」→「確認済み」となり、為替予約取引に係る一連の操作はすべて完了します。
  また、締結確認票（コンファメーション・スリップ）の「取引確認欄」も「UNCONFIRMED」→「CONFIRMED」の表示に変わります。

2.2.5 一括確認を行います。

（1） 取引確認一覧より、承認する取引を選択します。



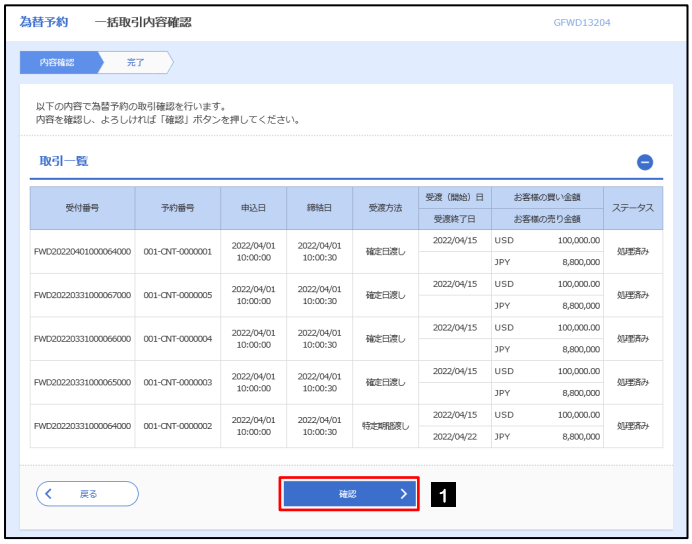
1 対象取引の □ にチェック

2 一括確認 ボタンを押す

メモ

➢一括確認が可能な取引件数は最大 50 件（取引確認一覧の 1 ページあたり最大表示件数）です。

（2） 一覧の取引内容を確認し、［確認］を押します。



1 確認 ボタンを押す

（3） 一括確認の完了です。⚠

取引選択画面に戻る場合

1 **為替予約メニューへ** ボタンを押す

続けて確認を行う場合

2 **取引確認一覧へ** ボタンを押す

⚠ 注意

➢「エラー取引一覧」に表示された取引については、エラー内容をご確認のうえ、必要に応じて、再度取引確認してください。 »»» P.84 参照

2.3 取引照会

2.3.1 メニューを表示して、［為替予約］＞［為替予約］＞［取引照会］を選択します。

2.3.2 検索条件を入力して、［絞り込み］を押します。

1 検索条件を入力して 絞り込み ボタンを押す

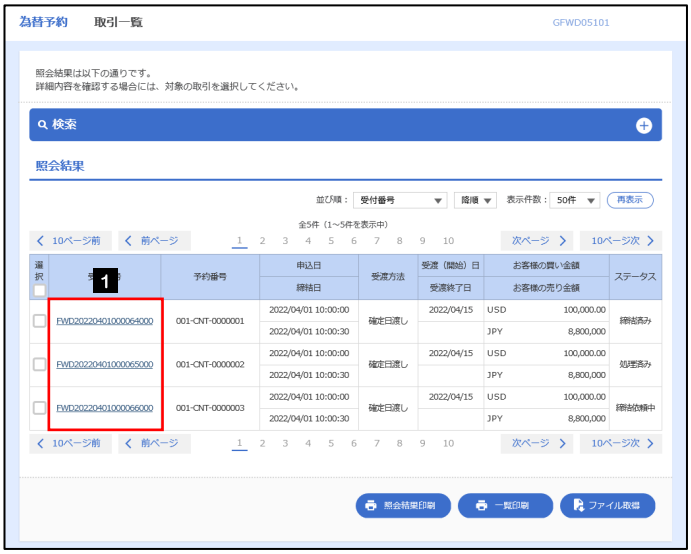
メモ

- 「取引照会」では、為替予約取引の依頼内容および処理状況を照会することができます。
- 照会可能期間は以下のとおりです。

受渡方法	照会可能期間
確定日渡し	受渡日が1年前まで
特定期間渡し	受渡終了日が1年前まで

- 最大 1,000 件までの取引が一覧表示されます。
- 照会権限を保有するユーザは、他ユーザが依頼・確認した取引を含むすべての取引を照会できます。

2.3.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。



1 受付番号 リンクを押す

メモ

➢一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取引の状態
締結依頼中	お客さまが為替予約の締結依頼を行った状態
締結済み	お客さまからの為替予約締結依頼が締結された状態
処理済み	締結済の為替予約取引について、滋賀銀行が予約番号を登録した状態
確認済み	締結済（および予約番号登録済）の為替予約取引について、お客さまが締結確認（コンファーム）を行った状態
返却済み	お取扱不可となり、滋賀銀行からお客さまに取引の返却（差戻し）を行った状態
取止め	お客さまが為替予約の取引を中止した状態、またはレート提示後に時間切れとなった状態

2.3.4 ご依頼内容が画面表示されます。

9. 相場情報照会

1 概要

滋賀銀行の公示相場情報の照会を行うことができます。

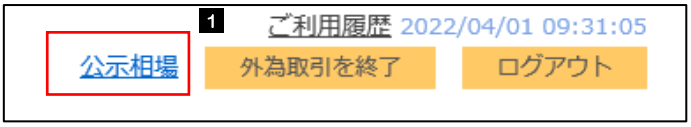
公示相場

公示相場情報を照会することができます。
すべての画面から照会可能です。

2 操作手順

2.1 公示相場照会

2.1.1 ヘッダ（画面右上）の［公示相場］リンクを押します。



1 公示相場 リンクを押す

滋賀銀行ホームページを表示します。

2.1.2 滋賀銀行ホームページの公示相場情報が表示されます。

最終更新日時：2022年09月29日 11:10

------は、未確定を表します。******は、お取扱いしておりません。

通貨	相場種類			
	TTS	ACC	TTB	ASB
米ドル(US$)	145.34	145.69	143.34	142.99
ユーロ(EUR)	141.37	141.61	138.37	138.13
オーストラリアドル(AUD)	95.69	95.91	91.69	91.47
イギリスポンド(STG.)	160.10	160.49	152.10	151.71
スイスフラン(S.FR)	148.49	148.71	146.69	146.47
カナダドル(CAN$)	107.37	107.64	104.17	103.90
デンマーククローネ(D.KR)	19.11	19.15	18.51	18.47
香港ドル(HK$)	18.82	18.87	17.96	17.91

10. 各種管理

1 概要

承認パターンの設定やユーザの外為権限の設定などを行うことができます。

操作履歴　照会

ご自身の操作履歴を照会することができます。
「全履歴照会」の権限を保有するユーザは、全ユーザの操作履歴を照会することができます。
>>>> P.104　参照

企業情報　照会・変更

お客さま社内の承認パターンの設定を変更することができます。
>>>> P.105　参照
お客さまの企業情報やご利用可能な取引メニューを照会することもできます。

外為権限　照会・変更

ユーザに設定された外為取引権限を変更することができます。
>>>> P.107参照
新たに追加されたユーザへ外為取引権限の設定を行うこともできます。

2 操作手順

2.1 操作履歴照会

2.1.1 メニューを表示して、［各種管理］＞［操作履歴］＞［照会］を選択します。

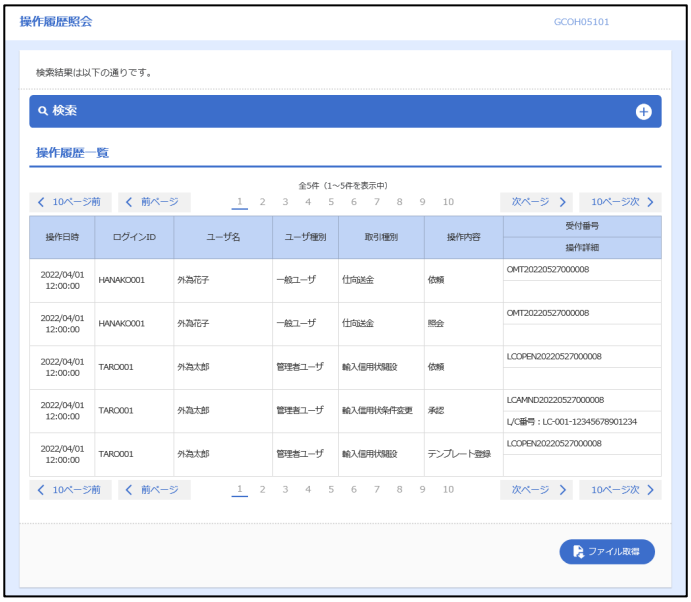
2.1.2 操作履歴照会画面を表示して、［絞り込み］を押します。

1 検索条件を入力して 絞り込み ボタンを押す

メモ

- 操作日が１年前までの操作履歴が照会できます。
- 「全履歴照会」の権限を保有するユーザは、全ユーザの操作履歴を照会することができます。
- 操作履歴は、最大3,000件まで表示されます。

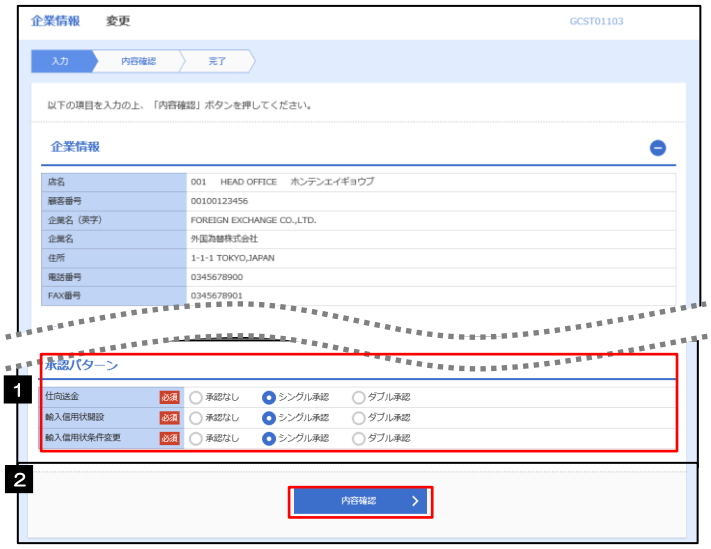
2.1.3 検索結果の操作履歴が表示されます。



2.2 企業情報の照会・変更

2.2.1 メニューを表示して、［各種管理］＞［企業情報］＞［照会・変更］を選択します。

2.2.2 企業情報を変更し、［内容確認］を押します。



1 承認パターン を入力する

業務ごとに「承認なし」／「シングル承認」／「ダブル承認」を選択することが可能です。

2 内容確認 ボタンを押す

メモ

➢承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。（P.12 参照）

承認パターン	説明
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で滋賀銀行へのお申込みが完了します。
シングル承認	お客さま社内で事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者１名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を行った時点で滋賀銀行へのお申込みが完了します。
ダブル承認	お客さま社内で２段階の承認（一次承認→最終承認）を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が２名の承認者（一次承認者・最終承認者）を指定して依頼操作を行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で滋賀銀行へのお申込みが完了します。

➢「シングル承認」、または「ダブル承認」から承認パターンを変更する際、お客さま社内で承認が完了していない取引がある場合は、承認パターンの変更はできません。
下記いずれかの対応を行ってください。
- 承認を完了させる　P.81 参照
- 承認依頼を取り下げる（引戻し）　P.57 参照

2.2.3 変更内容を確認し、［実行］を押します。

1 実行 ボタンを押す

2.2.4 企業情報の変更は完了です。

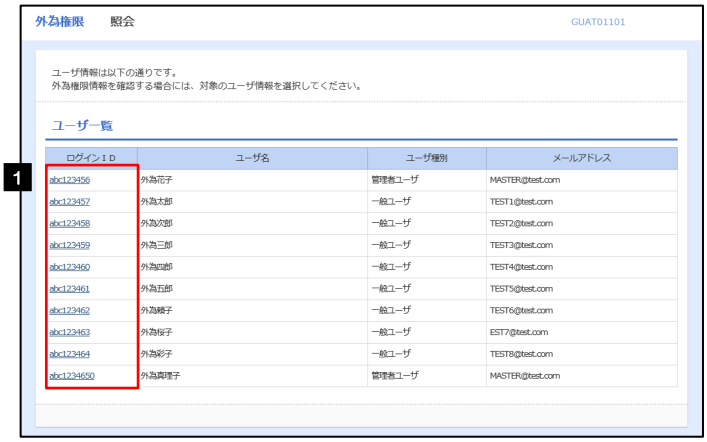
業務選択画面に戻る場合

1 各種管理メニューへ ボタンを押す

2.3 外為権限の照会・変更

2.3.1 メニューを表示して、［各種管理］＞［外為権限］＞［照会・変更］を選択します。

2.3.2 権限を変更するユーザの［ログインID］リンクを押します。



1 ログインＩＤ リンクを押す

2.3.3 ユーザの情報を確認し、［変更］を押します。

1 変更 ボタンを押す

2.3.4 権限情報を変更し、［内容確認］を押します。

1 権限情報 を入力する

チェックした権限が該当ユーザへ付与されます。

為替予約の利用がある場合

2 為替予約で利用できる通貨、１取引あたりの上限金額を設定する。

3 内容確認 ボタンを押す

メモ

➢権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

登録内容	説明	ユーザ	
		一般	管理者
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	○	△
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することができます。（為替予約・リーブオーダー・各種手続きでは、他ユーザが依頼・確認・承認した取引を含むすべての取引を照会することができます。）	○	△
全取引照会	他ユーザの取引を含むすべての取引を照会することができます。	○	△
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。P.111 参照	○	△
確認	締結済為替予約取引※1の締結確認（コンファーム）を行うことができます。（他ユーザが依頼した取引についても確認することができます。）P.94 参照	○	△
承認	対象取引の承認操作を行うことができます。P.79 参照	○	△

△：「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。

※1：為替予約の取引には、リーブオーダー成立により締結された為替予約取引を含みます。

➢「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操作は一般ユーザのみ利用可能とする機能のことです。

➢「企業情報の照会・変更」（P.105）、および「外為権限の照会・変更」（本操作）は、管理者ユーザのみご利用可能です。（一般ユーザはご利用になれません。）

2.3.5 変更内容を確認し、［実行］を押します。

1 実行 ボタンを押す

2.3.6 外為取引権限の変更は完了です。

業務選択画面に戻る場合

1 各種管理メニューへ ボタンを押す

続けてユーザへの外為取引権限変更を行う場合

2 ユーザ情報一覧へ ボタンを押す

11. 便利な機能

1 テンプレート機能

テンプレートとは同一受取人への仕向送金など、定型的な取引の依頼内容をテンプレート（雛型）として登録しておく機能です。
登録したテンプレートは次回以降の依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。

メモ

➢テンプレート機能は以下の取引が対象です。
・仕向送金依頼
・輸入信用状開設依頼

➢テンプレートは、対象取引ごとに 1,000 件まで保存できます。
保存期限はありません。

➢取引選択画面の「テンプレートを登録」ボタン押下で、新規のテンプレートを登録することもできます。

➢取引選択画面の「テンプレートの照会・修正・削除」ボタン押下で表示された登録済みのテンプレートを修正・削除することもできます。

1.1 テンプレート保存（仕向送金を例とします）

1.1.1 依頼結果画面（または修正結果画面、照会結果画面）で［テンプレート保存］ボタンを押します。

1 テンプレート保存 ボタンを押す

1.1.2 登録名称を指定して［実行］ボタンを押します。

1 テンプレート情報 を入力する

登録名称に任意のテンプレート名を入力してください。

2 実行 ボタンを押す

1.1.3 テンプレート保存の完了です。

メモ

➢保存したテンプレートは、次回以降の取引で、以下の画面より呼び出すことができます。（呼び出し方 >>>> P.113 参照）

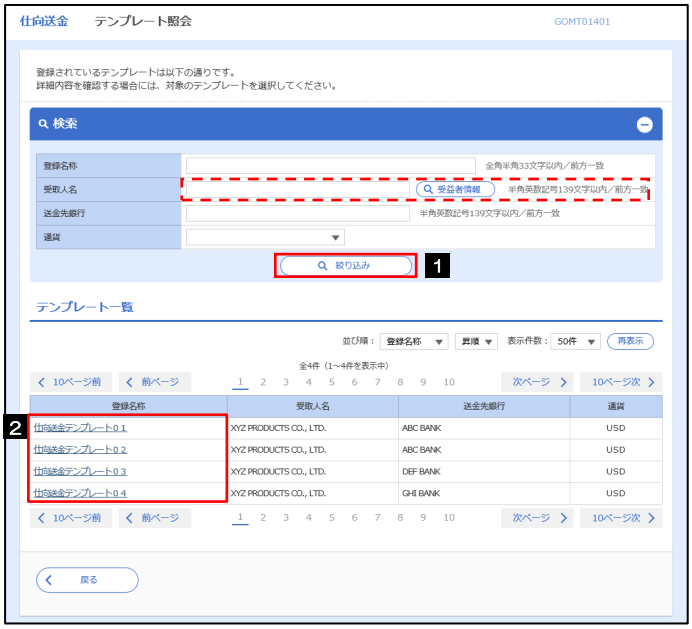
・仕向送金依頼［画面入力］ >>>> P.40 参照
・輸入信用状開設依頼［画面入力］ >>>> P61 参照

1.2 テンプレート読込（仕向送金を例とします）

1.2.1 依頼画面で［テンプレート読込］ボタンを押します。

1 テンプレート読込 ボタンを押す

1.2.2 一覧より呼び出すテンプレートを選択します。



一覧の内容を絞り込みたい場合

1 条件を入力して 絞り込み ボタンを押す

指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。

2 登録名称 リンクを押す

1.2.3 依頼画面にテンプレート内容が読み込まれました。

メモ

➢日付や金額など、依頼の都度変更となる項目はテンプレート保存対象外となりますので、入力が必要です。
それ以外の項目については、テンプレートの内容が反映されます。

➢呼び出したテンプレートの内容を利用して、入力を続行してください。

・仕向送金依頼［画面入力］ 》》 P.40 参照
・輸入信用状開設依頼［画面入力］ 》》 P.61 参照

2 複写作成

「取引照会」で照会した内容を、複写／再利用したうえで、新しい依頼取引を作成することができます。

2.1 複写作成（仕向送金を例とします）

2.1.1 照会結果画面で［複写作成］ボタンを押します。

1 複写作成 ボタンを押す

2.1.2 依頼画面に複写内容が読み込まれました。

メモ

- 複写作成は、以下の取引が対象です。
  - ・仕向送金依頼
  - ・輸入信用状開設依頼
- 複写作成は、依頼権限が設定されたユーザのみご利用いただけます。（照会権限のみ設定されたユーザは、「複写作成」ボタンは表示されません。）必要に応じ、操作権限を変更してください。 >>>> P.107 参照
- 日付や金額など、依頼の都度変更となる項目は複写対象外となりますので、入力が必要です。
  それ以外の項目については、複写した内容が反映されます。
- 複写作成された内容を利用して、入力を続行してください。
  - ・仕向送金依頼［画面入力］ >>>> P.40 参照
  - ・輸入信用状開設依頼［画面入力］ >>>> P.61 参照

3 一時保存

お取引内容を入力中に作業を中断したい場合、入力途中の内容を保存することができます。作業を再開したい場合は、「作成中取引一覧」から一時保存した内容を呼び出すことができます。（P.117 参照）

3.1 一時保存

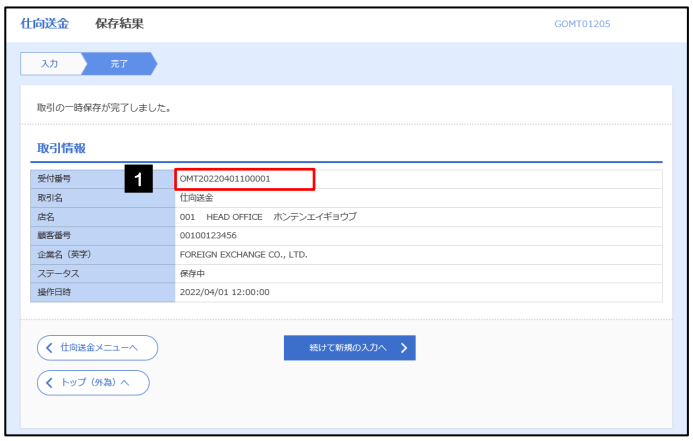
3.1.1 依頼画面（または修正画面）で［一時保存］を押します。

1 一時保存 ボタンを押す

メモ

- 一時保存は、仕向送金、輸入信用状開設、輸入信用状条件変更の依頼画面、および修正画面でのみご利用いただけます。
  ※ファイル登録による一括依頼画面ではご利用いただけません。
- 依頼画面で一時保存した取引は、「作成中取引一覧」から呼び出したのち、修正画面から再度一時保存（上書き再保存）することができます。（再保存後も同様に、「作成中取引一覧」から呼び出したのち再び再保存することができます。）
  ※ファイル登録による一括依頼取引についても、一括依頼後に引戻し／差戻し／返却となった個々の取引については「作成中取引一覧」からの呼出し→修正画面からの一時保存が可能です。）
- 1 ユーザにつき、仕向送金、輸入信用状開設、輸入信用条件変更ごとに 25 件まで取引を保存できます。
- 一時保存された取引の保存期間は、保存した日から 1 年間です。
- 一時保存できない場合、画面の上側にメッセージが表示されますので、確認、および入力内容を修正してください。

3.1.2 一時保存の完了です。



1 受付番号 を控える

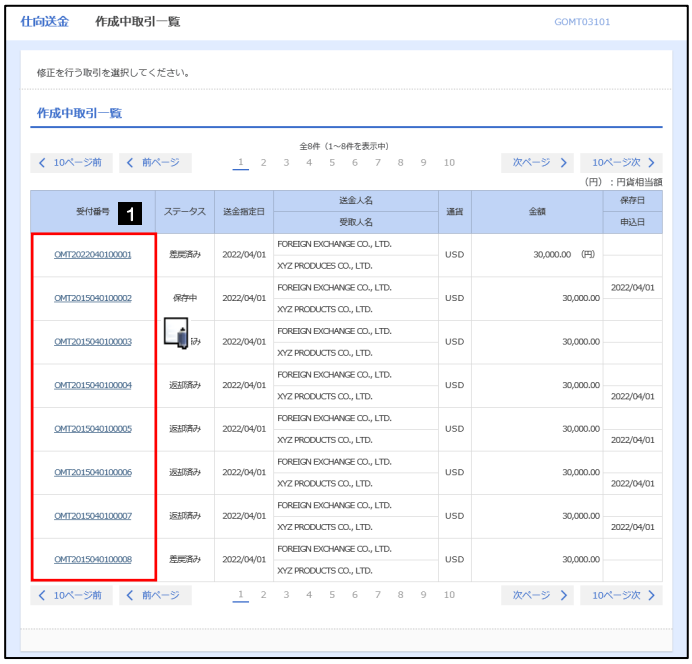
メモ

- 作業を再開する際に、「作成中取引一覧」から保存した取引を選択するのに利用します。

3.2 作業の再開

3.2.1 メニューを表示して、［仕向送金］＞［仕向送金］＞［作成中取引の修正・削除］を選択します。

3.2.2 作成中取引一覧画面を表示して、［受付番号］リンクを押します。

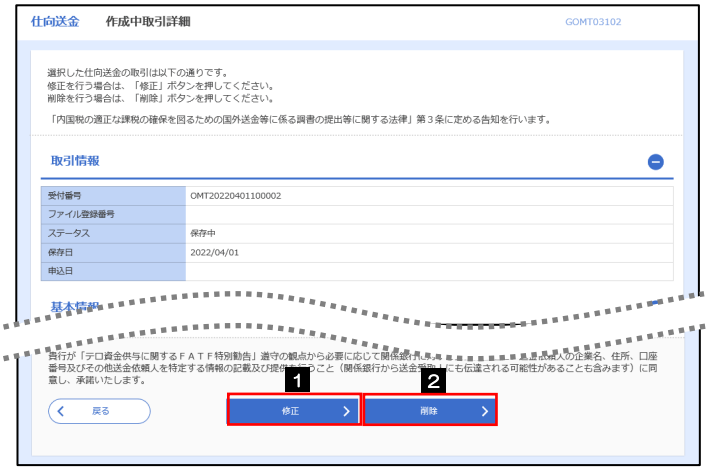


1 一時保存した取引の **受付番号** リンクを押す

メモ

- 一時保存した取引のステータスは、「保存中」です。
- 「作成中取引一覧」については、P.50 をご参照ください。

3.2.3 一時保存した取引が呼び出されます。



呼び出した取引を修正する場合

1 **修正** ボタンを押す

呼び出した取引を削除する場合

2 **削除** ボタンを押す

4 添付ファイルの登録・照会

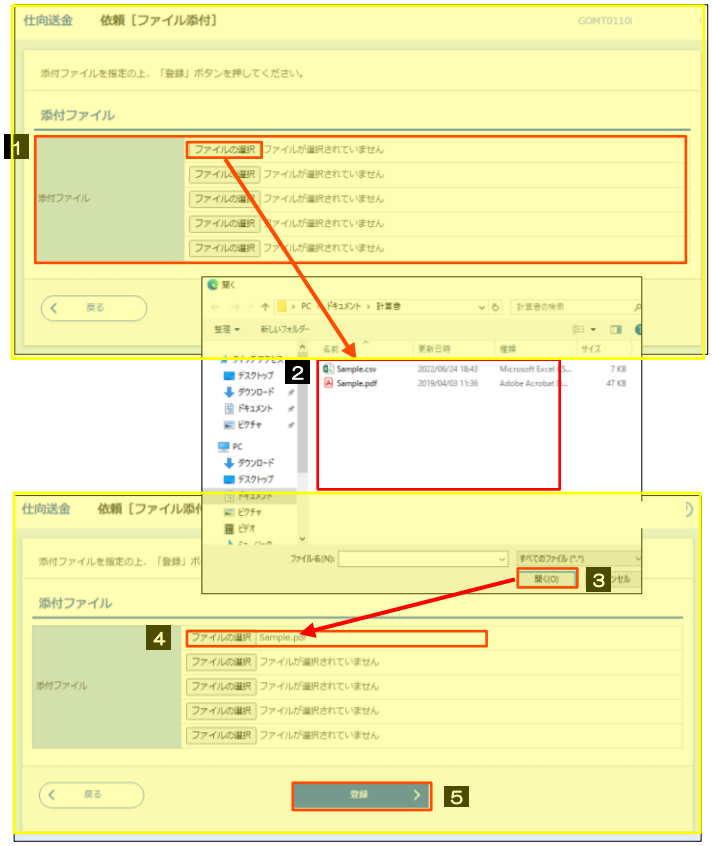
4.1 添付ファイルの登録（仕向送金のみ）

お取引の申込にあたり、必要書類を PDF または画像形式のファイルで添付することができます。

4.1.1 依頼画面を表示して、［ファイル選択］を押します。

1 ファイル選択 ボタンを押す

4.1.2 ファイルを指定し、［登録］を押します。



1 添付ファイル を選択する

「ファイルの選択」ボタンを押すと、「開く」ウィンドウを表示します。

2 アップロードするファイルを選択

3 開く(O) ボタンを押す

「開く」ウィンドウが閉じます。

4 選択したファイル名を表示

5 登録 ボタンを押す

メモ

➢添付ファイルは、以下の形式が登録可能です。（但し、「HEIC」形式については、WindowsPC では参照できない形式のため、照会時に「JPEG」形式に変換します※1。）

※1：HEIC 形式とは iPhone（iOS）および iPad（iPadOS）が採用する画像形式であり、Windows の標準機能ではサポートされないため、iPhone／ iPad から撮影した画像が添付された場合は、汎用的な画像形式（JPEG）に変換します。

ファイル形式	拡張子	備考
PDF	.pdf	
JPEG	.jpg .jpeg	拡張子は「.jpg」「.jpeg」のいずれも可能です。
PNG	.png	
GIF	.gif	
HEIC	.HEIC	照会時（ダウンロード時）に「JPEG」形式（.jpg）に変換します。

➢仕向送金の場合は最大５ファイルまで添付可能です。

➢ファイル名は 50 桁以内（拡張子込み）、ファイルサイズはいずれも 5MB 以内としてください。

➢既に添付ファイルが登録されている場合は、「削除」ボタンが表示されますので、必要に応じて削除してください。

➢添付ファイルを差し替えたい場合は、添付ファイルを削除したのち、再度登録をしてください。

4.1.3 添付ファイルが登録されました。

メモ

➢取引への添付ファイルの登録が完了したら、入力を続行してください。

・仕向送金　　»»» P40 参照

4.2 添付ファイルの照会

作成中のお取引やお申込いただいたお取引にお客さまご自身が登録された添付ファイル、および滋賀銀行がお客さま宛ての通知・ご連絡事項に添付したファイルを照会することができます。
照会可能な添付ファイルは以下のとおりです。

サービス種類	ファイル作成		保存期限	備考
	お客様	滋賀銀行		
仕向送金	○	―	「送金指定日」の１ヶ月後応当日まで	

※1：保存期間を過ぎたファイルは、照会できません。（画面にはファイル名のみ表示され、リンクを押すことができません。）

メモ

- 長期保存取引の場合は 10 年保存となります。（該当取引の照会期限まで参照可能です。）》》》 P.55 参照
- 「HEIC」形式で添付したファイルは、照会時に「JPEG」形式に変換されます。（ファイル名が「○○.HEIC」→「○○.HEIC.jpg」に変わります。）》》》 P.119 参照

5 銀行情報の取得・検索

入力したIBANコードまたはBIC（SWIFT）コードから、銀行名などの銀行情報を取得することができます。
（BIC（SWIFT）コードや銀行名などを入力して検索することも可能です。）
取得した銀行情報は、画面の入力項目に自動で読み込まれます。

メモ

➢仕向送金依頼時に「送金先銀行」または「経由銀行」を入力する際にご利用いただけます。
・仕向送金依頼［画面入力］ 》》》 P.40 参照

➢送金先銀行または経由銀行は、以下の方法で入力することができます。

入力方法	入力ケース		入力項目						入力対象		説明
	IBAN採用国	SWIFT加盟金融機関	IBANコード	BIC（SWIFT）コード	国別銀行コード	銀行名	都市名	国名・支店名など	送金先銀行	経由銀行	
IBANから銀行情報取得	○	○	●	◎	△	◎	◎	◎	○	×	IBAN 採用国への送金の場合、受取人口座のIBANコードを入力して取得ボタンを押すと、送金先銀行の BIC（SWIFT）コードや銀行名などが自動で入力されます。 》》》 P.124 参照
BICから銀行情報取得	×	○	△	●	△	◎	◎	◎	○	○	IBAN 採用国以外への送金、または経由銀行を指定する場合、該当金融機関の BIC（SWIFT）コードを入力して取得ボタンを押すと、銀行名などが自動で入力されます。 》》》 P.125 参照
銀行情報を入力して検索する											検索リンクを押して検索条件を入力することも可能です。 》》》 P.126 参照
BICコードから検索	—	○	△	●	△	◎	◎	◎	○	○	BIC（SWIFT）コードでの検索後、検索結果の一覧から選択することで、銀行名などが自動で入力されます。
銀行名・都市名から検索	—	○	△	◎	△	●	●	◎	○	○	銀行名・都市名での検索後、検索結果の一覧から選択することでBIC（SWIFT）コードなどが自動で入力されます。

【入力項目欄】●：検索条件として入力、◎：自動取得される項目、○・△・×：その他の入力項目（必須／任意／不可）

➢「銀行情報取得」ボタンを押しても取得されない場合や、想定と異なる金融機関が取得された場合は、IBANコードまたはBIC（SWIFT）コードの入力内容を再度ご確認いただくか、「銀行情報を入力して検索」でご対応ください。

➢SWIFT非加盟の金融機関には対応しておりませんので、その場合は「直接入力」でご対応ください。

➢経由銀行はSWIFT加盟が前提となるため、「直接入力」はできません。（任意の非加盟金融機関等は指定できません。）
また、「直接入力」ではBIC（SWIFT）コードは指定できません。（入力された場合も無効とします。）

➢米国ABAナンバーなどの国別銀行コードは取得・検索の対象外ですので、必要に応じて依頼画面から入力してください。

メモ

- 「銀行情報取得」ボタンや「銀行情報を入力して検索」リンクで取得した内容は、その後修正や承認を行った際、またはテンプレート登録を行って依頼画面に読み込んだ際は、その時点での最新状態に自動で更新されます。（銀行名などが変更されていた場合は変更後の内容が表示されます。）
- 但し、該当金融機関の統廃合等によりIBANコードやBIC（SWIFT）コード自体が無効となった場合は更新されません（銀行名などが表示されません）ので、その場合はコード内容をご確認のうえ、再度検索などの操作を行ってください。
- 「直接入力」を行った場合は、修正／承認操作やテンプレート読込時も入力内容がそのまま引き継がれます。

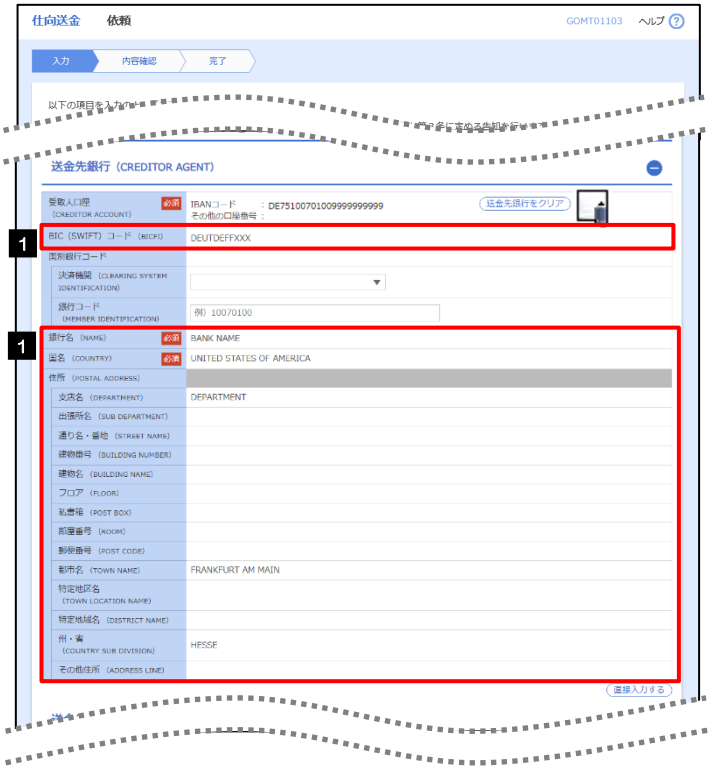
5.1 IBANから銀行情報取得

5.1.1 IBANコードを入力し、[IBANから銀行情報取得]を押します。

1 IBAN コード を入力する

2 IBAN から銀行情報取得 ボタンを押す

5.1.2 銀行情報が反映されました。



1 銀行情報を反映

取得した BIC（SWIFT）コード、および銀行名・国名・住所が表示されます。

メモ

- 画面に反映された BIC（SWIFT）コード、および銀行名・国名・住所は、IBAN コードの入力内容も含め変更できません。入力しなおす場合は「送金先銀行をクリア」ボタンを押してください。
- 国別銀行コードは自動反映後も入力可能ですので、必要に応じて入力してください。

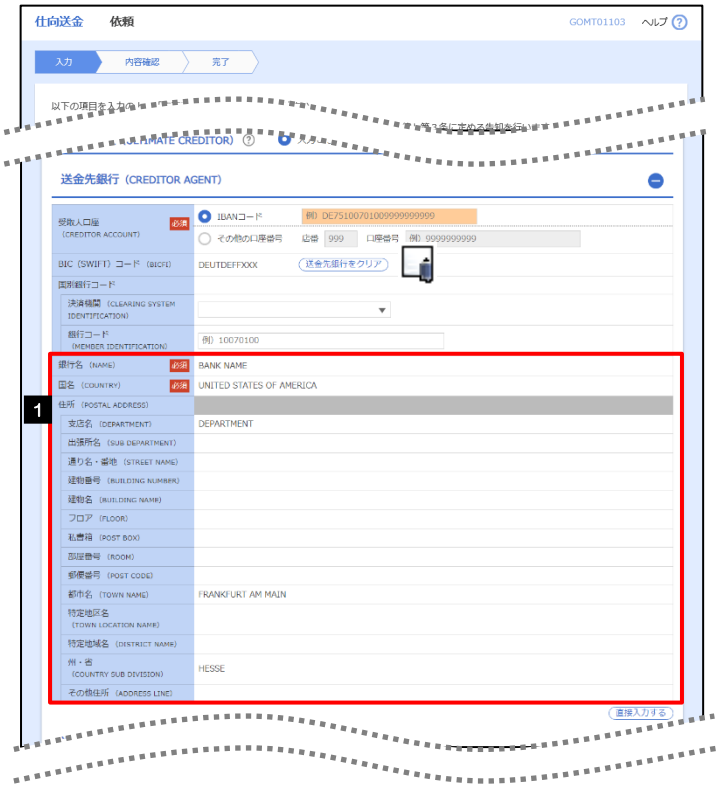
5.2 BICから銀行情報取得

5.2.1 BIC（SWIFT）コードを入力し、[BIC から銀行情報取得] を押します。

1 BIC（SWIFT）コード を入力する

2 BIC から銀行情報取得 ボタンを押す

5.2.2 銀行情報が反映されました。



1 銀行情報を反映

取得した銀行名、国名および住所が表示されます。

メモ

- 11 桁で入力する場合、末尾３桁に「XXX」は指定できませんので、この場合は「XXX」を除く８桁で入力してください。（末尾が「XXX」でない場合は 11 桁で検索可能です。）
- 画面に反映された銀行名・国名・住所は、 BIC（SWIFT）コードの入力内容も含め変更できません。
  入力しなおす場合は「送金先銀行をクリア」（経由銀行の場合は「経由銀行をクリア」）ボタンを押してください。
- 送金先銀行の場合、国別銀行コードは自動反映後も入力可能ですので、必要に応じて入力してください。（受取人口座についても変更可能です。）
- IBAN コードを入力した場合も「BIC から銀行情報取得」は可能ですが、この場合は入力した IBAN コードと BIC（SWIFT）コード（および自動反映された銀行名・国名・住所）との整合性はチェックされませんので、ご留意ください。

5.3 銀行情報を入力して検索

5.3.1 [銀行情報を入力して検索する]を押します。

1 銀行情報を入力して検索する を押す

検索画面に遷移します。

5.3.2 検索条件を入力して、[絞り込み]を押します。

1 検索方法 を選択する

「BIC コードから検索」または「銀行名・都市名から検索」のラジオボタンを選択します。

2 検索条件を入力します。

3 絞り込み ボタンを押す。

検索結果の一覧画面を表示します。

メモ

➢以下の検索条件が指定可能です。
- BIC コードから検索：「BIC（SWIFT）コード」（必須／前方一致）
- 銀行名・都市名から検索：「銀行名」（必須／部分一致）および「都市名」（任意／部分一致）

➢BIC コードで検索する場合、末尾３桁が「XXX」の 11 桁コードは検索できません（８桁コードのみ検索対象となります）ので、該当金融機関の本店などを検索する場合は、末尾の「XXX」を除く８桁以内で入力してください。（末尾が「XXX」でない 11 桁コードは検索可能です。）

5.3.3 検索結果の一覧より銀行情報を選択します。

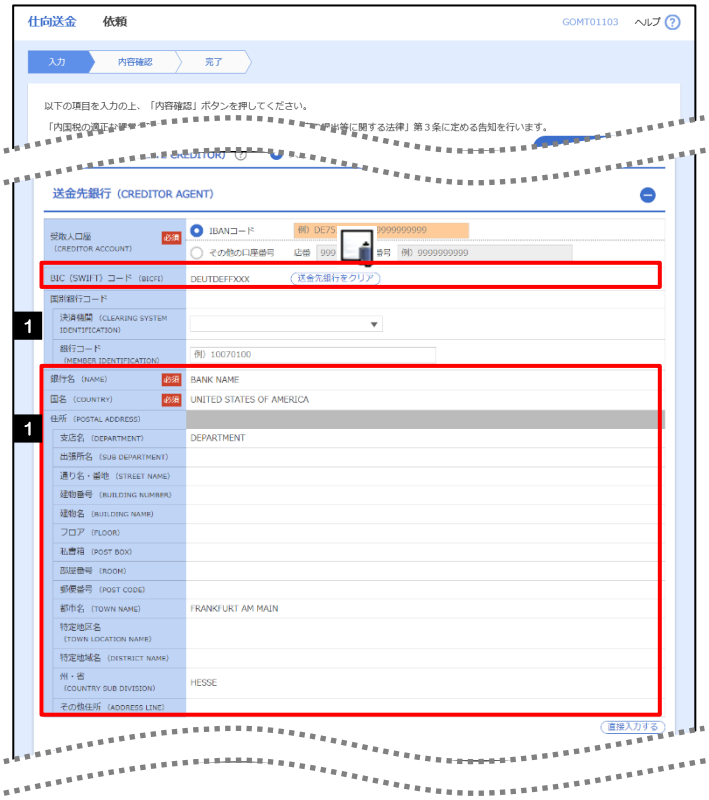
1 BIC（SWIFT）コード リンクを押す。

依頼画面に戻ります。

メモ

➢一覧の検索結果は 100 件まで表示されます。

5.3.4 選択した銀行情報が依頼画面に反映されました。



1 選択した銀行情報を依頼画面に反映

選択した金融機関のBIC（SWIFT）コード、および銀行名・国名・住所が表示されます。

メモ

- 画面に反映された BIC（SWIFT）コード、および銀行名・国名・住所は変更できません。
  入力しなおす場合は「送金先銀行をクリア」（経由銀行の場合は「経由銀行をクリア」）ボタンを押してください。
- 送金先銀行の場合、国別銀行コードは反映後も入力可能ですので、必要に応じて入力してください。（受取人口座についても変更可能です。）
- IBAN コードを入力した場合も「銀行情報を入力して検索」は可能ですが、この場合は入力した IBAN コードと検索結果のBIC（SWIFT）コード（および銀行名・国名・住所）との整合性はチェックされませんので、ご留意ください。

12. 印刷・ファイル取得

1 印刷

お客さまのお申込内容（申込書）などをPDF 形式ファイルで印刷できます。
印刷できるPDF 帳票は、以下のとおりです。

サービス種類	ボタン名	PDF 帳票の種類	取引の選択可否	最大印刷件数
仕向送金	申込書印刷	申込書	○	100 件
	一覧印刷	一覧	×	1,000 件
輸入信用状開設・条件変更	申込書印刷	申込書	○	100 件
	一覧印刷	一覧	×	1,000 件
為替予約	印刷	申込書	×	1 件
	照会結果印刷	申込書	○	100 件
	一覧印刷	一覧	×	1,000 件
	Slip 印刷	予約スリップ	×	1 件

※1 「取引の選択可否」欄が“×”（不可）の場合、取引の選択有無に関わらず、すべての取引を一括印刷します。
ただし、一覧印刷については取引ではなく、取引の一覧を印刷します。
※2 「取引の選択可否」欄が“○”（可能）の場合、同じページに表示されている取引のうち、選択された取引のみ印刷します。
異なるページに跨って表示された取引を選択することはできません。
※3 並び順を変更し再表示した場合、再表示後の順序で印刷されます。

2 ファイル取得

お客さまのお申込内容（申込書）などをファイルとして取得できます。
取得できるファイルは、以下のとおりです。

サービス種類	ボタン名	取得ファイルの種類	取引の選択可否	最大取得件数	取得ファイルの形式	
					CSV形式	全銀形式
仕向送金	申込ファイル取得	申込データ	○	100件	○	―
輸入信用状開設・条件変更	申込ファイル取得	申込データ	○	100件	○	―
為替予約	ファイル取得	申込データ	○	100件	○	―
管理	ファイル取得	操作履歴データ	×	10,000件	○	―

※1「取引の選択可否」欄が“×”（不可）の場合、すべての取引をファイルに一括出力します。
※2「取引の選択可否」欄が“○”（可能）の場合、同じページに表示されている取引のうち、選択された取引のみファイルに出力します。
異なるページに跨って表示された取引を選択することはできません。
※3 全銀形式ファイルのフォーマットについては、「『しがぎん』Bizダイレクト外為サービス操作マニュアル（別冊）」をご参照ください。
※4 並び順を変更し再表示した場合、再表示後の順序でファイルに出力されます。
※5 操作履歴は、画面に表示されていない操作履歴も取得されます。

13. パスワードの管理

1 概要

お客さまのパスワード（ログインパスワード、確認用パスワード）の変更は『しがぎん』Biz ダイレクトから行うことができます。安全にご利用いただくため、パスワードは定期的に変更してください。
『しがぎん』Biz ダイレクトの操作方法については、『しがぎん』Biz ダイレクトオンラインマニュアルの「利用者管理」項目をご参照ください。

▼ログインパスワード・確認用パスワード

■ご自身のパスワードを変更したい

「利用者管理」からご自身のパスワードを変更してください。>>>> P.134 参照
パスワードの変更には、現在利用されているパスワードを入力する必要があります。

■パスワードが利用停止になってしまった

マスターユーザ、または管理者ユーザへ利用停止の解除を依頼してください。>>>> P.136 参照
併せて、パスワードの変更も依頼してください。>>>> P.138 参照
パスワード変更後にログインを行うと「パスワード強制変更」画面が表示されますので、ご自身が利用されるパスワードに変更してください。>>>> P.142 参照
ご自身以外にマスターユーザ、または管理者ユーザがいない場合は、お取引店または『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。

■パスワードを失念してしまった

マスターユーザ、または管理者ユーザへパスワードの変更を依頼してください。>>>> P.138 参照
パスワード変更後にログインを行うと「パスワード強制変更」画面が表示されますので、ご自身が利用されるパスワードに変更してください。>>>> P. 142参照
ご自身以外にマスターユーザ、または管理者ユーザがいない場合は、お取引店または『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。

■ログインしたら「パスワード強制変更」画面が表示された

マスターユーザ、または管理者ユーザが登録したパスワードから、ご自身が利用されるパスワードへ変更してください。>>>> P142 参照
パスワードの変更には、マスターユーザ、または管理者ユーザから連絡されたパスワードを入力する必要があります。

■パスワードの有効期限が切れてしまった

ログインを行うと「パスワード期限切れ」画面が表示されます。>>>> P.143 参照
パスワードの変更には、現在利用されているパスワードを入力する必要があります。

■マスターユーザ、および管理者ユーザがすべて利用停止になってしまった

お取引店または『しがぎん』Bizダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。

▼ワンタイムパスワード

■ワンタイムパスワードが利用停止になってしまった

マスターユーザ、または管理者ユーザへ利用停止の解除を依頼してください。>>>> P.145 参照
ご自身以外にマスターユーザ、または管理者ユーザがいない場合は、お取引店または『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。

▼トランザクション認証

■トランザクション認証が利用停止になってしまった

マスターユーザ、または管理者ユーザへ利用停止の解除を依頼してください。»»» P.147 参照

ご自身以外にマスターユーザ、または管理者ユーザがいない場合は、お取引店または『しがぎん』Bizダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。

2 操作手順

2.1 ご自身のパスワード変更

ご自身のログインパスワード、および確認用パスワードを変更することができます。

2.1.1 トップページにて、［管理］＞［利用者管理］＞［パスワード変更］を選択します。

2.1.2 ログインパスワード、確認用パスワードを変更し、［実行］を押します。

1 ログインパスワードの 変更要否 を選択

変更要否に“変更する”を選択した場合

2 現在のログインパスワード を入力

変更要否に“変更する”を選択した場合

3 新しいログインパスワード を入力

4 確認用パスワードの 変更要否 を選択

変更要否に“変更する”を選択した場合

5 現在の確認用パスワード を入力

変更要否に“変更する”を選択した場合

6 新しい確認用パスワード を入力

7 実行 ボタンを押す

メモ

- 現在ご利用いただいているパスワードを失念された場合は、パスワードの変更は行えません。
  マスターユーザ、または管理者ユーザにパスワードの変更をご依頼ください。》》》 P.138 参照
- 「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、P.10 をご参照ください。

2.1.3 ご自身のパスワードが変更されました。

メモ

➢パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更をご検討ください。
有効期限を過ぎてもパスワードを変更されていない場合、ログインした際に「パスワード有効期限切れ画面」が表示されます。P.143 参照

2.2 パスワード利用停止の解除（マスターユーザ／管理者ユーザ）

マスターユーザ、または管理者ユーザは、パスワード利用停止になった他のユーザを解除（利用可能な状態に）することができます。

2.2.1 トップページにて、［管理］＞［利用者管理］＞［利用者停止・解除］を選択します。

2.2.2 利用者停止・解除一覧画面で、利用停止状態を解除したいユーザを選択し、［実行］を押します。

1 対象ユーザの □ にチェック

①対象ユーザの □ は複数チェックできます。
②「選択 □」をチェックするとご自身を除くすべてのユーザが選択されます。

2 変更後サービス状態 の“利用可能”を選択

3 確認用パスワード を入力

操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。

4 実行 ボタンを押す

メモ

➢一定回数続けて誤ったパスワードを入力した場合、利用停止の状態になります。

状態	説明
ログインパスワード一時利用停止	誤ったログインパスワードを一定回数入力すると、一時的に利用停止の状態になります。 一時利用停止状態は、一定時間が経過すると自動的に解除されます。
ログインパスワード利用停止	「ログインパスワード一時利用停止」が一定回数繰り返されると、利用停止の状態になります。 利用停止状態は、自動的に解除されることはありません。
確認用パスワード一時利用停止	誤った確認用パスワードを一定回数入力すると、一時的に利用停止の状態になります。 一時利用停止状態は、一定時間が経過すると自動的に解除されます。
確認用パスワード利用停止	「確認用パスワード一時利用停止」が一定回数繰り返されると、利用停止の状態になります。 利用停止状態は、自動的に解除されることはありません。

2.2.3 パスワード利用停止が解除されました。

引続き該当ユーザのパスワード変更を行う場合

1 「他ユーザのパスワード変更」の操作手順へお進みください。 P.138 参照

2.3 他ユーザのパスワード変更（マスターユーザ／管理者ユーザ）

マスターユーザ、または管理者ユーザは、他のユーザのログインパスワード、および確認用パスワードを変更することができます。

2.3.1 トップページにて、［管理］＞［利用者管理］＞［利用者情報の管理］を選択します。

2.3.2 利用者一覧画面でパスワードを変更したいユーザを選択し、［変更］を押します。

1 パスワードを変更したいユーザを選択

2 変更 ボタンを押す

メモ

➢ご自身のユーザを選択されても、パスワードの変更はできません。
・ご自身のパスワードを変更する »»» P134 参照

2.3.3 ログインパスワード、または確認用パスワードを変更し、［次へ］を押します。

1 ログインパスワードの“変更する／変更しない”を選択

“変更する”を選択した場合

2 ［ログインパスワード］を入力

3 確認用パスワードの“変更する／変更しない”を選択

“変更する”を選択した場合

4 ［確認用パスワード］を入力

5 ［次へ］ボタンを押す

パスワード以外は変更する必要はありません。
そのまま「次へ」ボタンを押してください。

メモ

- 「ログイン時に強制変更する」にチェックした場合、パスワードを変更されたユーザが次回ログインした際に「パスワード強制変更」画面が表示されます。》》》 P.142 参照
- 「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、P.10 をご参照ください。

2.3.4 利用者変更[権限]画面を表示して、［次へ］を押します。

1 ［次へ］ボタンを押す

2.3.5 利用者変更[口座]画面を表示して、［変更］を押します。

1 変更 ボタンを押す

2.3.6 変更内容を確認し、［実行］を押します。

1 確認用パスワード を入力

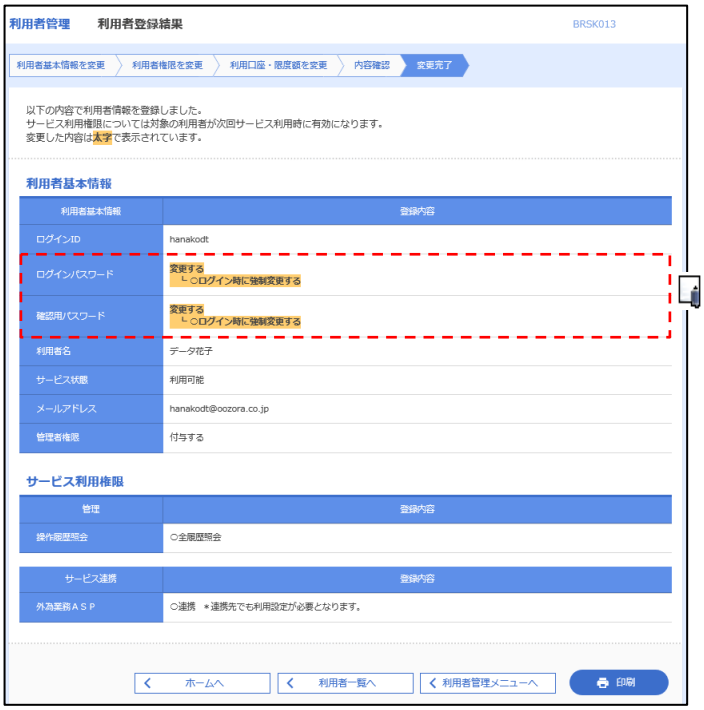
操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。

2 実行 ボタンを押す

メモ

➢変更した項目は、背景をオレンジ色反転して**太字**で表示されます。

2.3.7 パスワードが変更されました。



パスワードを変更されたユーザが自身のパスワードの変更を行う場合

1 「パスワード強制変更」の操作手順へお進みください。 P.142 参照

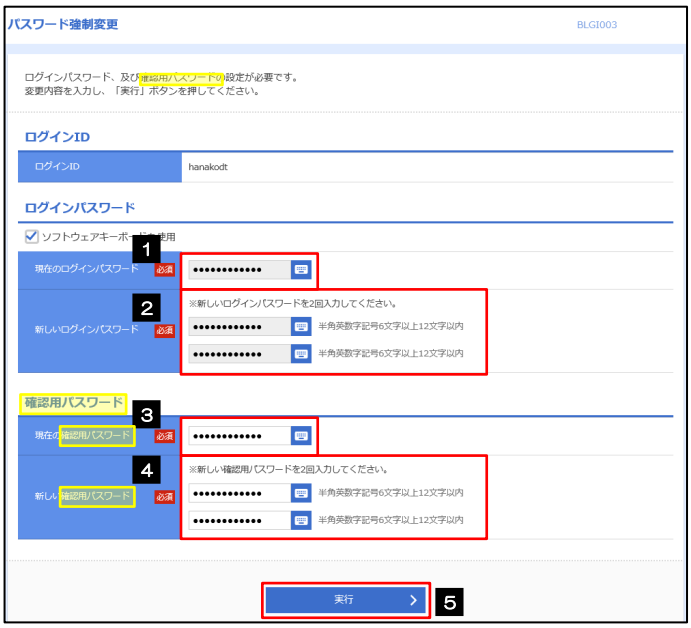
メモ

➢パスワードを変更したユーザに、変更後のパスワードを連絡してください。

2.4 パスワード強制変更

マスターユーザ、または管理者ユーザにパスワードを変更された状態でログインすると、「パスワード強制変更」画面に変更対象のパスワードが表示されますので、ご自身のパスワードへの変更を行ってください。

2.4.1 パスワード強制変更画面に表示された変更対象のパスワードを変更し、［実行］を押します。



1 現在のログインパスワード を入力

マスターユーザ、または管理者ユーザから連絡されたログインパスワードを入力してください。

2 新しいログインパスワード を入力

3 現在の確認用パスワード を入力

マスターユーザ、または管理者ユーザから連絡された確認用パスワードを入力してください。

4 新しい確認用パスワード を入力

5 実行 ボタンを押す

メモ

- マスターユーザ、または管理者ユーザから連絡されたパスワードを失念された場合、パスワードの変更は行えません。もう一度、マスターユーザ、または管理者ユーザにパスワードの変更をご依頼ください。P.138 参照
- 全てのユーザがパスワードの変更を行えない場合、『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。
- 「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、P.10 をご参照ください。

2.4.2 ご自身のパスワードが変更されました。

1 確認 ボタンを押す

トップページが表示されます。

メモ

- パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更をご検討ください。
有効期限を過ぎてもパスワードを変更されていない場合、ログインした際に「パスワード有効期限切れ画面」が表示されます。P.143 参照

2.5 パスワード有効期限切れ

パスワードの有効期限が切れた状態で、ログインすると「パスワード期限切れ」画面に変更対象のパスワードが表示されますので、パスワードの変更を行ってください。

2.5.1 パスワード期限切れ画面に表示された変更対象のパスワードを変更し、［実行］を押します。

1 ログインパスワードの 変更要否 を選択

変更要否に“変更する”を選択した場合

2 現在のログインパスワード を入力

変更要否に“変更する”を選択した場合

3 新しいログインパスワード を入力

4 確認用パスワードの 変更要否 を選択

変更要否に“変更する”を選択した場合

5 現在の確認用パスワード を入力

変更要否に“変更する”を選択した場合

6 新しい確認用パスワード を入力

7 実行 ボタンを押す

メモ

- 現在ご利用いただいているパスワードを失念された場合は、パスワードの変更は行えません。
  マスターユーザ、または管理者ユーザにパスワードの変更をご依頼ください。 P. 138 参照
- すべてのユーザがパスワードの変更を行えない場合、『しがぎん』Biz ダイレクトヘルプデスクまでご連絡ください。
- 「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、P.10 をご参照ください。

2.5.2 ご自身のパスワードが変更されました。

1 確認 ボタンを押す

トップページが表示されます。

メモ

➢パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更を行ってください。

2.6 ワンタイムパスワード利用停止の解除（マスターユーザ／管理者ユーザ）

マスターユーザ、または管理者ユーザは、ワンタイムパスワードが利用停止になった他のユーザの状態を解除（利用可能な状態に）することができます。

2.6.1 トップページにて、［管理］＞［利用者管理］＞［ワンタイムパスワードの利用停止解除］を選択します。

2.6.2 ワンタイムパスワード利用停止解除一覧画面で、利用停止状態を解除したいユーザを選択し、［停止解除］を押します。

1 対象ユーザの □ にチェック

①対象ユーザの □ は複数チェックできます。
②「選択 □」をチェックするとご自身を除くすべてのユーザが選択されます。

2 確認用パスワード を入力

操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。

3 停止解除 ボタンを押す

メモ

➢ワンタイムパスワード認証を繰返し誤った場合、利用停止の状態になります。繰返し回数、認証状態はOTP認証センタで管理されます。

認証状態	説明
利用可能	ワンタイムパスワード認証が利用可能な状態、または停止解除中の場合に表示されます。
停止中	ワンタイムパスワード認証を繰返し誤った場合に表示されます。
―	ワンタイムパスワード認証が不要なユーザに表示されます。

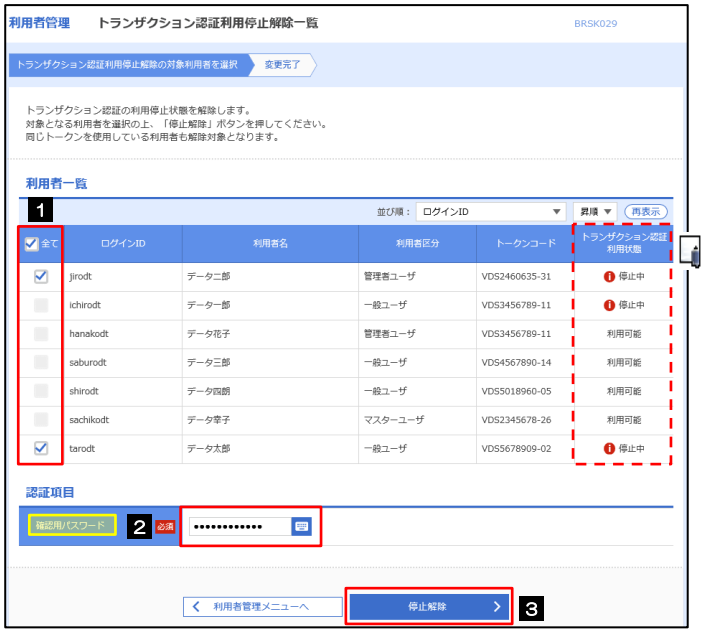
2.6.3 ワンタイムパスワードの利用停止が解除されました。

2.7 トランザクション認証利用停止の解除（マスターユーザ／管理者ユーザ）

マスターユーザ、または管理者ユーザは、トランザクション認証が利用停止になった他のユーザの状態を解除（利用可能な状態に）することができます。

2.7.1 トップページにて、［管理］＞［利用者管理］＞［トランザクション認証の利用停止解除］を選択します。

2.7.2 トランザクション認証利用停止解除一覧画面で、利用停止状態を解除したいユーザを選択し、［停止解除］を押します。



1 対象ユーザの □ にチェック

①対象ユーザの □ は複数チェックできます。
②「選択 □」をチェックするとご自身を除くすべてのユーザが選択されます。

2 確認用パスワード を入力

操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。

3 停止解除 ボタンを押す

メモ

➢トランザクション認証を繰返し誤った場合、利用停止の状態になります。

認証状態	説明
利用可能	トランザクション認証が利用可能な状態、または停止解除中の場合に表示されます。
停止中	トランザクション認証を繰返し誤った場合に表示されます。
ー	トランザクション認証が不要なユーザに表示されます。

2.7.3 トランザクション認証の利用停止が解除されました。